



H.264 / H.265 Video Compression

AHD・TVI 4.0/3.0/2.0/1.0/アナログ対応ハイブリッドデジタルレコーダー

VAN-0415R / VAN-0815R / VAN-1615L

取扱説明書

✓ PLUS.CO.LI

ご使用いただく前に

デジタルビデオレコーダー(以下DVR)をご購入頂きましてありがとうございます。
正しくDVRをお取り扱いするため、この取扱説明書をよくお読みの上、安全にお使いください。
お読みになった後は、いつでも見られるように大切に保管してください。

本書で説明しているソフトウェア、ハードウェアは著作権法により保護されています。
著作権法の中で一般的な使用のためにコピーする行為のほか、販売者の許可を受けずに、
取扱説明書の内容の一部または全部をコピー、編集、再印刷や他の言語に翻訳することはできません。
本仕様は、製品の性能向上のため予告なく変更されることがあります。

製品の保証および責任の制限

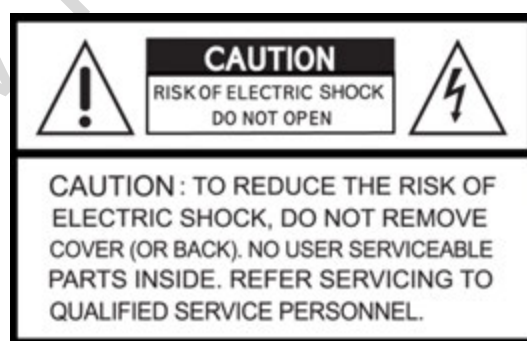
本製品の使用または、本製品の不具合から生じるいかなる損害(データの損失、金銭等の損失、賠償等)
について製造メーカー及び、販売店は免責されるものといたします。
製品保証は、下記に起因する不具合、故障については保証期間中である場合でも
保証対象外とさせていただきます。

- ・ユーザーの取り扱い不注意による故障の場合
- ・ユーザーが故意に分解、部品等を交換した場合
- ・定格電源以外の電源を接続した場合
- ・自然災害による故障の場合(火災、洪水、津波など)

ここでの保証は、本製品の保証のみを意味します。
保証期間後の検証および修理はすべて有償となります。
また、保証期間中にも、上述した保証の範囲外の事項についての修理や調査は有償となります。
有償修理を希望する場合は、販売店にお問い合わせください。

注意事項

本書で表現されている記号は、危険レベルの意味を付与する記号です。
この記号は、危険の程度とリスクの可能性に基づいて区別されます。
製品を使用する前に、この警告記号を熟読、次の製品を使用してください。



記号の説明



この記号は、重要な操作および保守の案内文があることを意味します。



この記号は、本製品のケース内で発生する「危険な電圧」により感電、
特性および人命被害または死亡の危険性があることを意味します。



危険

メーカーの許可を受けていない変更または改造を行う事は大変危険です。
製品の保証外となるほか、本製品を起因した火災や爆発の恐れがあります。

互換性がない電池を使用した場合、火災や爆発の恐れがございます。
メーカーが推奨する電池、またはこれに相当する種類の電池と交換してください。
使用した電池は、電池メーカーの指示に従って廃棄してください。

安全のために、以下の注意事項を必ず守ってご使用ください。

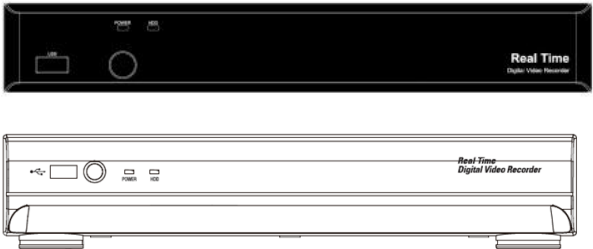





警告

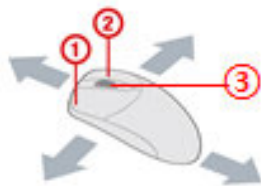
- 本製品が雨や湿気にさらされないようにしてください。感電する恐れがあります。
- 本製品から煙が出る場合は、本製品の使用を直ちに中止してください。
- 本製品を分解、改造しないでください。火災や爆発の恐れがあります。
- 本製品の上に重いものや鋭利なものを置かないでください。故障の原因となります。
- 本製品をご使用する際には、平らな場所に設置してください。
- 本製品に衝撃や振動を与えないようにご使用ください。
- 本製品を設置する際には換気口を塞がないように壁などから離して設置してください。
また、換気口に埃が溜まらないようにしてください。
- 本体内の空気の流れを妨げるような設置は避けてください。機器が破損する場合があります。
- 本製品の修理等については販売店やメーカーへご連絡ください。
- カメラや外部機器を接続する際には本製品の電源を切った状態で接続を行って下さい。
- 本製品を不適切に使用などにより発生した損害等についてはメーカー及び、販売店は
免責されるものとします。
- ユーザーが故意に修理や改造を起因とする問題についてはいかなる場合でも
メーカー及び販売店は免責されるものとします。

梱包品一覧

本製品をご使用いただく前に、付属品に不足がないか予めご確認ください。

DVR本体	
取扱説明書、ソフトウェアCD	
赤外線リモコン・USBマウス リモコンテスト用単三電池2本	
ACアダプタ・ACケーブル	 DC12V 5A

マウス使用時の操作方法



- ① 左ボタン：選択する際に使用します。
- ② 右ボタン：ポップアップメニュー表示の際に使用します。
- ③ ホイール：ドロップダウンメニューの変更に使用します

製品仕様

製品名		VAN-0415R	VANP-0815R	VAN-1615L	
製品概要		AHD・TVI4.0/3.0/2.0/1.0・アナログ対応 DVR			
映像端子	入力	映像入力端子数(BNC)	4	8	16
		対応フォーマット	AHD・TVI・アナログ		
	出力	メインモニター側	HDMI×1(最大 1920×1080) VGA×1 (最大 1920×1080)		HDMI×1(最大 3840×2160) VGA×1 (最大 1920×1080)
		サブモニター	CVBS(サブモニター出力 or スポット出力選択式)		
音声端子	オーディオコーデック / 入力 / 出力	G.711 / 4 / 1(RCA・HDMI 選択式)			
アラーム端子	センサー入力 / アラーム出力	4 / 1			
信号端子	RS-485	1			
録画	映像圧縮方式		H.265 (Main Profile) / H.264 (High Profile)		
	AHD・TVI	4MP30p カメラ	1CH あたり最大 15fps(4MP Lite 録画解像度:1280×1440)		
		4MP15p カメラ	1CH あたり最大 10fps(録画解像度:2560×1440)		
		2MP カメラ	1CH あたり最大 15fps		
		1MP カメラ	1CH あたり最大 30fps		
	アナログカメラ	704×480	1CH あたり最大 30fps		
	画質設定		5 段階		
	録画モード		常時録画 / モーション / モーション&常時 / センサー / センサー&常時 / スケジュール		
イベント前録画 / イベント後録画		最大 20 分 / 最大 60 秒			
再生	検索		日時指定 / イベント / カレンダー / クイックサーチ / モーションサーチ / ログ		
	同時再生数	1 / 4	1 / 4 / 8	1 / 4 / 9 / 16	
	再生速度	x0.25, x0.5, x2, x4, x8, x16, x32, x64			
バックアップ	対応媒体		USB メモリー(FAT32・32GB まで)・USB ハードディスク(FAT32・2TB まで)		
	バックアップフォーマット		BMP・AVI・専用フォーマット(NSF)・EXE		
	大容量バックアップ対応		対応 (1 時間単位 最大 24 時間分、USB HDD は FAT32 形式 HDD2TB まで)		
ストレージ	HDD	搭載可能 HDD	1 台 (1 台あたり最大 10TB まで)	2 台 (1 台あたり最大 10TB まで)	
	USB 端子	前面 / 背面	1 / 1		
入力機器	入力方式		リモコン・マウス・キーボードコントローラー(オプション)		
ネットワーク	ネットワーク対応方式		10/100 Base-T		
	DDNS 機能 / サブストリーム		対応		
その他機能	サマータイム / NTP (Network Time)		対応		
	デジタルズーム / S.M.A.R.T / ビープ音 / 多国語		対応		
ネットワーク接続	モバイルフォン対応 OS		iPad・iPhone・Android		
	インターネットブラウザ用 Web		Internet Explorer / Microsoft Edge / Google chrome		
	パソコン用クライアントソフト		UMS Client / USM Multi Client (64 channels)		
	リモートセットアップ / アップグレード		対応		
電源	電圧・電流		DC 12V 2A	DC 12V 3A	DC 12V 5A
設置環境	動作時周辺温度 / 保管時周辺温度		5°C ~ 40°C / -10°C ~ 50°C		
湿度	動作時湿度		20% ~ 80% (結露状態ではないこと)		
寸法	外形寸法 (幅 × 高さ × 奥行) mm		300(W)×53(H)×207(D)		340(W)×68(H)×262(D)
重量	本体重量(HDD 未搭載時)		約 1Kg	約 1.12Kg	約 1.5Kg

注・ 本製品の形状や仕様は製品改善の為、予告なく変更する場合がございます。予めご了承ください。

目次

1. 製品概要	10
2. 機能説明	11
2-1. 本体正面	11
2-2. 本体背面	12
2-3. 赤外線リモコン	13
3. メニュー構造	14
4. 初期設定	16
5. ライブ画面	17
5-1. ログイン	20
5-2. デジタルズーム	20
5-3. ポップアップメニュー	20
5-4. PTZカメラ操作	22
6. 検索・再生	23
6-1. 検索画面	23
6-2. クイックサーチ	24
6-3. タイムライン検索	25
6-4. イベント検索	26
6-5. 先頭映像検索	26
6-6. 最終映像検索	26
6-7. 日時指定検索	27
6-8. ログ	27
6-9. 再生	28
7. バックアップ	29
7-1. スクリーンショット(静止画) 保存	29
7-2. 録画データのバックアップ	29
7-3. バックアップ動画再生	31
7-3-1. HD Player操作ボタン	31
7-3-2. AVIバックアップ	33
8. 各種設定	34
8-1. 画面表示設定	34
8-2. 録画設定	36
8-2-1. スケジュール録画設定	37
8-3. デバイス設定	38
8-3-1. モーション検知領域設定	39
8-4. 録画装置設定	40
8-5. システム設定	41
8-6. セキュリティー設定	44
8-7. ネットワーク設定	46
8-8. 設定管理	48

9. ネットワーククライアント概要	49
9-1. WEB Cliewntの特徴	49
9-2. WEB Clientへの接続	50
9-3. インストールと起動	51
9-4. WEB Clientの基本操作	52
9-4-1. ログイン	52
9-4-2. 操作ボタン	53
9-4-3. ポップアップメニュー	55
9-4-4. デジタルPTZ	55
9-5. 録画検索モード操作方法	56
9-5-1. 操作ボタン	56
9-6. 録画データ検索・再生・バックアップ	58
9-6-1. 録画データの検索と再生方法	58
9-6-2. ポップアップメニュー	59
9-6-3. デジタルPTZ	59
9-7. 録画データのバックアップ	60
9-8. Remote Log	61
10. WEB SETUP(遠隔設定)	62
10-1. DISPLAY	63
10-2. RECORD	63
10-3. DEVICE	63
10-4. STORAGE	64
10-5. SYSTEM	64
10-6. SECURITY	64
10-7. NETWORK	65
10-8. UPGRADE	65
10-9. INFORMATION	65
11. UMS Clientの特徴	66
11-1. UMS Clientのインストールと起動	66
11-1-1. UMS Clientのインストール	66
11-1-2. UMS Clientの起動	67
11-2. UMS Clientの設定	67
11-3. UMS Clientの基本操作	72
11-3-1. 操作ボタン	72
11-3-2. ポップアップメニュー	74
11-3-3. デジタルPTZ	74
11-4. 録画検索モード操作方法	75
11-4-1. 操作ボタン	75
11-5. 録画データ検索・再生・バックアップ	77
11-5-1. 録画データの検索と再生方法	77
11-5-2. ポップアップメニュー	78
11-5-3. デジタルPTZ	78

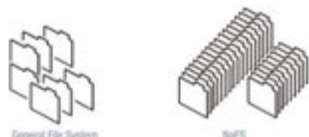
11-6. 録画データのバックアップ	79
11-7. Remote Log	80
12. UMS Multi Clientの特徴	81
12-1. UMS Multi Clientのインストールと起動	81
12-1-1. UMS Multi Clientのインストール	81
12-1-2. UMS Multi Clientの起動	82
12-2. UMS Multi Clientの設定	82
12-3. UMS Multi Clientの基本操作	86
12-3-1. DVR情報の登録方法	88
12-3-2. DVR情報の削除方法	88
12-3-3. DVR情報の修正とローカル検索	88
12-3-4. ポップアップメニュー	89
12-3-5. デジタルPTZ	89
12-4. 録画検索モード操作方法	90
12-4-1. 録画データ検索・再生・バックアップ	92
12-4-2. 録画データの検索と再生方法	93
12-4-3. ポップアップメニュー	94
12-4-4. デジタルPTZ	94
12-5. Remote Log	95
13. Android端末からの接続	96
13-1. iUMSへの登録、ライブ接続方法	96
13-2. 録画検索及び再生方法	98
14. iOS端末からの接続	99
14-1. iUMSへの登録、ライブ接続方法	99
14-2. 録画検索及び再生方法	100
付録. 保証書	102

1. 製品概要

- AHD・TVI 4.0/3.0/2.0/1.0 映像・アナログ映像入力自動識別機能対応
- 高画質ながら高圧縮が可能な H.264 / H.265 映像圧縮方式対応(選択式)



- 信頼性の高いファイルシステム



- PENTA PLEX 機能 (録画、再生、ネットワーク、バックアップ、ライブ同時実装)
- VGA と HDMI、CVBS の同時利用が可能(CVBS 出力は SPOT 出力切換え対応)
- HDMI、VGA による高画質、高解像度表示 (最大解像度 1920×1080 対応、VAN-1615L は HDMI 4K 出力対応)
- AHD・TVI 4MP/3MP/2MP/1MP アナログ録画に対応
- 音声双方向に対応



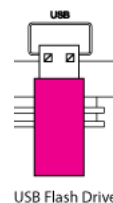
- 音声 4 系統入力及び、録音に対応(1~4ch)



- チャンネル毎に個別録画設定が可能



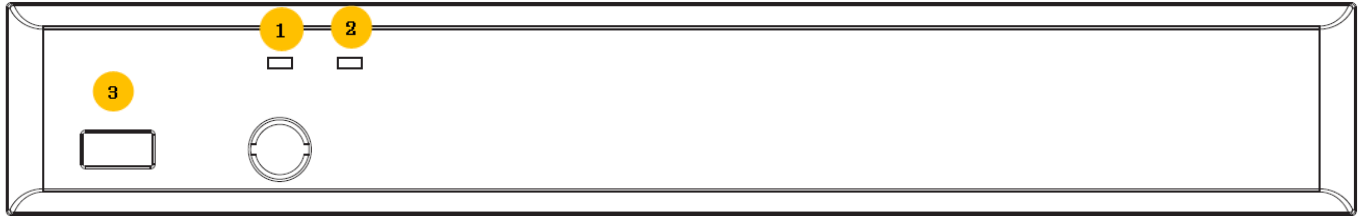
- モーション検知機能
- 映像入力信号識別・映像口ス検知機能
- カメラ映像のカバー機能
- PTZ カメラ制御機能
- 簡単かつシンプルな操作性
- USB メモリー及び、ネットワークからのファームウェアアップグレード機能
- 簡単便利な USB メモリーを利用したバックアップ機能
- 自動実行形式の EXE 方式や専用 NSF ファイル方式、AVI ファイル方式によるバックアップ
- インターネットブラウザ経由での Web Viewer・専用ソフトウェア UMS Client
複数拠点接続確認用の UMS Multi Client・スマートフォン向け Mobile Viewer(iUMS)
ネットワーククライアントソフトウェアによる多種多様なネットワーク接続方法
- ※ 最大同時接続数 4 クライアント(メインストリーム(録画データの再生含む)×1、サブストリーム×3)
- ※ iOS、android 向けアプリ「iUMS」については有限のサービスとなります。
- 1 台あたり 10TB SATA ハードディスクに対応し、VAN-1615L は最大 20TB まで搭載可能
- メーカー提供による無償 DDNS(無償 DDNS は有限のサービスとなります。)



2. 機能説明

2-1. 本体正面

・ VAN-0415R / VAN-0815R



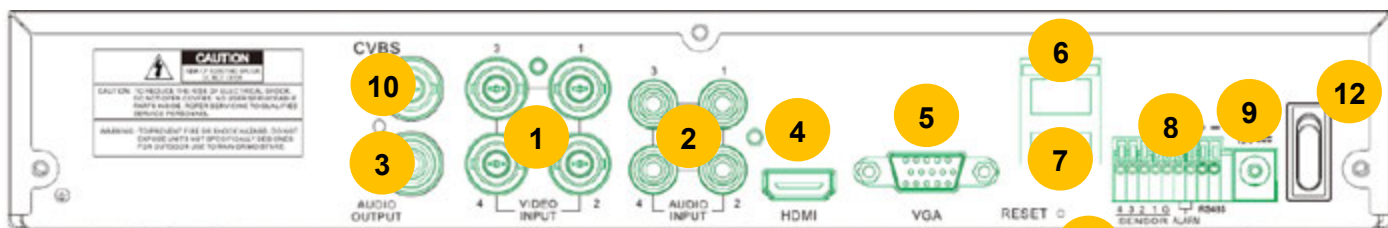
・ VAN-1615L



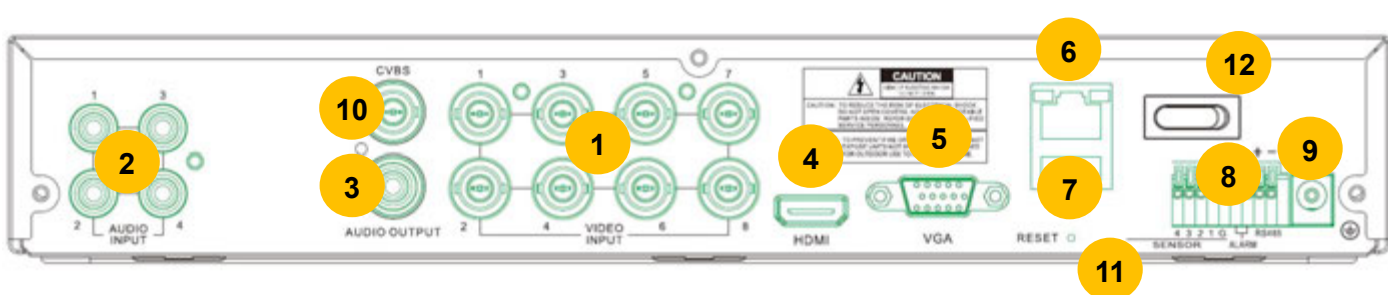
- ① **POWER LED:** レコーダー動作時に点灯します。
- ② **HDD LED:** レコーダーシステムがHDDアクセス時に点滅します。
- ③ **USB:** USBメモリーやUSBハードディスクを使用する際のバックアップ及び、USBメモリーを使用する際のファームウェアアップグレードの際に使用します。

2-2. 本体背面

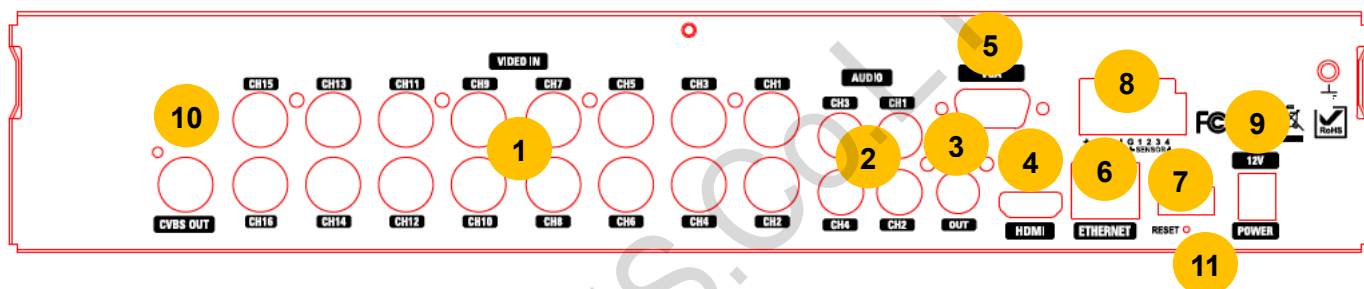
・ VAN-0415R



・ VAN-0815R

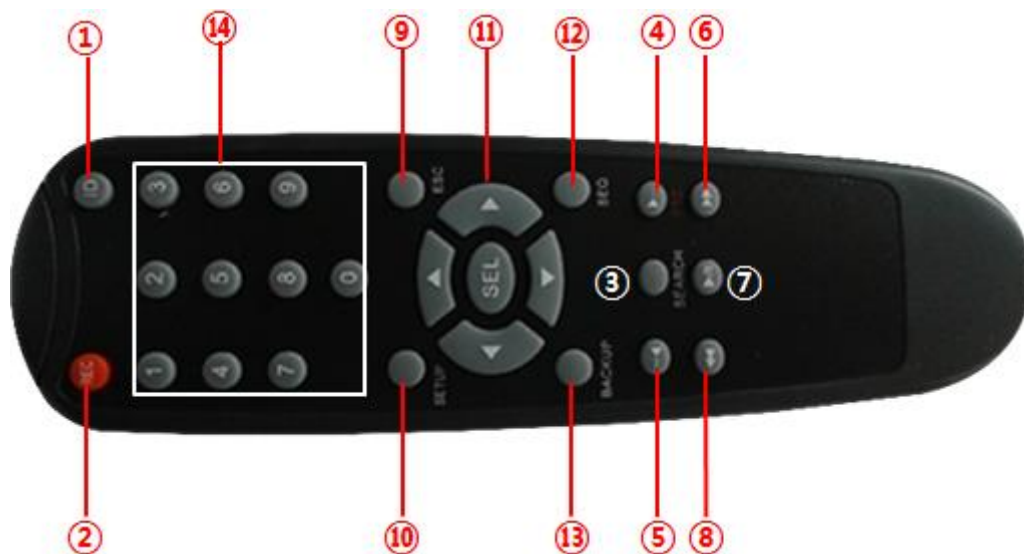


・ VAN-1615L



NO	名称	機能
1	映像入力端子	カメラからの映像信号入力端子です。
2	音声入力端子	音声入力用端子です。
3	音声出力端子	音声出力用端子です。 (音声出力をHDMIに設定した場合は出力されません。)
4	HDMI OUT	HDMI対応モニターとの接続に使用します。
5	VGA OUT	VGA対応モニターとの接続に使用します。
6	ネットワーク端子	LAN接続用のRJ-45コネクタ。遠隔監視等で使用します。
7	USBポート	USBメモリー、USBマウスなどで使用します。
	センサー入力端子	センサーからの入力信号を受ける場合に使用します。
8	アラーム出力端子	本機からアラーム信号を発する場合に使用します。 (0.5A/125V, 1A/30V)
	RS-485	RS-485 PTZカメラ制御用端子です。(+, -)
9	電源コネクタ	本製品添付のAVアダプター(DC12V 5A)をご使用ください。
10	CVBS	サブモニターとの接続に使用します。
11	RESTボタン	長押しするとピープ音が単音4回、長音1回を2周するまで押したままにすることで設定を初期化します。
12	主電源	レコーダーへのON/OFFを行います。

2-3. 赤外線リモコン



- ① IDボタン: リモコンIDを変更する場合に使用します。
- ② RECボタン: 手動録画を開始/終了する場合に使用します。
- ③ SEARCHボタン: 録画データを検索する場合に使用します。
- ④ PTZボタン・F/ADV(先送り)ボタン:
 - ライブ時- PTZメニューを開きます。
 - 再生時 - 60秒先の地点に移動します。
 - 一時停止時 - 1フレーム次の映像を呼び出します。
- ⑤ F/REW(巻戻し):ボタン
 - 再生時 - 60秒前の地点に移動します。
 - 一時停止時 - 1フレーム前の映像を呼び出します。
- ⑥ FF(早送り): 再生時の映像を早送りにします。(早送り中に押すと倍率が変わります。)
- ⑦ PLAY/PAUSE: 再生または一時停止します。
- ⑧ REW(巻戻し): 再生時の映像を巻戻します。(巻き戻し中に押すと倍率が変わります。)
- ⑨ ESCボタン:
 - セットアップ時 - 現在の設定項目から戻る機能になります。
 - 再生時 - 再生モードを中止しライブ画面に戻ります
 - システムロック機能 -5秒間長押しするとシステムロックが有効になります。
 - システムロック解除 - システムロック時、5秒間長押しすると解除画面に移行します。
- ⑩ SETUPボタン: SETUP メニューを開きます。
- ⑪ 方向キー: 各メニュー内で項目を選択する際にカーソルを動かすために使用します。
- ⑫ SEQボタン: シーケンシャル(自動カメラCH切替え)機能を実行します。
- ⑬ BACKUPボタン: ライブ画面・再生時にバックアップメニューを表示する時に使用します。
- ⑭ 数字キー: カメラCHの選択やDVRのID設定等で使用します。

※リモコンIDの変更方法

変更するリモコンID番号と同じ数字ボタン(一桁の場合は頭に0を付けます)を使用して押した後、IDボタンを押すことでリモコンIDが 変更されます。

例: リモコンIDをID2へ変更する場合、数字ボタンの0→2の順に押し最後にIDボタンを押します。

3. メニュー構造

- 画面表示
 - OSD表示
 - OSD表示コントラスト
 - 画面自動切換え
 - 画面自動切換え周期
 - チャンネル
 - ネーム
 - 映像非表示
 - 映像調整
 - 映像出力
 - サブモニター出力
 - サブモニタータイプ
- 録画
 - チャンネル
 - 録画解像度
 - 録画フレーム
 - 画質
 - 録画モード
 - センサー録画
 - イベント前記録
 - イベント後記録
 - 音声
 - スケジュール
 - コーデックのタイプ
- デバイス
 - アラーム出力
 - コントローラー&PTZ
 - スポットモニター設定
 - チャンネル
 - モーション領域
 - モーション感度
 - ボタン音
 - リモコン ID
 - センサー
 - タイプ
 - オーディオ出力
- 録画装置
 - 上書き
 - HDDフォーマット
 - HDD情報
 - 記録保存日数制限
 - 記録保存日数
- システム
 - システム名
 - システム情報
 - 言語
 - 日付の形式
 - 日時設定
 - クライアントアクセス
 - NTP
 - メール送信

- システム再起動
- システムイベント通知

■ セキュリティー

- 使用者権限
- 使用者名変更
- 使用者パスワード
- データ検索権限
- 遠隔監視権限
- 遠隔再生時間制限
- USB認証読込
- HTTPS使用

■ ネットワーク

- ポート番号
- ネットワークオーディオポート
- WEBポート
- ネットワークタイプ
 - IPアドレス
 - サブネットマスク
 - ゲートウェイ
 - DNS (第1)
 - DNS (第2)
- DDNS
- ネットワークストリーム
- P2P サービス

■ 設定管理

- USBへ設定保存
- USBから設定読込
- 使用者設定を戻す
- 工場出荷初時に戻す
- ファームウェアアップグレード

4. 初期設定

DVRに電源が投入されると、モニター上にロゴ画面が表示され、下図の初期設定ウィザードの「言語選択画面」が表示されます。

ウィザードは言語選択、日時設定、パスワード設定の順で表示されます。

初めに使用する言語を選択します。使用言語選択後、「次へ」または、「閉じる」を選択します。

「次へ」を選択すると日時設定画面に、「閉じる」を選択すると「パスワード設定画面」に移動します。

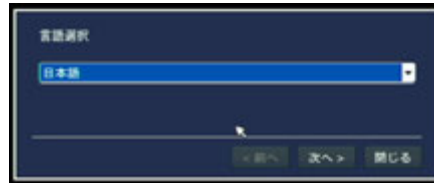


図. 言語選択画面

「日時設定画面」上ではレコーダーに、現在の日時を設定します。


「時計設定」左側のチェックボックスにチェックを入れることで日時の設定が可能になります。

日時設定を適用するには「完了」を選択します。日時の変更を行わない場合は「閉じる」を選択します。



図. 日時設定画面

「パスワード設定画面」ではレコーダーに登録されているアカウント「admin(管理者)、USER1~9」のパスワードを一括設定します。

「新しいパスワード」欄右側の  ボタンを選択し、バーチャルキーボードを表示させます。表示されたバーチャルキーボードを使用しパスワードを入力します。

※パスワードは大文字、小文字の英字、数字記号を含めた最大31文字まで設定が可能です。

パスワード入力後、「ENTER」を選択する事で「新しいパスワード」に登録されます。

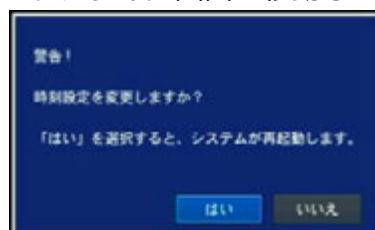
同様に「確認」に「新しいパスワード」で登録したパスワードを入力し、「確認」を選択します。



図. 初期設定ウィザード画面

パスワード設定後、日時設定にて日時の変更をされている場合、下図の再起動確認メッセージが表示されます。「はい」を選択すると再起動し時刻修正を行います。

「いいえ」を選択すると時刻修正を行わず、ライブ画面に移動します。



5. ライブ画面

DVRに電源が入ると、製品が起動し、下図のような画面が表示されます。

各チャンネルにカメラが接続されている場合は、画面には各カメラの映像が表示されます。

画面には、現在の製品の時間、各チャンネルの録画オプション、ネットワーク接続状態などに対するアイコンが表示されます。マウスやリモコンを使用して操作及び、メニュー設定をすることができます。

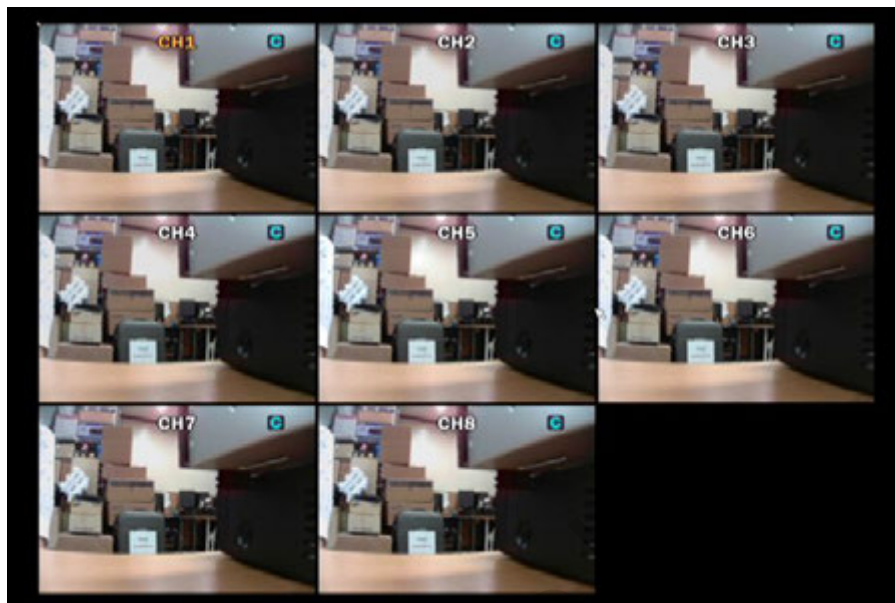






図. ライブ画面

表. メニュー及びアイコン説明


アイコン	説明
	電源ボタン
	<p>選択すると、システム終了の確認メッセージが表示されます。</p> <p>「はい」を選択するとログイン画面が表示されます。</p> <p>管理者パスワードを入力後、「OK」ボタンを選択する事で、システム終了メッセージ表示後、ACアダプタを抜くことができます。</p> <p>「いいえ」を選択するとシステム終了をキャンセルします。</p>
	ロックボタン
	<p>選択すると、ログイン画面が表示されます。管理者パスワードを入力し、「OK」ボタンを選択する事でシステムロックを行います。</p> <p>システムロック中は操作が行えません。</p> <p>システムロック後、再度選択するか、画面上でマウスのボタンをクリックした際に表示される「ロック解除」を選択し、表示されたログイン画面で管理者パスワードを入力することでシステムロックを解除します。</p>
	メニューボタン
	<p>選択するとログイン画面が表示されます。</p> <p>ログイン後、設定メニューが表示されます。</p>

	<p style="text-align: center;">音声ボタン</p> <p>選択毎に、音声出力のON/OFFを切り替えます。</p>
	<p style="text-align: center;">検索ボタン</p> <p>選択するとログイン画面が表示され、ログインすることで検索メニューを表示します。</p>
	<p style="text-align: center;">バックアップ(静止画保存)ボタン</p> <p>選択するとメッセージが表示され、USBメモリー接続後に「開始」ボタンを選択すると現在のライブ画面を静止画保存します。(jpg形式)</p>
	<p style="text-align: center;">カメラPTZボタン</p> <p>選択すると、ログイン画面が表示されます。 ログイン後、PTZ操作パネルを表示します。</p>
	<p style="text-align: center;">画面自動切換え(シーケンス)ボタン</p> <p>レコーダーのチャンネル数より少ない分割画面表示中に選択すると、現在の表示形式のまま、表示チャンネルを自動で切替えます。 再度、選択する事で画面自動切換えを停止します。</p>
	<p style="text-align: center;">手動録画選択ボタン</p> <p>選択すると設定された録画条件にかかわらず、常時録画を行います。 手動録画中は録画アイコンが●に変わります。 手動録画中に再度選択するとログイン画面が表示されます。 ログイン後、手動録画を終了し、設定された録画条件での録画に戻ります。</p>
	<p style="text-align: center;">アラーム出力ボタン</p> <p>アラーム出力機能のON/OFFを切替えます。 ONに設定されると、アラーム出力機能ON/OFFアイコンが点灯し、設定条件に合わせアラーム出力を行います。 OFFの場合、アラーム出力ON/OFF機能アイコンが消灯し、アラーム出力の条件に関わらず、アラーム出力を行いません。</p>
	<p style="text-align: center;">表示分割切替えボタン</p> <p>選択した分割表示に切替えます。</p>
	<p style="text-align: center;">システムロック状態表示アイコン</p> <p>システムロック中に点灯します。解除することで消灯します。</p>
	<p style="text-align: center;">アラーム出力機能ON/OFFアイコン</p> <p>アラーム出力機能がONに点灯します。アラーム出力機能がOFFの場合、消灯します。</p>
	<p style="text-align: center;">アラーム出力アイコン</p> <p>各イベント（センサー、動作検知、入力信号の損失など）に応じたアラーム出力が設定され、アラーム出力状態のときにアイコンが点灯します。</p>

	<p style="text-align: center;">音声出力アイコン</p> <p>現在の音声出力の状態を表示します。 ※音声は音声入力されているチャンネルを選択すると出力されます。  ライブ音声消音時に表示されます。  表示されているチャンネルの音声が出力されます。</p>
	<p style="text-align: center;">イベントアイコン</p> <p>モーションやセンサー等のイベント発生時に点灯します。</p>
	<p style="text-align: center;">ネットワークアイコン</p> <p>ネットワークアクセスが行われている際に点灯します。</p>
	<p style="text-align: center;">画面自動切換えアイコン</p> <p>画面自動切換えが実行中に点灯します。</p>
	<p style="text-align: center;">日時表示</p> <p>現在の年/月/日/時/分/秒が表示されます。</p>
	<p style="text-align: center;">リモコンID表示ボタン</p> <p>現在のDVRに設定されているリモコンのIDが表示されます。 初期値は“ALL”で設定されており、設定した場合は設定したIDが表示されます。</p>
	<p style="text-align: center;">HDD使用容量表示</p> <p>搭載されたハードディスクの使用容量をパーセント表示します。(0-99%) 上書き録画時は99%表示となります。</p>
	<p style="text-align: center;">常時録画アイコン</p> <p>常時録画中に各チャンネルの右上に表示されます。</p>
	<p style="text-align: center;">手動録画アイコン</p> <p>手動録画中に各チャンネルの右上に表示されます。</p>
	<p style="text-align: center;">モーション録画アイコン</p> <p>モーション録画中に各チャンネルの右上に表示されます。</p>
	<p style="text-align: center;">センサー録画アイコン</p> <p>センサー録画中に表示されます。</p>

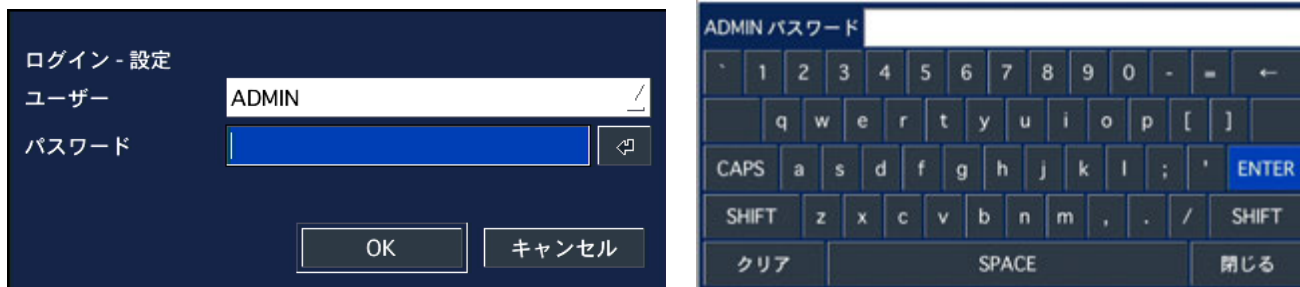
5-1. ログイン

本機種では設定や特定の操作については、第三者からの不正な操作を防ぐため ID、パスワードで保護されています。設定やカメラ PTZ などの操作を選択すると画面上にログイン画面が表示されます。

使用する権限者 ID を選択後、パスワードを入力しログインする事で設定や、操作を行う事が出来ます。パスワードを入力するにはパスワード欄右側の  ボタンを選択または、リモコンカーソルをパスワードに合わせ、「SEL ボタン」を押すと画面上にバーチャルキーボードが表示されます。

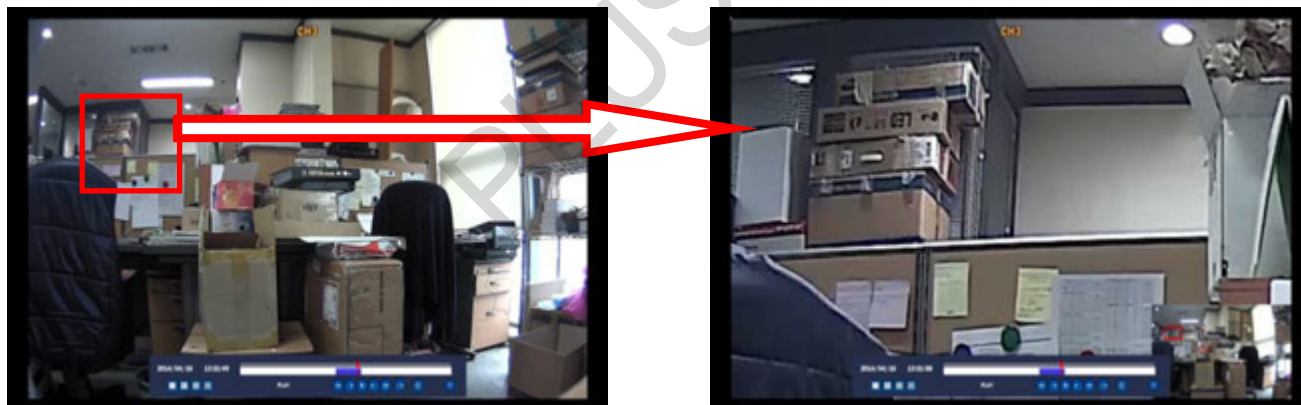
表示されたバーチャルキーボードを使用しパスワードを入力します。

※パスワードには初期設定にて設定したパスワードを使用します。



5-2. デジタルズーム

ライブ中や録画再生中に1画面表示へ変更後、マウスの左ボタンをクリックしながらマウスを動かす事で画面上に赤枠が表示されます。範囲の大きさを選択後、左ボタンを離すことで選択した範囲をデジタルズームします。(アスペクト比は固定されず、選択した範囲が画面全体に表示されます。) デジタルズームを終了するには再度、マウスの左ボタンをクリックします。



5-3. ポップアップメニュー

本機に USB マウスが接続されている場合、ライブ画面中にマウスの右ボタンを押すことでポップアップメニューを表示させることができます。

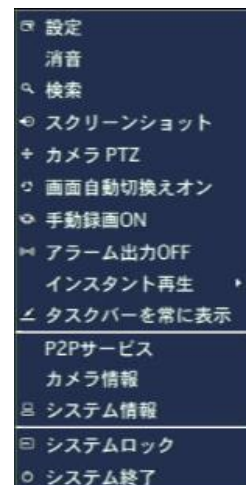
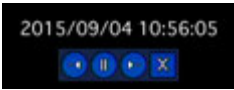
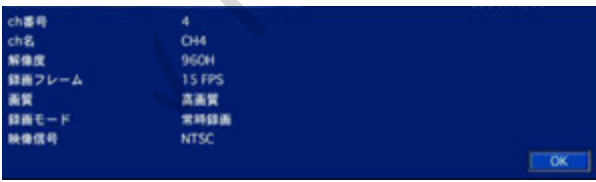
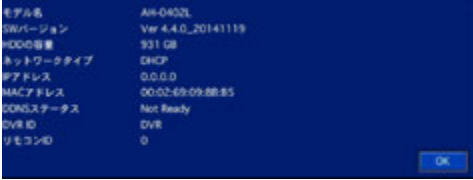


表. ポップアップメニュー

設定	設定メニューが表示されます。(要ログイン)
消音	選択すると音声出力を停止します。消音中は右側に V が表示されます。 音声出力を行うには消音ボタンを再度選択し、音声入力のあるチャンネルを選択します。
検索	録画データの検索メニューが表示されます。(要ログイン)
スクリーンショット	ライブ画面のバックアップ(静止画保存)を行います。
カメラPTZ	PTZカメラ接続時PTZ操作を行う操作パネルを表示します。(要ログイン)
画面自動切り替えON	各カメラのライブ画面を指定時間で自動的に切り替えます。
手動録画ON	手動録画を選択すると設定された録画モードに関係なく常時録画に変更されます。 解除には、手動録画をもう一度押し、IDとパスワードを入力すると解除されます。
アラーム出力OFF	選択することでアラーム出力機能のON/OFFが選択できます。 アラーム出力機能がOFFの場合、アラーム出力条件を満たしていても動作しません。
インスタント再生	選択したチャンネルの録画データを選択したチャンネル画面上で再生します。 再生は10秒前/20秒前/30秒前/60秒前から選択できます。 インスタント再生中は画面上に時刻と操作ボタンが表示されます。  再生中は一時停止と一時停止中の1秒戻し/1フレーム進み、終了のみ操作が可能です。 注意：インスタント再生では音声出力はされません。
タスクバーを常に表示	選択するとタスクバーを常に表示します。 タスクバーを自動的に隠す場合は「タスクバーを自動隠し」を選択します。
P2P サービス	QRコードでの遠隔設定の際のQRコードを表示します。(要ネットワーク設定・ログイン)
カメラ情報	選択したチャンネルの情報を表示します。 
システム情報	現在のシステム情報を表示します。 
システムロック	管理者モードでパスワードを入力しDVRをロック状態に設定します。 (システムロック後、管理者以外はアクセスできません)
システム終了	システム終了を押して“はい”を選択した後、管理者パスワードを入力するとシステムが終了します。その後、ACアダプタを抜くことができます。

5-4.PTZカメラ操作

カメラ PTZ を選択すると接続された PTZ カメラの操作を行う操作パネルを表示します。


※カメラ PTZ 機能を使用する際にはログインが必要です。

表. カメラ PTZ 操作ボタン

	名称	説明
<div data-bbox="129 678 371 1653" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>PTZ</p> <p>CH 2</p> <p>初期化</p> <p>パン/チルト</p> <p>ズーム/フォーカス</p> <p>← ↑ →</p> <p>← [] →</p> <p>↙ ↓ ↘</p> <p>確定 ESC</p> <p>OSD表示</p> <p>オートスキャン</p> <p>プリセット</p> <p>ツアー</p> <p>1 2 3</p> <p>No: []</p> <p>設定の保存 移動</p> </div>	CH	PTZ操作を行うチャンネルを選択します。
	初期化	選択したカメラの操作信号を初期化します。
	パン/チルト	選択すると、方向ボタンでカメラをパン(左右)、チルト(上下)動作させることができます。
	ズーム/フォーカス	選択すると方向ボタンが切り替わり上下ボタンでカメラのレンズをズーム/ワイド動作をさせることができます。左右のボタンでカメラのフォーカス調整ができます。
	確定/ESC OSD表示	対応しているカメラ側のOSDメニューを表示、選択、戻る、メニュー終了の設定が行えます。
	オートスキャン	選択するとオートスキャンを開始します。再度押すとオートスキャンを停止します。
	プリセット	<p>※プリセットに対応したカメラのみ対応 カメラの向き登録および、登録した向きへ移動させます。</p> <p>・プリセット登録方法 カメラの向きを変更後、プリセットボタンを押し、数字ボタン(1~255)を選択します。 数字ボタン選択後、「設定の保存」選択し保存を行います。</p> <p>プリセット移動方法</p> <p>・プリセット登録されている番号を(1~3は数字ボタン、4番以降の場合はキーボードを使用し入力)選択します。 プリセット番号選択後、移動ボタンを選択することでカメラが登録された向きへ移動します。</p>
	ツアー	<p>※ツアーに対応したカメラのみ対応 カメラ側でツアーグループが設定されている場合、設定されている数字ボタンを押し、開始ボタンを押すことでツアーを開始します。 停止ボタンを押すことでツアー動作を終了します。</p>
	数字ボタン	PTZカメラに登録されているプリセットやツアー動作を選択する際に使用します。4番以上は [] ボタンを押し、表示されたバーチャルキーボードから入力を行います。

6. 検索・再生

6-1. 検索画面

メイン画面下段の  ボタンを押すかマウスの右ボタンで表示されるポップアップメニュー内の「検索」を選択します。リモコンでは「SEARCH」ボタンを押すことで検索メニューが表示されます。

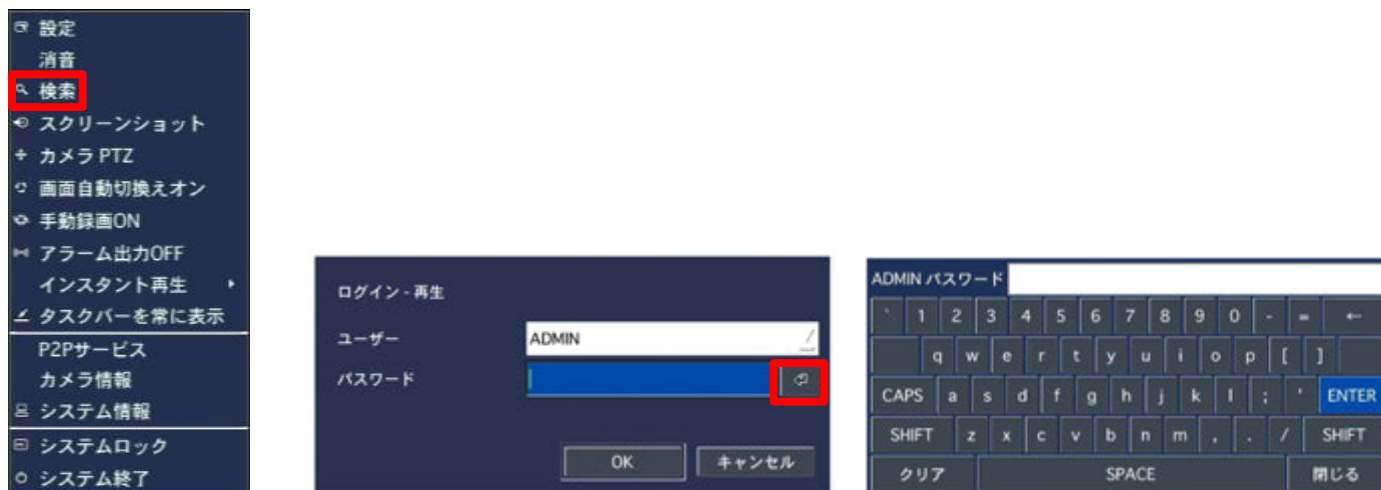



図. 検索 ログインメニュー画面

検索ボタンを選択すると上記の図のログイン画面が表示されます。使用するユーザー名を選択(通常はADMIN)後、パスワード右の  ボタンを選択し、バーチャルキーボードを表示させます。

表示されたバーチャルキーボードを使用し、パスワードを入力後、「ENTER」ボタンを選択し、バーチャルキーボードを終了させます。パスワード欄にパスワードが入力されていることを確認し、「OK」ボタンを選択します。OKボタンを選択後、下図の検索メニュー画面が表示されます。

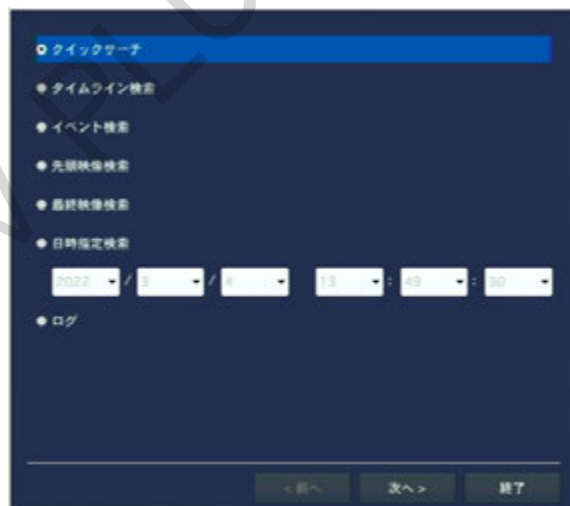
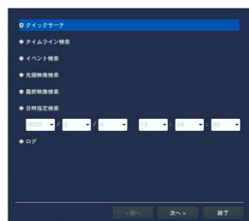


図. 検索メニュー画面

検索メニューはクイックサーチ・タイムライン検索・イベント検索・先頭映像検索・最終映像検索・日時指定検索・キャプチャーリスト・ログで構成されています。

6-2. クイックサーチ

クイックサーチはサムネイルを利用し、時間ごとに表示されるサムネイルを比較し、持ち去りや置き去り等、時間によって異なる映像をより簡単に探すことのできる検索方法です。



検索メニュー画面



日付選択画面



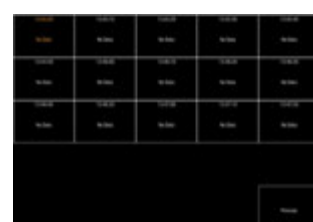
検索チャンネル選択画面



サムネイル検索画面(1)



サムネイル検索画面(2)



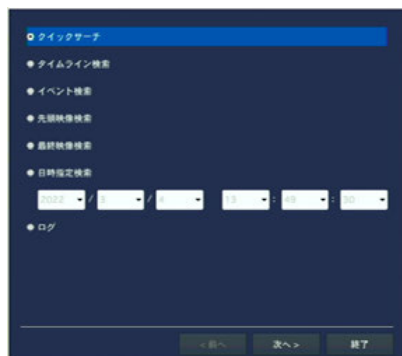
サムネイル検索画面(3)

図. クイックサーチウィザード

- ① 検索メニュー画面上より「クイックサーチ」を選択後、「次へ>」ボタンを選択します。
- ② 検索を行う日付を表示された「日付選択画面」より選択後、「次へ>」ボタンを選択し、検索チャンネル選択画面へ移動します。
(録画データのある日付はカレンダー上で青く表示されます。)
- ③ 検索チャンネル選択画面では、検索を行うチャンネルを選択後「再生」ボタンを選択し、サムネイル検索画面(1)へ移動します。
「<前へ」ボタンを選択すると日付選択画面に戻ります。
- ④ サムネイル検索画面(1)では1時間毎にサムネイルが表示されます。
表示されたサムネイル検索画面(1)より、検索を行う時刻をダブルクリックし、サムネイル検索画面(2)→サムネイル検索画面(3)の順で移動します。
「Previous」をダブルクリックすると検索チャンネル選択画面に戻ります。
- ⑤ サムネイル検索画面(3)上の再生を行いたいサムネイルをダブルクリックすることで選択した時刻より録画データの再生を行います。
「Previous」をダブルクリックすると1つ前のサムネイル検索画面に戻ります。

6-3. タイムライン検索

タイムライン検索は保存されたデータを選択した日付の時間帯別に検索を行うことができます。



検索メニュー画面





日付選択画面



再生開始時刻選択画面

図. タイムライン検索ウィザード

- ⑥ 検索メニュー画面上より「タイムライン検索」を選択し、「次へ>」ボタンを選択します。
- ⑦ 検索を行う日付を表示された「日付選択画面」より選択し、「次へ>」ボタンを選択し、再生開始時刻画面へ移動します。
(録画データのある日付はカレンダー上で青く表示されます。)
- ⑧ 再生開始時刻画面では、選択した日付の録画されている時間が色付け表示されます。リモコンでは矢印 (◀ ▲ ▶ ▼) ボタンを使用し、マウスでは直接再生を行う時刻にカーソルを合わせて左クリックし、再生を行う時間を選択します。(選択すると赤いラインが移動します。) タイムラインは右上の  ボタンを押すと24時間から1時間表示に切替えを行います。
 左右の矢印ボタンで表示する時刻を前後1時間毎に移動が可能です。
- ⑨ 再生を行うチャンネル選択します。指定した1つのチャンネルまたは、「ALL」を選択します。
※「ALL」選択時はすべてのチャンネルを再生します。
- ⑩ 各設定後、再生ボタンを押すと録画データの再生が開始されます。「<前へ」ボタンを選択すると日付選択画面に戻ります。

6-4. イベント検索

各イベント（モーション、センサー、アラーム等）発生に伴う録画検索を行います。




検索メニュー画面

日付選択画面

検索条件入力画面

図. イベント検索ウィザード

- ① 検索メニュー画面上より「イベント検索」を選択し、「次へ>」ボタンを選択します。
- ② 検索を行う日付を表示された「日付選択画面」より選択し、「次へ>」ボタンを選択し、再生開始時刻画面へ移動します。
(録画データのある日付はカレンダー上で青く表示されます。)
- ③ チャンネル項目右側の  ボタンを選択し、表示された検索条件画面にて検索チャンネルと、検索を行うイベントを選択し、「OK」ボタンを選択します。「キャンセル」ボタンを選択すると条件を変更せず、前の画面に戻ります。

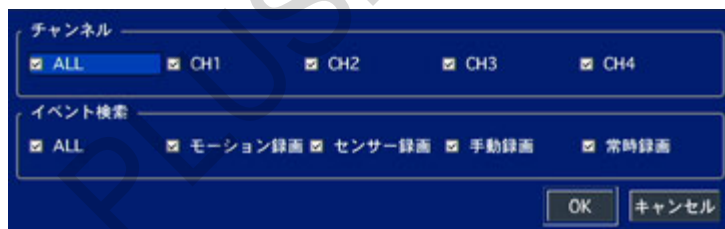


図. 検索条件画面

- ④ 検索条件画面で指定した条件に合うイベントがリスト上に表示されます。
- ⑤ バックアップを選択すると選択した日付のイベントログをバックアップする事が出来ます。
(ログのバックアップを行うにはUSBメモリーが必要です。)
- ⑥ リストから再生したいファイルを選択し、再生ボタンを選択すると再生が開始されます。

6-5. 先頭映像検索

保存されている録画データの一番古い日時より再生を行います。

6-6. 最終映像検索

保存されている録画データの一番新しい日時の約3分前より再生を行います。

6-7. 日時指定検索

年/月/日/時/分を入力することで、設定した日付のデータを直接再生することが可能です。
(◀▶▶▼) を使用し、上/下キーを変更し、左/右キーを移動する時に使用します。

※指定した日時に録画データがない場合、再生は行えません。

6-8. ログ

DVRの全のログを確認することができます。(電源 ON/OFF、設定メニュー変更など)

「バックアップ」ボタンを選択する事で接続されたUSBメモリーへのログデータバックアップが可能です。



図. システム記録画面

6-9. 再生

録画データ検索後、検索した録画データの再生時、画面表示形式や再生速度等の操作を行います。

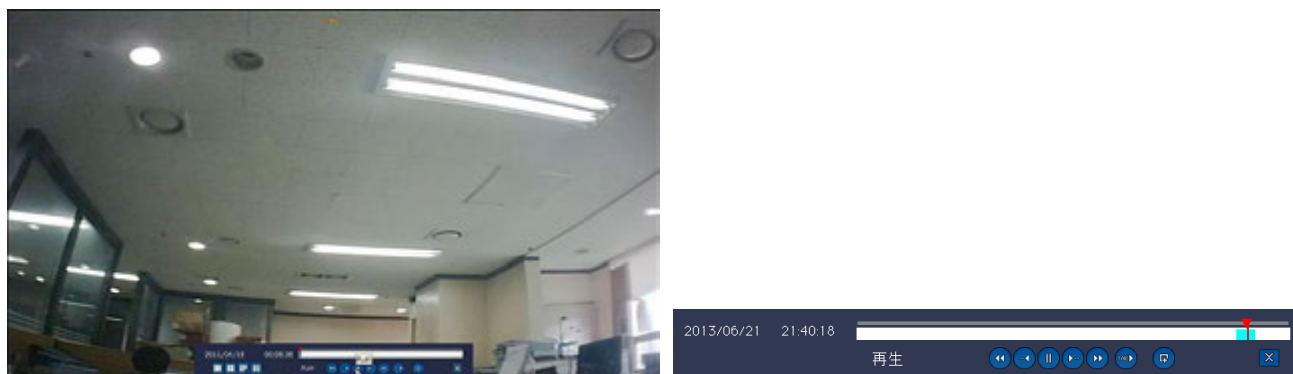


図 .再生メニュー画面(右：再生コントロールパネル)

表. 再生ボタン機能



アイコン	説明
	選択すると再生を停止し、前の検索メニューに戻ります。
	選択毎に下図の通りに早送り速度を変更します。(4画面表示時) ▶(標準速度)→▶▶2倍速→▶▶▶4倍速→▶▶▶▶8倍速→▶▶▶▶▶16倍速→▶▶▶▶▶▶最大32倍 ※最大倍速は1画面表示時は64倍速、8画面時は16倍速、16画面時は8倍速まで 最大倍速中に再度選択すると標準速度に戻ります。 現在の速度倍率は再生コントロールパネル上に表示されます。
	選択毎に下図の通りに巻き戻し速度を変更します。(4画面表示時) ▶(標準速度)→▶▶2倍速→▶▶▶4倍速→▶▶▶▶8倍速→▶▶▶▶▶16倍速→▶▶▶▶▶▶最大32倍 ※最大倍速は1画面表示時は64倍速、8画面時は16倍速、16画面時は8倍速まで 最大倍速中に再度選択すると標準速度に戻ります。 現在の速度倍率は再生コントロールパネル上に表示されます。
	1分後の映像に移動します。/一時停止中に選択するとコマ送りをを行います。
	1分前の映像に移動します。/一時停止中に選択するとコマ戻しを行います。
	再生中に選択すると一時停止をします。 一時停止中に選択すると標準速度で再生を行います。
	再生中に選択するとスロー再生を行います。(1/4倍速・1/2倍速) スロー再生中に再度選択すると再生速度を変更します。 通常速度再生を行うには再生ボタンを選択します。
	選択するとバックアップメニューを表示します。

7. バックアップ

7-1. スクリーンショット(静止画)保存

スクリーンショット(静止画)の保存は、ライブ表示中とデータ再生中どちらでも行うことができます。バックアップ前に、本製品のUSBポートにUSBメモリー(FAT32・32GBまで)を接続します。

スクリーンショット(静止画)保存方法

- ◆ライブ表示時：  ボタンまたはポップアップメニューのスクリーンショットを選択します。リモコン操作の場合はBACKUPボタンを押します。
- ◆データ再生時：リモコンでは「BACKUP」ボタンをマウスでは再生コントロールパネル上の  ボタンを選択することで、バックアップメニューが表示されます。バックアップメニュー上より「静止画」を選択し、「次へ」を選択します。
- ◆ライブ時はボタン選択後、データ再生時はバックアップメニュー上の「次へ」ボタン選択後、表示されるメニューより「USBメモリー」を選択後、「開始」を選択します。進行バーが表示され、接続したUSBメモリーにスクリーンショット(jpg形式)が保存されます。

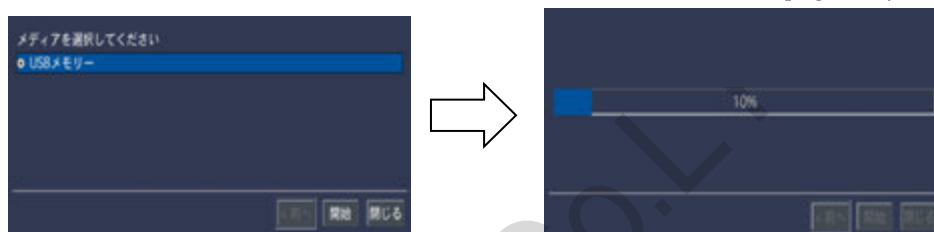



図. スクリーンショット(静止画)のバックアップ画面

7-2. 録画データのバックアップ

録画データのバックアップは、録画データ再生時に行います。

バックアップ前に製品のUSBポートにUSBメモリー(FAT32・32GBまで)を接続します。

- ◆録画データ再生時に、再生コントロールパネル上のバックアップボタン  をクリックします。リモコンまたは本体前面の“Backup”ボタンでも操作可能です。
- ◆表示されたバックアップメニューよりバックアップする形式を選択し、「次へ」を選択します。

➤ NSF(独自の形式)

NSFバックアップではバックアップ時に選択した複数チャンネルの同時再生が可能です。NSFバックアップではUSBメモリー(最大60分)の通常バックアップのほか、1時間単位、最大24時間のバックアップが可能な大容量バックアップが選択できます。NSF形式のバックアップデータはバックアップ時に同時にUSBメモリーに格納されるHD Player上で再生が可能です。

※大容量バックアップ選択時はUSBハードディスク(FAT32形式、容量2TBまで)、使用するUSBハードディスクはバスパワー駆動のものは使用しないでください。

➤ AVI-汎用

AVIバックアップでは1分単位、最大60分までのバックアップが可能です。複数チャンネルを同時バックアップした際も、1チャンネルにつき、2つのファイル映像ファイル(avi)と時刻ファイル(smi)がチャンネル毎に作成されます。

※時刻ファイル(smi)は字幕表示対応プレイヤー以外では表示されません。

➤ EXE-実行ファイル形式

EXEバックアップでは選択した複数チャンネルの同時再生が可能です。

EXEバックアップでは1分単位、最大60分までのバックアップが可能です。

EXEファイルは実行することでHD Playerが起動し、動画の再生を行います。

※EXE形式では最大バックアップ容量合計4GBまでとなり、バックアップデータの合計容量が4GBを超える場合、正常にバックアップが行えません。

◆保存するデバイスを選択します。

・ USBメモリー：USBメモリーに保存する際に選択します。

・ 外付け HDD：USB HDDに保存する際に選択(NSF選択時の大容量バックアップのみ)

◆バックアップを行うチャンネル及びバックアップ時間を選択します。

(1分～最大60分まで選択可能。大容量バックアップ時は1時間～24時間)

◆マウスでは「開始」を選択、リモコンで「SEL」ボタンを押すと進行バーが表示され、バックアップが行われます。

◆バックアップ完了後、閉じるボタンを押すと、録画データ再生画面へ戻ります。



図. 動画バックアップメニュー画面

7-3. バックアップ動画再生

NSFバックアップされたファイルは専用形式のため、一般の動画再生プレイヤー上での再生は行えず、バックアップの際に同時に格納されるHD Player上のみで再生が可能です。

HD Playerはバックアップデータを保存した記録媒体内(USBメモリーまたは、USBハードディスク)内の「DVR Player」フォルダ内に自動的に生成されます。

※UMS Single Clientがご使用のパソコンにインストールされている場合、同時にHD Playerもインストールされます。(スタートメニュー→DVRフォルダ内に登録されます。)

EXEバックアップを行った場合では作成された自動実行ファイル (EXEファイル) を実行するとHD PLAYERが起動し、バックアップ映像が自動的に再生されます。

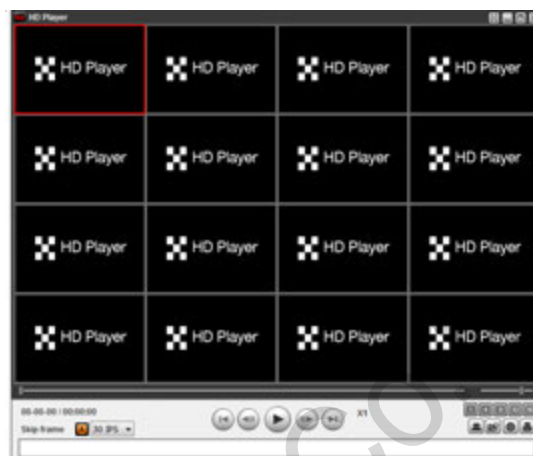

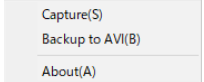











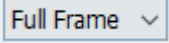



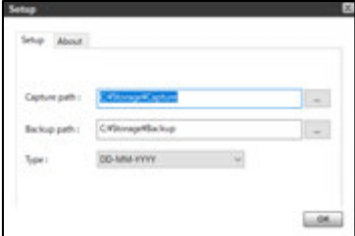


図. HD Player起動画面

7-3-1.HD Player操作ボタン

表. HD Player操作ボタン

メニュー	機能	説明
	ビデオウィンドウ	再生中の録画データが表示されます。 任意のチャンネルをドラッグアンドドロップすることで任意の位置に表示位置を変更することができます。 画面上にマウスカーソルを合わせ、右クリックすることでメニューを表示します。
	メニューボタン	ビデオウィンドウ上でマウスの右ボタンをクリックすると表示されます。 Capture : 現在のビデオウィンドウを静止画保存します。 Backup to AVI : AVIデータへの変換ウィンドウを表示します。 About : HD Playerのバージョン情報を表示します。
	シークバー / シークボタン	シークボタンが再生中に自動的に左から右に移動します。 ドラッグしたまま移動させることで任意の時間に再生位置を移動することができます。
	音量調節バー	ボタンを移動させることで音量を調節します。 右に移動させるほど、音量は大きくなります。
2022-03-01 / 00:04:59	再生日時	再生中の日付と再生している時刻が表示されます。

	3秒戻りボタン	再生中または、一時停止中に選択できます。 現在の再生時刻より3秒前に移動します。
	巻き戻しボタン	再生中に選択できます。 選択すると巻き戻しを行います。 巻き戻し中に再度選択する事で、巻き戻し倍率をX1→X2→X4→X8の順で変更し、X8倍速時に選択するとX1に戻ります。 通常再生に変更する場合は早送りボタンを選択します。
	再生/一時停止ボタン	停止中または一時停止中に再生ボタンを選択すると、通常再生を行います。 再生中に選択すると一時停止を行います。
	早送りボタン	再生中に選択できます。 選択すると早送りをを行います。 巻き戻し中に再度選択する事で、早送り倍率をX1→X2→X4→X8の順で変更し、X8倍速時に選択するとX1に戻ります。
	3秒進みボタン	再生中または、一時停止中に選択できます。 現在の再生時刻より3秒後に移動します。
x1 REW X1	速度表示	再生中や早送り、巻き戻し中の再生倍率が表示されます。
	分割切替ボタン	選択すると選択した分割数に表示を変更します。
	オートスキップフレーム	選択する事で、再生中に1秒間のスキップフレームを自動、手動設定から選択します  : 橙色の場合、自動的にフレーム数を調整します。  : 灰色の場合、手動設定したフレーム数で表示を行います。
	スキップフレーム設定	オートフレームスキップで手動設定を選択した場合、オートスキップを行うフレーム数を選択します。 Full Frame : 録画データのフレーム数で再生を行います。 1~30fps : 表示フレームを設定フレームで表示します。
	ファイル読込ボタン	選択するとエクスプローラーが起動し、NSF形式(拡張子h.264) ファイルを1ファイル(1チャンネル)分読み込みます。
	フォルダ読込ボタン	選択するとエクスプローラーが起動し、NSF形式(拡張子h.264) が保存されているフォルダを読み込みます。 フォルダ内に複数のNSFファイルがある場合、全て読込みます。
	設定ボタン	HD Playerの設定メニューを表示します。 設定メニューでは静止画及び、AVI変換時の保存先の指定や表示日時の形式変更を行います。  Capture path : 静止画の保存先を指定します。 Backup path : AVI変換データの保存先を指定します。 Type : 表示する日付の形式を選択します。

	<p>プリントスクリーンボタン</p>	<p>選択すると現在のビデオウィンドウをプリントスクリーンし、 下図の画像を表示します。</p>  <p>Reload : プリントスクリーンを再読み込みします。 OK : 印刷メニューを表示します。</p>
---	---------------------	---

AVI形式でバックアップデータは汎用AVIプレイヤー(VLC Player・GOM Playerなど)を利用し、再生することが可能です。

Windows Media Player上での再生も可能ですが、時刻ファイルの読みが行えない場合がございます。時刻が表示されない場合は汎用AVIプレイヤー(VLC Playerまたは、GOM Playerなど)をご使用ください。

Windows Media PlayerやTV&映画等の動画再生プレイヤーによっては、正常に再生されない場合があります。

7-3-2.AVIバックアップ

HD Player上でバックアップデータ再生中にビデオウィンドウ上にマウスカーソルを合わせ、マウスの右ボタンをクリックした際に表示されるメニュー内の「Backup to AVI」を選択する事でAVI形式のデータとして再バックアップを行うことができます。




表. AVIバックアップ項目

Cannels	AVIバックアップを行うチャンネルを選択します。 「ALL」を選択すると全てのチャンネルを選択します。
Setting	Start Time及び、End TimeにAVIバックアップを行う開始時刻と終了時刻をそれぞれ入力します。 開始時刻と終了時刻はStart TimeとEnd Timeの右側の()内に読み込んでいるデータの時刻範囲内で設定を行います。
Save Path	AVIバックアップの保存先を指定します。 標準では「C:¥Storage¥Backup」が設定されております。
Start / Stop	各項目入力後、「Start」ボタンを選択するとAVIバックアップを開始します。 AVIバックアップ中に「Stop」ボタンを選択すると、AVIバックアップを停止します。


8. 各種設定

設定メニューでは各カメラの録画設定やDVR本体の設定を行う事が出来ます。

設定メニューを開くにはポップアップメニュー内の「設定」ボタンをクリックするかタスクバー上の  アイコンを選択します。リモコンの場合は「SETUP」ボタンを押します。



設定ボタンを選択すると上記の図のログイン画面が表示されます。

使用するユーザー名を選択(通常はADMIN)後、パスワード右の  ボタンを選択し、バーチャルキーボードを表示させます。

表示されたバーチャルキーボードを使用し、パスワードを入力します。

パスワード入力後、「ENTER」ボタンを選択、バーチャルキーボードを終了し、ログイン画面の「OK」ボタンを選択します。

OKボタンを選択すると下図の設定メニューが表示されます。

8-1. 画面表示設定

ライブ画面上のOSD設定や接続したカメラのチャンネルごとに各種設定を行います。

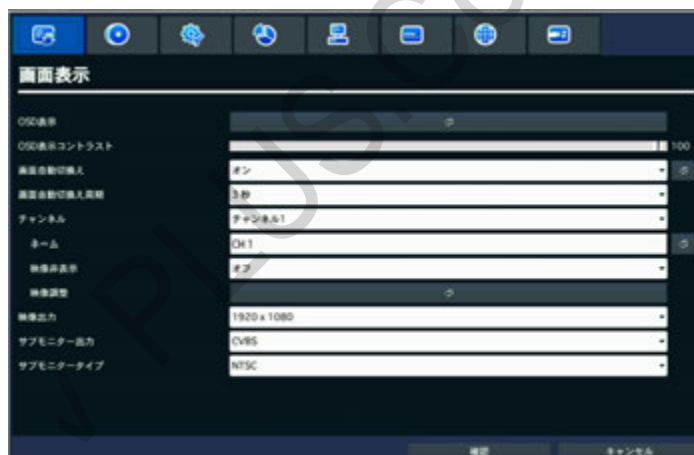





図 画面表示メニュー画面

表 メニュー説明

メニュー	説明
OSD表示	<p>ライブ画面に表示されるOSD表示を設定します。(ON / OFF) 右の  ボタンをクリック後表示されるメニューより、チャンネル名等表示のON/OFFが選択できます。 (チャンネル名・ビデオロス・タスクバー・カメラタイプ・録画表示)</p> 

OSD表示 コントラスト	表示されたメニューのOSD画面のコントラストを調整します。(0-100)
画面自動切替え	画面自動切替え(シーケンス)機能のオン/オフを設定します。 オン設定時：ライブ画面上の画面自動切替え機能を使用できます。 オフ設定時：ライブ画面上の画面自動切替え機能を使用できません。
画面自動 切替え周期	画面自動切替えの時、各チャンネルの変更時間を調整します。(3-60秒) 画面自動切替えメニューを“ON”に設定した場合のみ適応されます。
チャンネル	設定を行うチャンネルを選択します。
ネーム	<p>選択したチャンネルに表示する名前を入力できます。</p> <p>右の  ボタンを押すと「CHANNEL NAME」メニューが表示されます。</p> <p>変更するCHの「EDIT」  ボタン選択し、バーチャルキーボードが表示させます。</p> <p>バーチャルキーボードを使用し、登録する名前を入力後、「ENTER」ボタンを選択し、バーチャルキーボードを終了させます。</p> <p>「OK」ボタンを選択する事で名前の変更が完了します。</p> 
映像非表示	<p>「チャンネル」で選択したカメラ映像をライブ時(ネットワーク上を含む)に表示させない場合に使用します。</p> <p>「ON」を選択すると、ライブ画面では非表示となりますが、録画は継続されます。</p> <p>映像非表示の状態映像を確認するには録画再生を行って下さい。</p> <p>※録画再生時は非表示設定のチャンネルも再生されます。</p>
映像調整	<p>選択したチャンネルの色調整を行います。</p> <p> ボタンを選択すると選択しているチャンネルが表示され、右下に色調整メニューが表示されます。</p>  <p>輝度：輝度を(明るさ)を調整します。</p> <p>コントラスト：コントラストを調整します。</p> <p>色合い：色合いを調整します。</p> <p>彩度：彩度を調整します。</p> <p>SHARPNESS：シャープ(先鋭化)を調整します。</p> <p>リセット：各項目を変更前の値に戻します。</p> <p>CLOSE：映像調整メニューを終了します。</p>
映像出力	<p>ビデオ出力解像度を選択します。(HDMI / VGA 共通)</p> <p>1280×720 / 1920×1080 / 1280×1024 / 1024×768 / 3840×2160(VAN-1615Lのみ)</p> <p>注意：モニター側の対応解像度以上の解像度を設定した場合、正常に映像表示がされない場合があります。</p> <p>3840×2160を選択した場合、VGAからの映像出力は停止されます。</p>
サブモニター出力	<p>サブモニターへの出力形式を切り替えます。</p> <p>CVBS：メインモニターと同じ画面を表示します。</p> <p>SPOT：デバイス項目内のスポットモニター設定で設定したCHを1画面表示します。</p>
サブモニター タイプ	<p>サブモニターの出力フォーマットを変更します。</p> <p>NTSC：NTSC形式で出力を行います。通常はこちらを選択します。</p> <p>PAL：PAL形式で出力を行います。</p>

8-2. 録画設定

録画設定はチャンネルごとに録画設定が行えます。

メニューからの選択はリモコンの“SEL”ボタン又はマウスの“左ボタン”で選択できます。

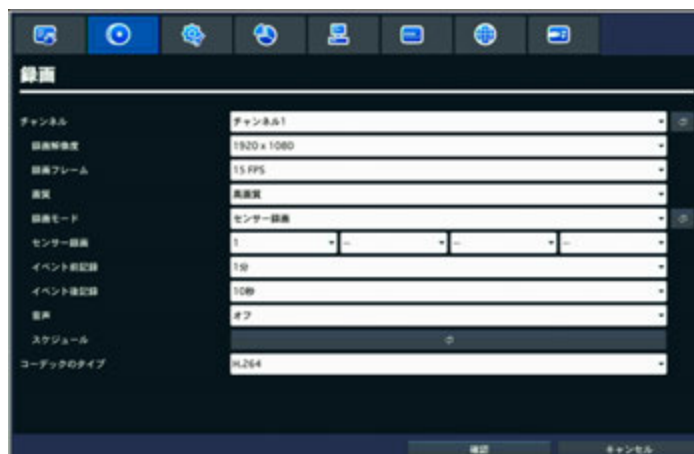
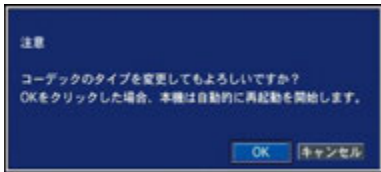


図 録画メニュー画面

表 録画メニュー説明

メニュー	説明
チャンネル	<p>録画設定するチャンネルを選択します。 チャンネル選択メニュー右の  ボタンを押すと全てのチャンネルを一度に設定できます。</p> 
録画解像度	<p>AHD3.0(4MP30)カメラ接続時は1280×1440/1280×720/640×360 AHD3.0(4MP15)カメラ接続時は2560×1440/1280×720/640×360 AHD2.0(2MP)カメラ接続時は 1920×1080/1280×720/640×360 AHD1.0(1MP)カメラ接続時は1280×720/640×360 より設定します。 アナログカメラ接続時は 704×480のみとなります。</p>
録画フレーム	<p>AHD3.0(4MP30)カメラ使用時は15fps、AHD3.0(4MP15)カメラ使用時は10fps、 AHD2.0(1080p)、AHD1.0(720p)カメラ使用時 各チャンネル15fpsまで アナログカメラ使用時各チャンネル30fpsまで設定できます。</p>
画質	<p>最高画質、高画質、中画質、標準画質、ネットワーク画質の中から選択できます。 ネットワーク画質 が最も低い値です。</p>
録画モード	<p>録画なし・常時録画・モーショントラッキング・センサー・スケジュールの中から選択できます。 また、モーショントラッキング、センサー録画設定時、右側の  ボタンを選択すると モーショントラッキング録画選択時にはモーショントラッキングのみまたは、常時+モーショントラッキング、 センサー録画選択時にはセンサーのみまたは、常時+センサーを選択する事が可能です。</p>  
センサー録画	<p>使用する外部センサーを選択します。(1~4から個別選択が可能) ※録画モードをセンサー録画にした場合のみ、設定が反映されます。</p>

イベント 前記録	イベント発生前/後の内容を保存する機能で15秒～20分まで設定できます。 選択値：オフ・15秒・30秒・1分・3分・20分
イベント 後記録	イベント発生後の保存時間を指定します。(最小10秒～最大60秒) 選択値：3秒・5秒・10～30秒(1秒刻み)・60秒
音声	マイク接続時、音声録画のON/OFFします。(CH1～4のみ対応)
スケジュール	チャンネル別に各曜日の時間単位で録画設定が行えます。 モーション及びセンサーをスケジュール上で設定されている場合、 設定されている条件(モーションのみまたは常時+モーション等)が反映されます。
コーデックの タイプ	使用するエンコードコーデックを選択します。 H.265はH.264と比べ録画データの容量に抑えることが可能です。 ※設定変更の際に再起動を行います。 H.265形式選択時、AVI形式のバックアップデータを再生するにはPC上に H.265コーデックがインストールされているか、対応プレイヤーのみ再生が可能です。 

8-2-1. スケジュール録画設定



図 スケジュール録画設定画面

スケジュール録画をするには、まずメニューの録画モードの「スケジュール」を選択します。

- ① スケジュール録画を設定するチャンネルを選択します。
- ② 録画モードを選択します。(なし / 常時録画 / モーション / センサー)
- ③ 該当の録画モードボタンを選択するとそれぞれの色で表示されます。
なし:白 / 常時録画:緑 / モーション:黄色 / センサー:赤色
- ④ 該当曜日の時間を選択すると、上で選択した録画モードの色に表示されます。
- ⑤ クリア: 選択したチャンネルの全ての録画設定をリセットします。
- ⑥ コピー: 選択したチャンネルのスケジュールをコピーし、他のチャンネルに設定したスケジュールをコピーすることができます。

8-3. デバイス設定

DVRへ接続した外部機器や、カメラ別に使用する動作検知エリア、リモコンID等を設定します。

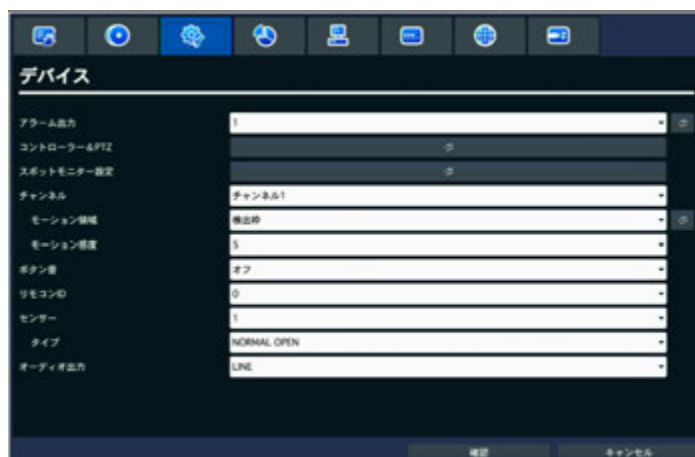


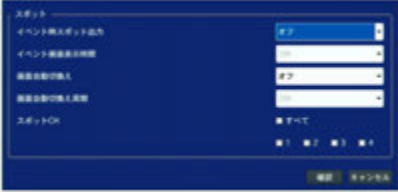


図 デバイスメニュー画面


表 デバイスメニュー説明

メニュー	説明
アラーム出力	<p> <input type="checkbox"/> ボタンを押すと外部機器へアラーム出力設定が行えます。 持続時間：外部センサーへアラーム出力する時間を設定します。(5~60秒、無限) タイプ：センサータイプを選択します。(NORMA OPEN / NORMAL CLOSE) </p> 
コントローラー&PTZ	<p> 接続したPTZカメラ及び、 コントローラーの設定が行えます。 各項目にはPTZカメラ、コントローラー側で設定した 値を入力します。 </p> 
スポットモニター 設定	<p> 画面表示項目でサブモニター出力をSPOTへ設定した場合のみ反映されます。 イベント時スポット出力：オンに設定するとイベント検知チャンネルを スポット出力します。 イベント画面表示時間：イベント時スポット出力する時間を設定できます。 設定可能時間は3秒~10秒です。 画面自動切替え：2台以上カメラが接続されている場合、 オンに設定すると画面の自動切り替えを行います。 画面自動切替え周期：画面の切替え時間を設定できます。 設定可能時間は3秒~10秒です。 スポットCH：スポット表示するチャンネルを選択できます。 </p> 

チャンネル	モーション設定を行うチャンネルを選択します。
モーション領域	選択したチャンネルの動作検知領域設定を選択します。(全体領域・検出枠) 検出枠設定では、指定した範囲のみをモーション検知領域として使用します。
モーション感度	選択したチャンネルの動作検知感度設定(1~9)
ボタン音	操作時のボタン確認音の設定が行えます。(オフ / オン)
リモコン ID	ひとつのリモコンで複数のDVRを扱う時、DVR毎にリモコンIDを設定し、 選択した製品だけをコントロールできる機能です。 設定後、リモコン側でID設定が必要となります。
センサー	入力設定を行うセンサー入力チャンネルを選択します。(1~4)
タイプ	上記センサー項目で選択したセンサーの動作設定を選択できます。 (OFF / NORMA OPEN / NORMAL CLOSE)
オーディオ出力	音声出力をLINE(RCA)またはHDMIから選択します。(排他利用の為、片方のみ)

8-3-1. モーション検知領域設定

全領域: 全ての領域でモーションを検出します。

検出枠: 検出枠を選択後、右側の  ボタンを押すことで検出範囲の設定画面が表示され、
下図のようにモーション検出行う範囲を指定することで、設定した部分にのみ
モーションが検出され、その他の区間では動作が発生しても録画されません。

範囲選択をするにはリモコンの“SEL”ボタン、マウスでは左クリックを押すと選択され
選択した箇所を再度リモコンの“SEL”ボタン、マウスでは左クリックを押すと解除されます。

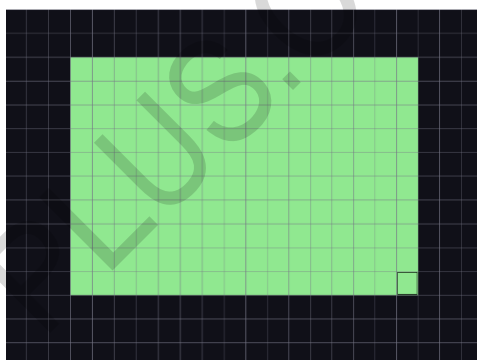


図 選択領域モーション検知設定

8-4. 録画装置設定

DVRに搭載されているハードディスクに対する設定及び、録画期間を設定します。

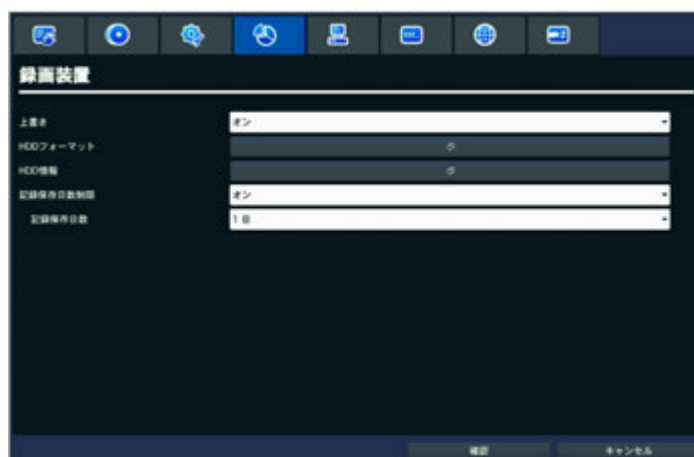



図 保存デバイス設定画面

表 保存デバイスメニュー説明

メニュー	説明																									
上書き	ON: ハードディスクの容量がいっぱいになると、古い順に上書きしていきます。 OFF: ハードディスクの容量がいっぱいになると、録画を停止します。																									
HDDフォーマット	ハードディスクをフォーマットします。 [注意] フォーマットを行うと、ハードディスク内のデータは全て消去されます。																									
HDD情報	使用中のハードディスクの情報を表示します。 詳細ボタンを押すことで現在のセクター情報の確認ができます。 ※セクター情報はヘルプボタンを押すことで各説明が表示されます。  <table border="1" data-bbox="391 1310 829 1489"> <thead> <tr> <th></th> <th>モデル名</th> <th>温度</th> <th>通电時間</th> <th>状態 (GOOD/NORMAL/BAD)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>HDD 1</td> <td>WDC WD5000AAKX-001CA0</td> <td>27 C (80 F)</td> <td>310 日 20 時間</td> <td>GOOD</td> </tr> <tr> <td>HDD 2</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>HDD 3</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>HDD 4</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		モデル名	温度	通电時間	状態 (GOOD/NORMAL/BAD)	HDD 1	WDC WD5000AAKX-001CA0	27 C (80 F)	310 日 20 時間	GOOD	HDD 2					HDD 3					HDD 4				
	モデル名	温度	通电時間	状態 (GOOD/NORMAL/BAD)																						
HDD 1	WDC WD5000AAKX-001CA0	27 C (80 F)	310 日 20 時間	GOOD																						
HDD 2																										
HDD 3																										
HDD 4																										
記録保存日数制限	録画保存期間を設定できます。 オンに設定すると現在から指定した期間の日数のみ保存を行います。 設定値 オフ / オン 注意：設定後、記録保存日数よりも長く録画データがある場合、設定された日数以前の録画データはすべて消去されます。設定保存後に再起動し、英文のメッセージが表示されます。メッセージが消えるまで電源は切らないでください。削除したデータは復旧できませんのでご注意ください。																									
記録保存日数	録画保存期間設定をONにすると設定できます。保持する録画日数を設定します。 設定値 : 1 / 2 / 3 / 4 ~ 57 / 58 / 59 / 60日 ~ 90日																									

8-5. システム設定

DVRの日付/時刻及び言語、ネットワーク接続などの設定をします。

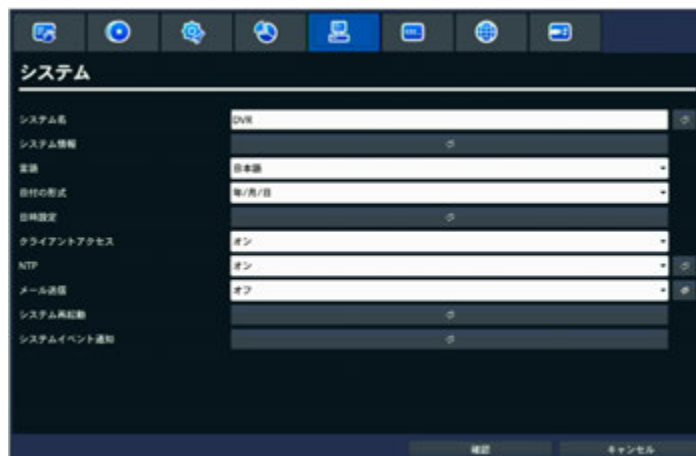


図 システムメニュー画面

表 システムメニュー説明

メニュー	説明
システム名	使用する製品の名称を変更することができます。(ローマ字及び数字のみ可能)
システム情報	システム情報を表示します。 (モデル名・SWバージョン・HDD容量・IPアドレス・MACアドレス・DDNS状態)
言語	表示言語を変更します。
日付の形式	日付の形式を変更することができます。 (年/月/日、月/日/年、年-月-日、月-日-年、日-月-年)
日時設定	<p>日付及び時刻表示が異なる場合に修正することができます。</p> <p>時間表示形式：24時間表記または12時間表記から選択できます。</p> <p>時間帯：各国の時間帯に合わせて設定ができます。 通常はGMT +9:00(ソウル/東京)を選択してください。</p> <p>サマータイム：オン又は、オフから設定します。オンを選択すると。 サマータイムの開始・終了が選択できます。</p> <p>日時設定左側のチェックボックスにチェックを入れると時刻の修正が行えます。 時刻修正後、「修正」ボタンを選択すると時刻変更確認メッセージが表示されます。 「はい」を選択すると再起動し、時刻を修正します。 「いいえ」を選択すると時刻を修正せず、前の画面に戻ります。</p> <p>現在よりも前の時間に設定すると再起動後に戻された分のデータの削除を行います。 現在よりも後の時間に設定すると進んだ時刻分の空白の時間が作成されます。</p>
クライアントアクセス	オン設定時、ネットワークを通してクライアント接続を許可します。 オフ設定時、ネットワークを通してのクライアント接続を拒否します。

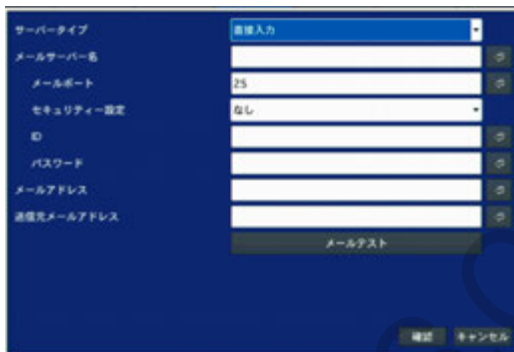
オン設定時、指定のタイミングでNTPサーバーに接続し、時刻を自動修正します。
オフ設定時は自動時刻修正を行いません。(要ネットワーク接続)

NTP



NTPサーバーアドレス1: 一つ目のNTPサーバーを設定します。
NTPサーバーアドレス2: 二つ目のNTPサーバーを設定します。
時間帯: 各国ごとに時刻帯を変更できます。(日本は GMT+09:00)
接続モード: 周期指定又は時刻指定、一回よりを選択します。
周期指定の場合、1時間～ 24時間の1時間刻みでアクセスする周期を設定します。
時刻指定の場合、アクセスする時刻を設定します。
一回の場合、起動時に1度アクセスすると次回以降アクセスを行いません。

メール送信機能使用のオン/オフを設定します。



メール送信

メールサーバータイプ: 使用するメールサーバーのアドレスを選択します。
(直接入力, Gmail, AOL, Yahoo)

- メールサーバー名: 選択したメールサーバーの SMTP アドレスが表示されます。
「直接入力」選択時は使用するメールサーバーを入力します。
- メールポート: 使用するメールポートが表示されます。
「直接入力」選択時は使用するメールポートを入力します。
- セキュリティ設定: なし・SSL・TLS から選択します。
- ID: メールアカウントの ID を入力します。
- パスワード: メールアカウントパスワードを入力します。

メールアドレス: 受信するメールアドレスを入力します。

送信元メールアドレス: 送信に使用するメールアドレスを入力します。

メールテスト: メール送信テストを行います。


注意: Gmail及び、Yahooメールを使用する際は各アカウント設定にてセキュリティ設定を行ってください。

システム再起動

選択すると再起動の確認メッセージが表示されます。
「はい」を選択すると再起動を行います。いいえを選択すると再起動は行いません。

システムイベント通知設定では各種通知設定が行えます。



- HDDイベント設定
機器状態チェック：  ボタンを選択すると
下図の機器状態の確認を行う期間を設定できます。

システムイベント通知



- 周期：機器状態をチェックする周期を選択します。(毎日 / 毎週 / 毎月)
※メール送信設定が設定されている場合、選択した周期で
機器状態がメール送信されます。
- HDD温度：HDD温度の上限値を設定します。
- HDD不良セクター率：HDD不良セクター率の上限を設定します。
- HDD使用率：HDD使用率の上限を設定します。
- メール添付用動画設定：イベント発生時のメール送信にて使用する動画の
設定を行います。
イベント前記録：イベント発生時、イベント開始前の記録時間を選択できます。
イベント後記録：イベント発生時、イベント開始後の記録時間を選択できます。
- システムイベント通知：イベント発生時の動作設定を行います。
アラーム出力：イベント発生時、アラーム出力のオン / オフ設定ができます。
ブザー：イベント発生時、本体のブザーのオン / オフ設定ができます。
メール：イベント発生時、メール通知のオン / オフ設定ができます。

8-6. セキュリティー設定

使用者権限設定及び権限による使用者のパスワードを設定します。
設定を行うには管理者「ADMIN」ユーザーでのログインが必要です。

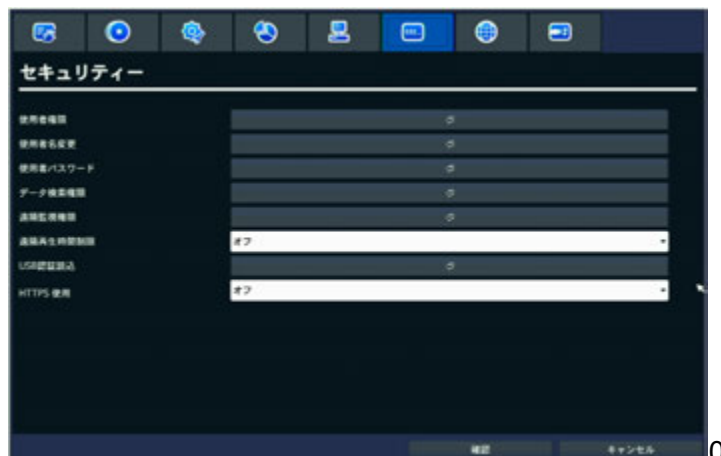



図 セキュリティーメニュー画面

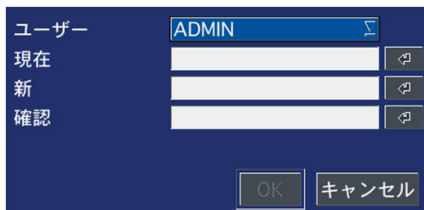
表 セキュリティーメニュー説明

メニュー	説明
使用者権限	 <ul style="list-style-type: none"> ・パスワード確認：機能別にパスワード確認の有無を設定します。 ※チェックを外した項目はパスワードによるログインが不要となります。 ・パスワード：現在の各アカウントに設定されているパスワードが表示されます。 表示されているパスワードをダブルクリックすることでパスワード変更画面が表示されます。 ・USER1～3：選択したユーザーに設定・再生・PTZ・録画OFF・ネットワーク機能の使用権原を付与します。 チェックを外すことで権限を付与しません。
使用者名変更	<p>USER1～3のユーザー名の変更を行うことができます。</p> <p>ユーザー：ユーザー名を変更する現在のユーザー名を選択します。 ユーザー名は、選択後、表示されたバーチャルキーボードを使用し、入力を行います。</p> 

使用者 パスワード

管理者及びUSER1~3のパスワードは変更を行います。

- ・ 現在：現在使用しているパスワードを入力します。
- ・ 新：新たに登録を行うパスワードを入力します。
- ・ 確認：新たに登録を行うパスワードを再度入力します。



データ検索 権限

録画再生時のデータ検索権限を設定します。(USER1~3のみ)

チェックがされていないチャンネルの録画データは再生されなくなります。

	1	2	3	4	5	6	7	8
ADMIN	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
USER1	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
USER2	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
USER3	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>

OK キャンセル

遠隔監視 権限

ネットワークアクセス時のライブ表示権限を設定します。(USER1~3のみ)

チェックがされていないチャンネルはライブ表示されなくなります。

	1	2	3	4	5	6	7	8
ADMIN	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
USER1	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
USER2	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
USER3	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>

OK キャンセル

遠隔監視 再生時間制限

ネットワーク経由での録画データ再生時の時間制限を設定します。

使用しない / 5分 / 10分 / 15分 / 30分 / 60分

USB認証読込

使用しません。

HTTPS使用

WEBアクセス時のHTTPS(セキュア)設定を行います。

「ON」に設定した場合、HTTPSでのアクセスが可能となります。

8-7. ネットワーク設定

製品のネットワーク接続の環境設定をします。

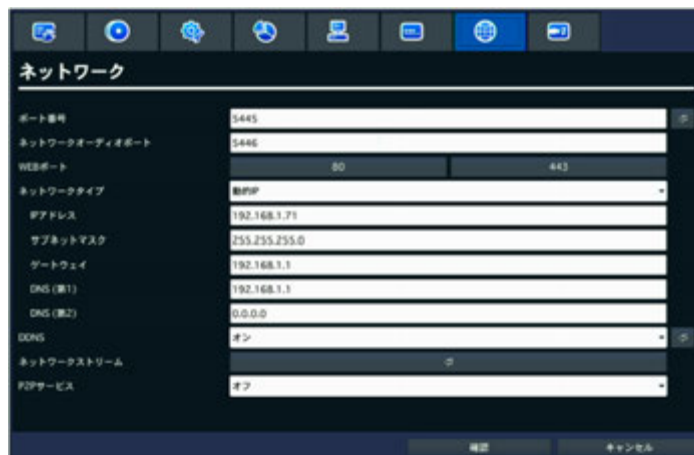






図 ネットワーク設定画面

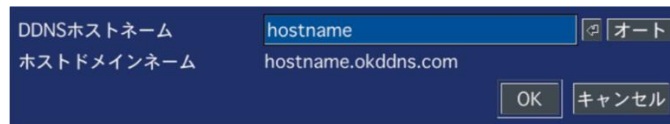
表 ネットワーク設定説明

メニュー	説明
ポート番号	クライアントソフトアクセス用ポート番号を設定します。(デフォルト: 5445) ルーター上でポートフォワードを行う際にはこのポート番号を使用します。
ネットワークオーディオポート	音声ポートはポート番号+1の値が自動的に設定されます。(デフォルト: 5446)
WEBポート	WEB Clientアクセス時の使用ポートを設定します。(デフォルト: 80) セキュアアクセスを行う場合は443ポートを80ポートの代わりに使用出来ます。 ※セキュアアクセスを行う場合は「https://」でアクセスしてください。 遠隔設定やブラウザアクセスを行う際は、WEBポートもポートフォワード設定を行います。その場合はセキュリティーを向上させるため、80番とは異なる番号をご使用ください。
ネットワークタイプ	使用するネットワークの種類を選択(固定IP / 動的IP)します。 通常は「固定IP」をご選択ください。 P2Pを使用される場合は「動的IP」をご使用ください。
IPアドレス	ネットワークタイプで固定IPを選択すると入力できます。 右側の  ボタン選択後、表示されたバーチャルテンキーを使用し、ご使用するIPアドレスを入力します。
サブネットマスク	ネットワークタイプで固定IPを選択すると入力できます。 右側の  ボタン選択後、表示されたバーチャルテンキーを使用し、ご使用するサブネットマスクを入力します。
ゲートウェイ	ネットワークタイプで固定IPを選択すると入力できます。 右側の  ボタン選択後、表示されたバーチャルテンキーを使用し、ご使用するゲートウェイ(デフォルトゲートウェイ)を入力します。
DNS(第1)	一つ目のドメインサーバーを設定します。(推奨値: 168.126.63.1)
DNS(第2)	二つ目のドメインサーバーを設定します(推奨値: 168.126.63.2)


DVR本体で無償のDDNSアドレスが取得できます。
※無償のDDNSサービスは有限のサービスとなります。

DDNS取得方法

サーバー3を選択後、右の  ボタンを選択し、下図のDDNSドメイン登録画面を表示させます。



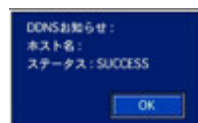
DDNS

登録したいドメイン名を  を選択した際に表示されるバーチャルキーボードを使用し入力するか、オートボタンを選択し、自動でドメイン名を設定します。

ドメイン設定後、OKボタンを選択します。

その後、設定保存を行うことでサーバーにドメイン名を登録します。

正常に登録されると、画面上に図のように登録完了メッセージが表示されます。



注意：ドメイン名が重複している場合は「Fail」表示され、登録が行えません。

ネットワークアクセス時のサブストリームのフレームレート、画質を設定します。

ネットワークストリーム

	NET RESOLUTION	フレームレート	画質
ALL	640x360	15 FPS	最高画質
1	640x360	15 FPS	最高画質
2	640x360	15 FPS	最高画質
3	640x360	15 FPS	最高画質
4	640x360	15 FPS	最高画質

P2Pサービスはポートフォワード等のネットワーク設定を行わずにスマートフォンからやパソコンからの遠隔アクセスが可能なアクセス方法です。

「ON」へ変更後、右側の  ボタンを押し、ログイン画面を表示します。

ログイン後、QRコードが表示されます。(ANDROID / iOS / P2P ID)

ご使用になるスマートフォンのOSのQRコードを読み込むことで

アプリケーションのダウンロード画面にアクセスする事が出来ます。

アプリケーションインストール後、Androidでは登録時にP2Pを選択、

iOSでは情報登録画面でP2P Useを選択後、QRコードアイコンをタップする事でQRコード読取画面に切替わります。

下図の赤枠部の「P2P ID」を読み込むと情報が登録されます。

パスワード欄に使用する権限者パスワードを入力し、情報を登録することで設定したスマートフォンから本製品にアクセスが可能となります

※DVRとルーターをLANケーブルでの接続が必要です

P2P接続では録画データのバックアップ、ログ表示、Webアクセスは行えません。

P2Pサービス



8-8. 設定管理

DVRの設定保存及び、設定初期化などを行います。

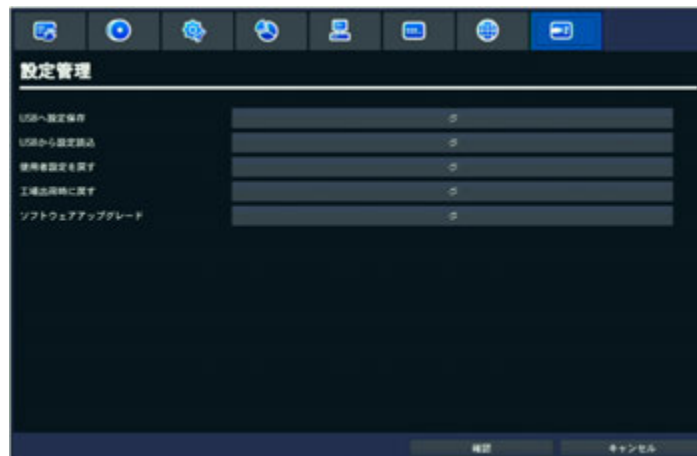


図. 設定管理画面

表. 設定説明

メニュー	説明
USBへ設定保存	現在の設定値を USBメモリーに保存します。
USBから設定読込	USBメモリーに保存したDVRの設定値を読み込みます。
使用者設定を戻す	一部の機能を除いた値がデフォルト値に変更されます。 (パスワード・日付形式・サマータイム・ネットワーク設定・HDD上書きなどの機能は変更されません。)
工場出荷時に戻す	DVRの設定値を工場出荷値に初期化します。(全ての値に適用されます)
ソフトウェアアップグレード	USBメモリーからフォームウェアを最新バージョンにアップグレードします。 <div data-bbox="443 1415 852 1765" data-label="Image"> </div>

9. ネットワーククライアント概要

本製品にはネットワークまたはインターネット回線を使用して遠隔地よりDVRへアクセスするネットワーククライアント機能を備えています。

ネットワーククライアント機能を使用するには、初めにDVRへIPアドレス等のネットワーク設定を行い、インターネット経由でのアクセスを行うにはご使用のルーター側でポートフォワード設定を行って下さい。

DVRのネットワーク設定は本書のネットワーク項目をご参照ください。

また、DVRへのアクセスには付属のパソコン用クライアントソフトウェア「UMS Client」と最大16台のDVRを一括管理し、最大256台の映像表示が可能な「UMS Multi Client」

ブラウザからはActiveXやプラグインフリーでアクセス可能な

ウェブクライアントアプリケーションの「WEB Client」が使用できます。

スマートフォンでは「iUMS」(Android / iOS)を使用します。

パソコンからのアクセスには下記の最少環境以上のパソコンをご使用ください。

[推奨されるPCの仕様と最小限必要な構成]

	最少環境	推奨環境
搭載OS	Windows Vista以降	Windows 7以降
CPU	Core-i3 @1.8GHz以上	Core-i5 @3.3GHz相当以上
メモリー	1GB	2GB以上
ビデオメモリー	512MB	512MB以上
HDD容量	50MB	2GB以上
表示解像度	1280x720	1920x1080
DirectXバージョン	DirectX 9.0c 以降	
ネットワーク	Ethernet 10/100B-TX以上	

注意：上記の推奨環境以上のパソコンをご使用の場合でも、回線速度により正常に表示されない場合がございます。

その場合、DVR本体のネットワーク設定で最大通信速度の変更をお試しください。

9-1. WEB Clientの特徴

- ・ ActiveXやプラグインフリーによるブラウザからのアクセス
- ・ 最大16台までのライブ映像の表示及び、録画データの検索と再生
- ・ パソコン上への録画データバックアップ及び、スナップショットの保存
- ・ PTZカメラ制御
- ・ 音声出力及び、ライブ音声、録音データの再生
- ・ 録画状態及び、アラーム状態の表示

9-2. WEB Clientへの接続

・WEB Clientへアクセスするには下記の対応したブラウザをご使用ください。

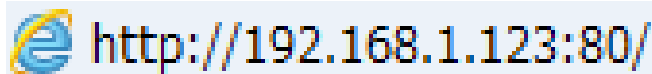
◆接続可能なウェブブラウザ

Microsoft Internet Explorer、Microsoft Edge、Mozilla Firefox、Google Chrome、Apple Safari

※Microsoft Edge及び、Google Chrome、Mozilla Firefox、Apple Safariではプラグインフリーモードで動作いたします。Internet Explorer使用時よりもネットワーク遅延が発生いたします。また、一部機能の使用制限がございます。

・ブラウザ起動後、ブラウザのアドレスバーに、DVRに設定したIPアドレスまたはDDNSアドレスとウェブサーバーポートを入力します。

※レコーダーに設定したIPアドレスが「192.168.1.123」WEBポートが「80」の場合、下図の通りにブラウザのアドレスバーに入力を行います。



http://192.168.1.123:80/

・アドレスを入力する際、上図のようにIPアドレスの前に「http://」を入力します。
(セキュアアクセスの場合はhttps://)

・アドレスの後に「: (コロン)」を入力しウェブサーバーポートを入力します。

例:)DVRへ設定されたIPアドレスが「192.168.1.200」、ウェブポートが8080の場合は
「http://192.168.1.200:8080」と入力します。

例:)DVRへ設定されたDDNSアドレスが「xxxx.okddns.com」、ウェブポートが8082の場合は
「http://xxxx.okddns.com:8082」と入力します。

※ウェブサーバーポートが80ポートに設定されている場合、ポート番号は省略することができます。

9-3. インストールと起動

【Microsoft Internet Explorerを使用する場合】

- WEB Viewerが起動すると下図のようにActiveX経由でソフトウェアインストールの確認画面が表示されます。
- 指示に従いソフトウェアのインストールを行って下さい。※初回アクセス時のみ



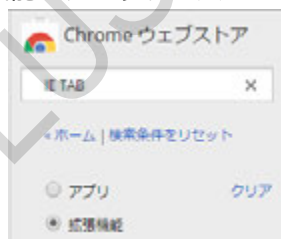
【Microsoft Edge / Google Chrome / Mozilla Firefox / Apple Safariを使用する場合】

- プラグインフリーでそのままアクセスできます。
- ※プラグインフリーアクセスでは9分割以上では1コマ再生となり、全ての機能は使用できません。

【Google Chromeにてプラグインを使用する場合】

Chromeからプラグインを使用してアクセスするにはActiveXをサポートしたプラグイン「IE Tab」のインストールを行って下さい。インストール方法は下記の通りです。

- Chromeを起動します。
- アドレスバーに「https://chrome.google.com/webstore/category/apps」を入力し、Chromeウェブストアにアクセスします。
- Chromeウェブストア内で拡張機能にチェックを入れ「IE Tab」を検索します。



- 下図の検索結果が表示されますので、Chromeに追加をクリックし、IE Tabを追加して下さい。



- IE Tabが追加されるとアドレスバー右側にアイコンが表示されます。
 - アイコンをクリックするとIE Tabでページを自動再読み込みします。
- ※初回時、追加ソフトウェアのインストールが必要になります。



- IE Tabで読み込み後は、Internet Explorerと同様方法でDVRへアクセスを行い、ActiveX経由でソフトウェアのインストールを行って下さい。

9-4. WEB Clientの基本操作

- ・ブラウザから「WEB Client」を起動すると下図の画面が表示されます。



IE、Chrome+IETab使用時



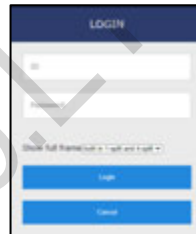
プラグインフリー使用時

9-4-1. ログイン

- ・WEB Client起動後、**Connect** ボタンを押すと下図のログイン画面が表示されます。

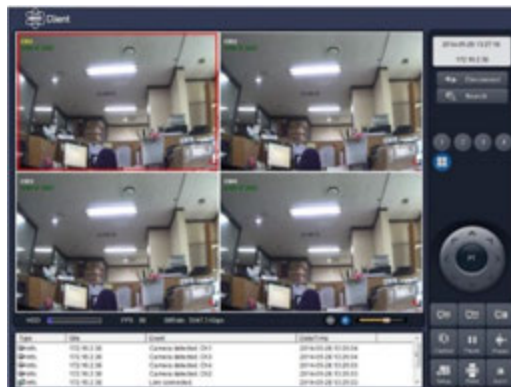


IE、Chrome+IETab使用時



プラグインフリー使用時

- ◆接続先アドレス : 接続したDVRのIPアドレスまたはDDNSアドレスが表示されます。
- ◆ポート番号 : 接続したDVRのポート番号を入力します。(初期入力値:5445)
- ◆ID : アクセスしたDVRに登録されているユーザー名を入力します。
- ◆Password : 入力したユーザーに設定されているパスワードを入力します。
- ◆Show full frame : フルフレーム表示する分割数を選択します。(プラグインフリーのみ)
 - ・ Only One Split(1画面のみ) ・ both in 1-split and 4-split(1・4分割のみ)
- ◆OK(Login)ボタン : 選択するとログインを行い、ビデオウィンドウに映像が表示されます。
- ◆Cancelボタン : 選択するとログイン画面を終了します。


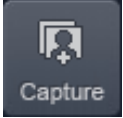
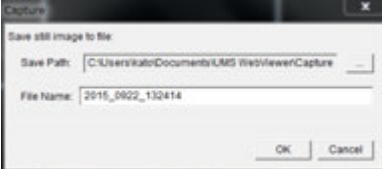










- ・ビデオウィンドウの各チャンネルには名称・解像度・録画アイコンが表示されます。

9-4-2. 操作ボタン

表. WEB Client操作ボタン

ボタン	名称	機能
	日時ウインドウ	現在日付と時間を表示します。
	Connectボタン Disconnectボタン	Connectボタンを押すとログイン画面を表示します。 Disconnectボタンを押すと接続されているDVRとアクセスを終了します。
	Searchボタン	Searchボタンを押すと検索モードに切替わります。
	Refreshボタン	チャンネル選択後、「Refresh」ボタンを選択すると選択したチャンネルの映像を再読み込みします。 ※IE及び、Chrome+IE Tab使用時は表示されません。
	画面切換えボタン	選択した番号のチャンネルを全画面表示します。 分割ボタンを選択すると選択した分割表示に切替えます。 ※ビデオウインドウ上のチャンネルをダブルクリックする事で全画面表示と分割画面の切換えを行うことが可能です。
	PTZ 制御ボタン (左：PTモード時) (右：ZFモード時)	PTZカメラが接続されている場合、カメラの操作を行います。 PT表示時はカメラの向きを矢印の方向に移動します。 PT操作時に真中のボタンを押すとレンズ調整を操作するZFモードに切替わります。 ZFモード時に真中のボタンを押すとPTモードに切替わります。
	Scanボタン	選択するとPTZ制御ボタンをScanモードに切替えます。 ■ボタンを押すとスキャンを開始します。 ■ボタンを押すとスキャンを終了します。
	ツアーボタン	選択するとPTZ制御ボタンをツアーモードに切替えます。 ■ボタンを押すとスキャンを開始します。 ■ボタンを押すとスキャンを終了します。

	<p>カメラOSD ボタン</p>	<p>選択するとPTZカメラの設定メニューを表示し、PTZボタンをメニュー選択モードに切替えます。 方向ボタン：矢印の方向にカーソルを移動します。 Selectボタン：選択した項目を決定します。 ESCボタン：前の画面に戻ります。</p>
	<p>Captureボタン</p>	<p>選択したチャンネルの静止画(BITMAP形式)を保存します。</p>  <p>Save Path：保存先フォルダを選択できます。 File Name：保存するファイルの名前を入力できます。 ※IE及び、Chrome+IETabでのアクセス時のみ表示</p>
	<p>Pauseボタン</p>	<p>選択すると全チャンネルの映像を一時停止します。 再度選択すると解除します。</p>
	<p>プリセットボタン</p>	<p>選択するとPTZ制御ボタンをプリセットモードに切替えます。 方向ボタン：プリセット番号を選択します。(最大99) ☑️ 選択した番号に現在のカメラの向きを登録します。 ☑️ 選択した番号に登録されている向きにカメラを移動します。</p>
	<p>SETUPボタン</p>	<p>WEB SETUPページを開きます。</p>
	<p>アラームボタン</p>	<p>選択するとDVRのアラーム出力に接続された機器へアラーム出力を行います。 再度選択すると解除します。 ※IE及び、Chrome+IETabでのアクセス時のみ表示</p>
	<p>HDD使用率</p>	<p>搭載されているハードディスクの使用率を表示します。 ※IE及び、Chrome+IETabでのアクセス時のみ表示</p>
	<p>送信量表示</p>	<p>DVRから送信されている全体のフレーム数と全体ネットワーク量を表示します。</p>
	<p>オーディオ</p>	<p>音声のオンオフ及び、調整を行います。 🔊 ボタンを選択するとパソコンに接続されたマイクの音声をDVRに接続されたスピーカーより出力します。 🔊 ボタンを選択すると音声出力のオンオフを切替えます。 🔊 スライダーを動かすことで音量を調整できます。</p>
	<p>ログ画面</p>	<p>WEB Client及び、DVRのログを表示します。</p>

9-4-3. ポップアップメニュー(IE及びChrome+IETab使用時のみ)

- ・ビデオウィンドウ上でマウスの右ボタンをクリックするとポップアップメニューを表示します。

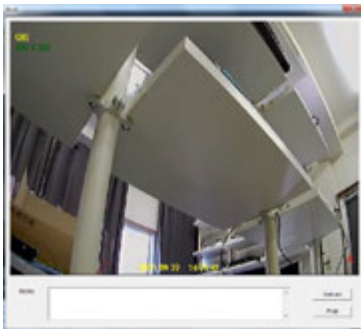
High Quality ▶ : 「ALL Channel」を選択すると全チャンネルを「Selected Channel」を選択すると選択したチャンネルの解像度と画質を最高設定へ変更します。

Normal Quality ▶ : 「ALL Channel」を選択すると全チャンネルを「Selected Channel」を選択すると選択したチャンネルの解像度と画質を標準設定へ変更します。

IFrame Only ▶ : 「ALL Channel」を選択すると全チャンネルを「Selected Channel」を選択すると選択したチャンネルの表示をIフレームのみの表示へ変更します。

IP Camera Setup : IPカメラの設定の際に使用します。(通常は使用しません。)

Print : 選択すると選択されたチャンネルの映像をプリントします。



Memo : 入力すると画像に合わせてプリントされます。

Reload : 画像を再読み込みします。

Print : プリンターへ出力します。

注意 : 画質はポップアップメニューで設定した画質が反映されます。

Resolution : ビデオウィンドウ上に現在の表示解像度の表示選択を行います。

Aspect Ratio ▶ : 映像のアスペクト比を変更します。(FIT Screen、WIDE Screen)

9-4-4. デジタルPTZ(IE及びChrome+IETab使用時のみ)


- ・全画面表示中ビデオウィンドウ上でマウスのスクロールを回すとデジタルズームを行います。

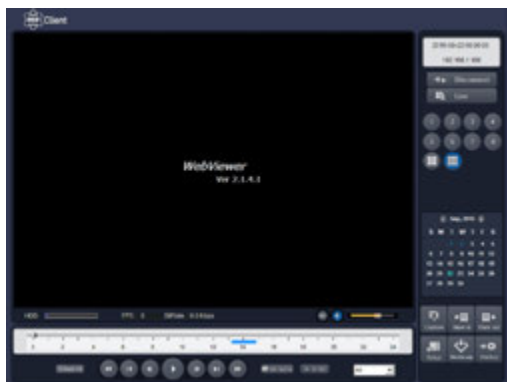


デジタルズームを行うと左下にズームを行っている範囲が表示されます。

デジタルズーム中にドラックしながらマウスを動かすと画面上表示箇所を動かす事が出来ます。

9-5. 録画検索モード操作方法

- ライブモード時に  Search ボタンを押すと下図の録画検索モードに切替わります。



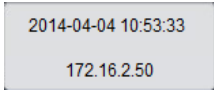
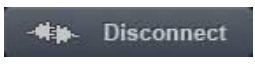

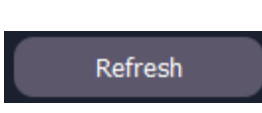
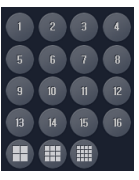
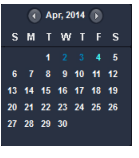
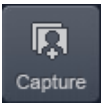
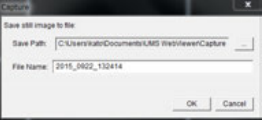
IE及び、Chrome+IETab使用時






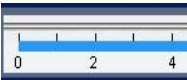
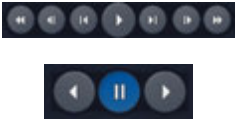
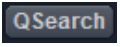
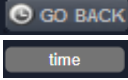

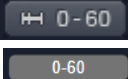



プラグインフリーモード使用時

9-5-1. 操作ボタン

表. 録画検索モード操作ボタン

メニュー	機能	説明
	日時ウインドウ	再生中の録画データの日時を表示します。
	Disconnectボタン	Disconnectボタンを押すと接続されているDVRとアクセスを終了します。
	Liveボタン	ライブモードに切替えます。
	Refreshボタン	チャンネル選択後、「Refresh」ボタンを選択すると選択したチャンネルの映像を再読み込みします。 ※IE及び、Chrome+IETab使用時は表示されません。
	画面切換えボタン	数字ボタンを選択すると、該当チャンネルを全画面表示します。 全画面表示中に選択すると分割画面に切替えます。
	カレンダー	カレンダー上から検索する日付を選択します。 録画データが保存されている場合、青色で表示されます。
	Captureボタン	選択したチャンネルの静止画(BITMAP形式)を保存します。  Save Path : 保存先フォルダを選択できます。 File Name : 保存するファイルの名前を入力できます。 ※プラグインフリーモード使用時は表示されません。

	Mark inボタン	選択すると現在の時刻をバックアップの開始時刻に選択します。 ※プラグインフリーモード使用時は表示されません。
	Mark outボタン	選択すると現在の時刻をバックアップの終了時刻に選択します。 ※プラグインフリーモード使用時は表示されません。
	SETUPボタン	WEB SETUPページを開きます。 ※プラグインフリーモード使用時は表示されません。
	Remote Logボタン	選択すると接続しているDVRのログの検索画面を表示します。 ※プラグインフリーモード使用時は表示されません。
	Backupボタン	選択するとバックアップを行います。 バックアップボタン選択前にMark in/outボタンでバックアップの選択範囲を行って下さい。 ※プラグインフリーモード使用時は表示されません。
	タイムバー	0時から24時までの時間、分を選択できます。 IE及び、Chrome+IETab使用時は録画されている時間は青色で表示されます。 プラグインフリーモードでは赤色で表示されます。
	再生コントロールボタン	再生及び巻き戻し、早送り等を行います。 プラグインフリーモードでは「再生、一時停止、巻戻し」ボタンのみとなり、倍速再生は行えません。
	Quick Searchボタン	サムネイル上から検索を行います。 選択するとビデオウィンドウ上に選択した日付の録画データを1時間ごとの映像をサムネイル表示します。 1時間毎に表示されたサムネイルをダブルクリックすると2分30秒ごとにサムネイル表示を行います。 表示されたサムネイルをダブルクリックすると再生を行います。 ※プラグインフリーモード使用時は表示されません。
	GO BACKボタン /timeボタン	選択すると時刻選択ウィンドウが表示されます。 入力後、OKボタンを押すと入力時刻のデータを再生します。 
	タイムバー表示 切替えボタン	選択する事で、タイムバーの表示間隔を24時間表時または、60分表示に切替えます。
	チャンネル選択	タイムバー上に表示するチャンネルの選択を行います。 ※プラグインフリーモード使用時は表示されません。

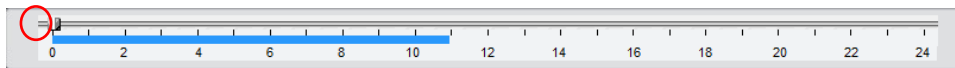
9-6. 録画データ検索・再生・バックアップ

録画検索モードでは接続したDVRの録画データの検索、再生、バックアップを行う事が出来ます。










9-6-1. 録画データの検索と再生方法

1. 映像検索を行う日付をカレンダーから選択します。
2. 日付を選択するとタイムバー上に録画されている時間が青色または赤色で表示されます。スライダーを動かして、再生を行う時刻に移動させます。
(表示切替で分表示に切替えが行えます。)



3. 時刻設定後、再生ボタンを押すと、指定された時刻の映像が再生されます。再生時は再生コントロールボタンで操作を行います。

表. 再生コントロールボタン

	巻戻しボタン	選択すると巻戻を行います。 巻戻し中に再度押すと、倍速が変更されます。 (x1/x2/x4/x8/x16/x32 x32は1、4画面表示中のみ)
	1分戻しボタン	選択すると現在の時刻から1分前に戻します。
	1フレーム戻しボタン	選択すると一時停止を行い、1フレーム戻します。
	再生ボタン / 一時停止ボタン	再生以外の操作時に押すと標準倍速再生を行います。 再生中は一時停止ボタンに切替わります。
	1フレーム進みボタン	選択すると一時停止を行い、1フレーム進めます。
	1分進みボタン	選択すると現在の時刻から1分前に戻します。
	早送りボタン	選択すると早送りをを行います。 早送り中に再度押すと、倍速が変更されます。 (x2/x4/x8/x16/x32 x32は1、4画面表示中のみ)

9-6-2. ポップアップメニュー(IE及びChrome+IETab使用時のみ)

- ・ビデオウィンドウ上でマウスの右ボタンをクリックするとポップアップメニューを表示します。

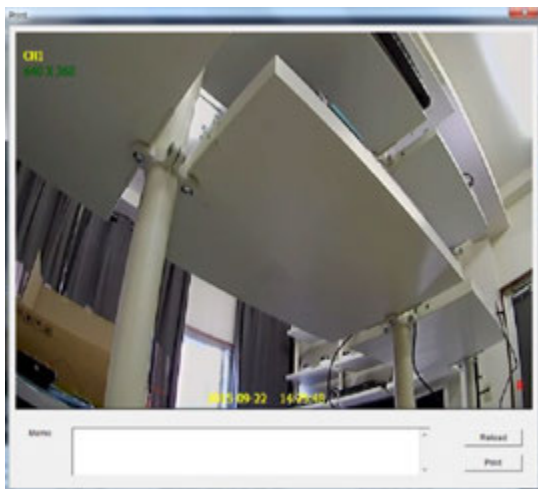
High Quality ▶ : 録画再生時は使用しません

Normal Quality ▶ : 録画再生時は使用しません。

IFrame Only ▶ : 「ALL Channel」を選択すると全チャンネルを、「Selected Channel」を選択すると選択したチャンネルの表示を1フレームのみの表示へ変更します。

IP Camera Setup : IPカメラの設定の際に使用します。(通常は使用しません。)

Print : 選択すると選択されたチャンネルの映像をプリントします。



Memo : 入力すると画像に合わせてプリントされます。

Reload : 画像を再読み込みします。

プリント : プリンターへ出力します。

注意 : 画質はポップアップメニューで設定した画質が反映されます。

Resolution : ビデオウィンドウ上に現在の表示解像度の表示選択を行います。

Aspect Ratio ▶ : 映像のアスペクト比を変更します。(FIT Screen、WIDE Screen)

9-6-3. デジタルPTZ(IE及びChrome+IETab使用時のみ)

- ・全画面表示中ビデオウィンドウ上でマウスのスクロールを回すとデジタルズームを行います。



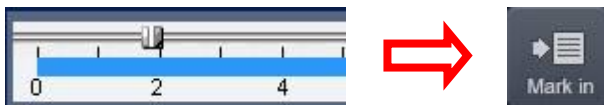
デジタルズームを行うと左下にズームを行っている範囲が表示されます。

デジタルズーム中にドラックしながらマウスを動かすと画面上表示箇所を動かす事が出来ます。

9-7. 録画データのバックアップ(IE及びChrome+IETab使用時のみ)

・DVRに保存された映像をパソコン上にバックアップすることができます。

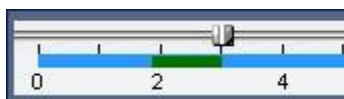
1. バックアップを行う日付をカレンダーで選択します。
2. タイムバー上のスライダーを動かし、バックアップ開始時刻に合せMark inボタンを選択します。



3. 再度スライダーを動かし、バックアップ終了時刻に合せMark outボタンを選択します。



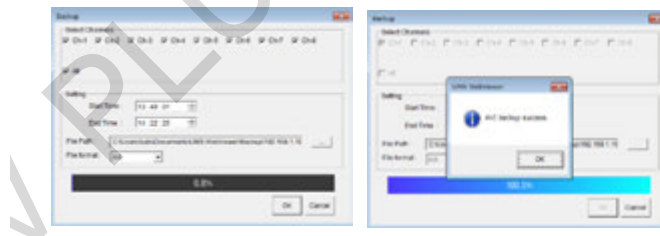
4. Mark outボタンを押すと選択した範囲が緑色に変わります。



5. バックアップ範囲選択後Backupボタンを選択します。



6. Backupボタン選択後、Backupウインドウが表示されます。
7. バックアップウインドウ上で、バックアップを行うチャンネル及びバックアップの開始時刻、終了時刻及び、ファイル形式とバックアップファイルの保存先を選択します。



Select Channel : バックアップを行うチャンネルを選択します。

「ALL」を選択すると全てのチャンネルを選択します。

Start Time / End Time : バックアップする開始/終了時間を入力します。

File Path : バックアップファイルの保存先を選択できます。

File format : バックアップデータのファイル形式をAVI・NSF・EXEより選択します。

8. 情報入力後、OKボタンを押すとバックアップを開始します。終了後、終了メッセージが表示されます。

9-8. Remote log(IE及びChrome+IETab使用時のみ)

- Remote Logボタンを押すとDVRの各イベントログの検索が行えます。

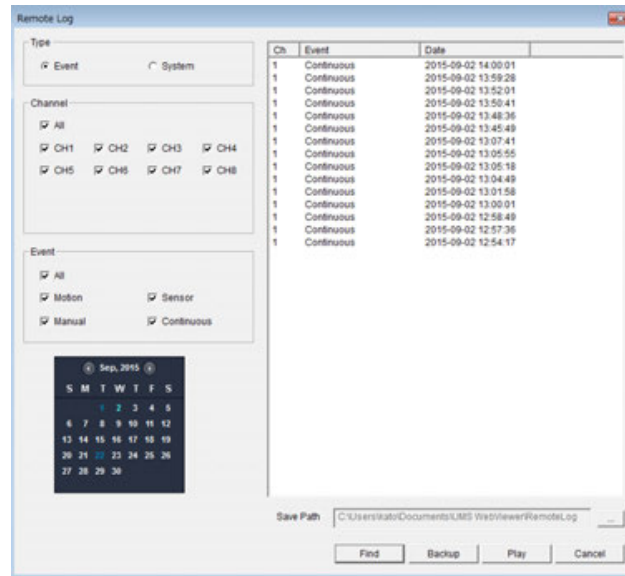
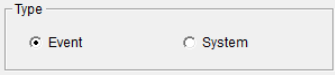
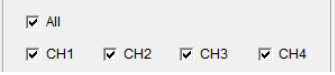
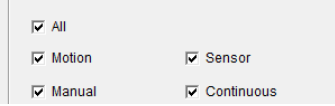
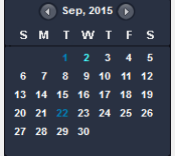
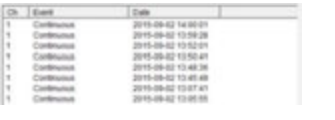
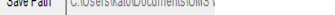
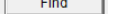


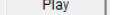


表. 各名称及び機能説明

	Type	検索するログタイプを各種イベントまたはシステムイベントから選択します。
	Channel	検索するチャンネルを選択します。
	Event	TypeでEventを選択した場合のみ選択します。 検索するイベントタイプを選択します。
	カレンダー	検索する日付をカレンダーより選択します。
	リストウインドウ	検索結果をリストウインドウに表示します。
	Save Path	ログファイルの保存先を変更できます。
	Findボタン	選択すると設定条件で検索を行います。
	Backupボタン	リストウインドウに表示されたログを指定した保存先へバックアップします。
	Playボタン	リストウインドウでイベントを選択すると 選択したイベントの録画データを再生します。
	Cancelボタン	Remote Logウインドウを終了します。

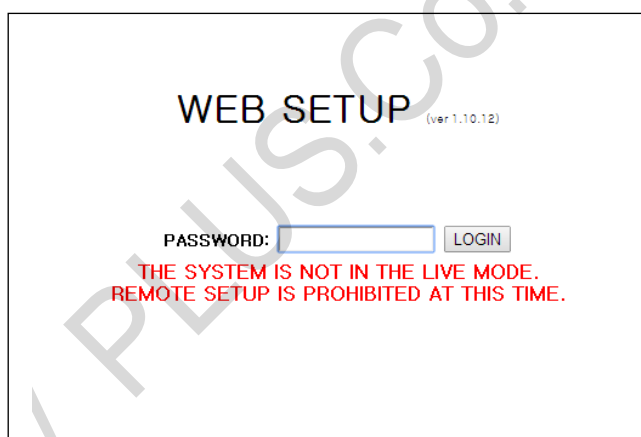
10. WEB SETUP(遠隔設定) (IE及びChrome+IETab使用時のみ)

- ・ WEB ClientのSETUPボタンを押すとDVR本体の設定変更が行えるWEB SETUPを開きます。
- ・ 設定内容はDVR本体と同じです。
- ・ 設定を不用意に変更するとDVRが正常に動作を行えなくなる場合がございます。



- ・ 設定を行うには管理者パスワードを入力し、ログインを行います。
- ・ Secure Access -HTTPSを使用する場合には443ポートをルーターで設定してください。

注意：DVR本体で設定メニューを開いている場合や録画再生を行っている場合は、WEB SETUPにログインする事が出来ません。



10-1. DISPLAY

- ・画面表示の各種設定を行います。

The screenshot shows the 'DISPLAY' settings menu. The top navigation bar includes: DISPLAY, RECORD, DEVICE, STORAGE, SYSTEM, SECURITY, NETWORK, UPGRADE, INFORMATION. The settings are as follows:

OSD	
CHANNEL NAME	<input checked="" type="radio"/> ON <input type="radio"/> OFF
VIDEO LOSS	<input checked="" type="radio"/> ON <input type="radio"/> OFF
STATUS BAR / ICON	<input checked="" type="radio"/> ON <input type="radio"/> OFF
CAMERA TYPE	<input checked="" type="radio"/> ON <input type="radio"/> OFF
RECORD MODE	<input checked="" type="radio"/> ON <input type="radio"/> OFF
OSD CONTRAST	100
SEQUENCE	<input checked="" type="radio"/> ON <input type="radio"/> OFF
SEQUENCE-DWELL TIME	3 SECONDS(S)
CHANNEL	CH1
NAME	CH1
COVERT	OFF
BRIGHTNESS	47
CONTRAST	50
HUE	0
SATURATION	40
SHARPNESS	100
MAIN OUTPUT RESOLUTION	1280 x 720
SUB MONITOR STANDARD	NTSC

Buttons: RELOAD | APPLY

10-2. RECORD

- ・録画設定を行います。

The screenshot shows the 'RECORD' settings menu. The top navigation bar includes: IP CAMERA, DISPLAY, RECORD, DEVICE, STORAGE, SYSTEM, SECURITY, NETWORK, UPGRADE, INFORMATION. The settings are as follows:

CHANNEL	CH1
RESOLUTION	1920 x 1080
FRAME RATE	15 FPS
QUALITY	LEVEL 4
RECORDING	CONTINUOUS
SENSOR RECORDING	
PRE-RECORD	1 MINUTE(S)
POST EVENT RECORD	10 SECONDS(S)
AUDIO	<input checked="" type="radio"/> ON <input type="radio"/> OFF
SCHEDULE	NONE

Calendar grid for COPY SCHEDULE:

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
SUN																								
MON																								
TUE																								
WED																								
THU																								
FRI																								
SAT																								

Buttons: RELOAD | APPLY

10-3. DEVICE

- ・接続した機器やモーション検知の設定を行います。

The screenshot shows the 'DEVICE' settings menu. The top navigation bar includes: DISPLAY, RECORD, DEVICE, STORAGE, SYSTEM, SECURITY, NETWORK, UPGRADE, INFORMATION. The settings are as follows:

ALARM OUT	
ALARM DURATION	5
TYPE	NORMAL OPEN
DIGITAL DETERRENT	
FILE UPLOAD	<input type="button" value="アップロードを選択"/> 選択されていません
CHANNEL	CH1
SOUND TYPE	NONE

Calendar grid for COPY SCHEDULE:

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
SUN																								
MON																								
TUE																								
WED																								
THU																								
FRI																								
SAT																								

Buttons: RELOAD | APPLY

The screenshot shows the 'PTZ' settings menu. The top navigation bar includes: DISPLAY, RECORD, DEVICE, STORAGE, SYSTEM, SECURITY, NETWORK, UPGRADE, INFORMATION. The settings are as follows:

CHANNEL	CH1
CAMERA	CCC HISSON
SPEED	2000
ID	0
SPOT OUT	
SPOT ON EVENT	OFF
SPOT EVENT DWELL TIME	3 SECONDS(S)
SEQUENCE	OFF
SEQUENCE DWELL TIME	3 SECONDS(S)

SPOT CHANNELS:

<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

MOTION:

CHANNEL	CH1
MOTION ZONE	FULL ZONE
MOTION SENSITIVITY	<input checked="" type="radio"/> ON <input type="radio"/> OFF
KEY TONE	
REMOTE CONTROLLER ID	
SENSOR	
TYPE	OFF

Buttons: RELOAD | APPLY

10-4. STORAGE

- 記録装置の設定を行います。

10-5. SYSTEM

- システム設定を変更することができます。

10-6. SECURITY

- ユーザー設定や権限設定を設定します。

10-7. NETWORK

・DVRのネットワーク設定を設定します。

PORT	1486
NETWORK AUDIO PORT	5486
WEBPORT	80
HTTPS PORT	443
NETWORK TYPE	DHCP
IP	172.16.1.47
SUBNET MASK	255.255.255.0
GATEWAY	172.16.1.1
1st DNS	172.16.1.1
2nd DNS	172.16.1.1
DNS	SERVER1
DNS SERVER NAME	d486a.com
DNS INTERNAL	172.16.1.1
SERVER2	SERVER2
DNS SERVER NAME	dync_M-dynix.org
DNS ID	dync_M
DNS PASSWORD	*****
DNS INTERNAL	30 MINUTE(S)
SERVER3	SERVER3
DNS SERVER NAME	dyncname.d486a.com
HOST DOMAIN NAME	AUTO

SERVER2	SERVER2	dync_M-dynix.org
DNS SERVER NAME	dync_M	dync_M
DNS ID	*****	30 MINUTE(S)
DNS PASSWORD	*****	SERVER3
DNS INTERNAL	dyncname.d486a.com	AUTO
SERVER4	SERVER4	dync_M-dynix.org
DNS SERVER NAME	dync_M-dynix.org	80
DNS PORT	dync_M	*****
DNS ID	*****	30 MINUTE(S)
DNS PASSWORD	*****	CH1
DNS INTERNAL	640 x 360	30 FPS
NETWORK STREAM	LEVEL 5(M)	OFF
RESOLUTION	LEVEL Stream (247200bps)	
FRAME RATE		
QUALITY		
P2P SERVICE		
END QUALITY		

10-8. UPGRADE

現在のバージョンを表示します。またソフトウェアアップグレードを行います。

Model Name : AH-0402L
Current Software : Ver 4.2.4_20140917

UPGRADE

10-9. INFORMATION

DVRのシステム情報を表示します。

MODEL NAME	AH-0402L
SOFTWARE VERSION	Ver 4.2.4_20140917
STORAGE SIZE	486 GB
NETWORK TYPE	DHCP
IP ADDRESS	172.16.2.34
MAC ADDRESS	00 02 09 FF FF 43
DVR ID	DVR1
REMOTE CONTROLLER ID	0

11. UMS Clientの特徴

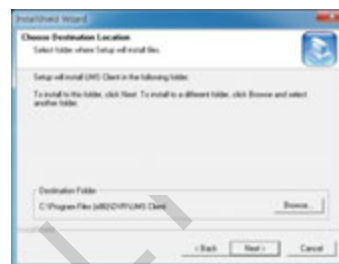
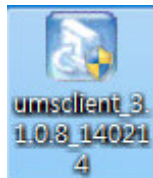
- ・最大16台までのライブ映像の表示及び、録画データの検索と再生
- ・パソコン上への録画データバックアップ及び、スナップショットの保存
- ・PTZカメラ制御
- ・音声出力及び、ライブ音声、録音データの再生
- ・録画状態及び、アラーム状態の表示

11-1. UMS Clientのインストールと起動

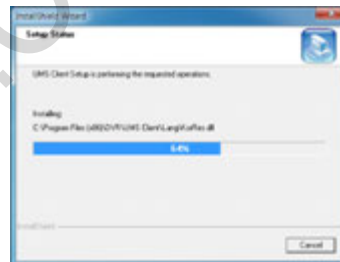
- ・ UMS Clientは付属のCDからインストールします。

11-1-1. UMS Clientのインストール

1. 付属CDより "umsclient_x.x.x.x_xxxxxx.exe" ファイルを選択し、起動します。
2. ソフトウェアのインストール先フォルダを指定し、 "Next"ボタンを選択します。




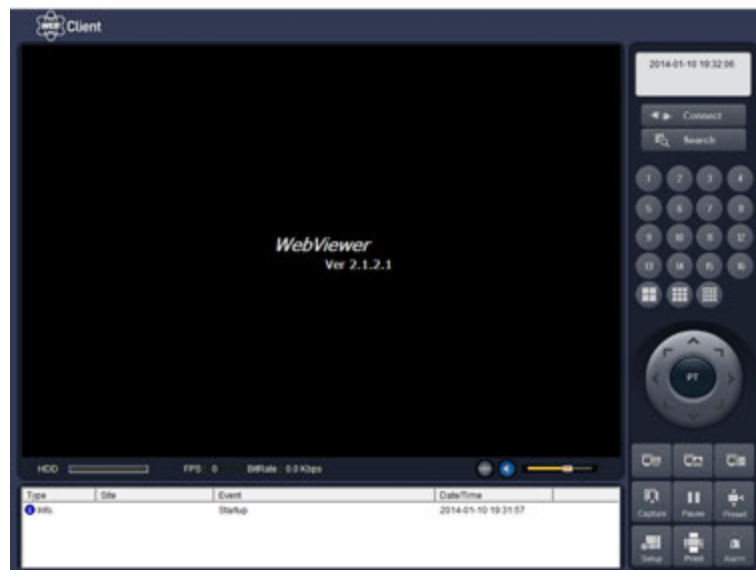
3. インストールするプログラム名を確認し、 "Next"を選択します。
"Next"を選択するとインストールが開始されます。



4. インストール完了後、デスクトップにショートカットアイコンが自動的に作成されます。


11-1-2. UMS Clientの起動

- ・デスクトップに作成されたアイコン  を選択し、起動します。



[UMS Client 起動画面]

11-2. UMS Clientの設定

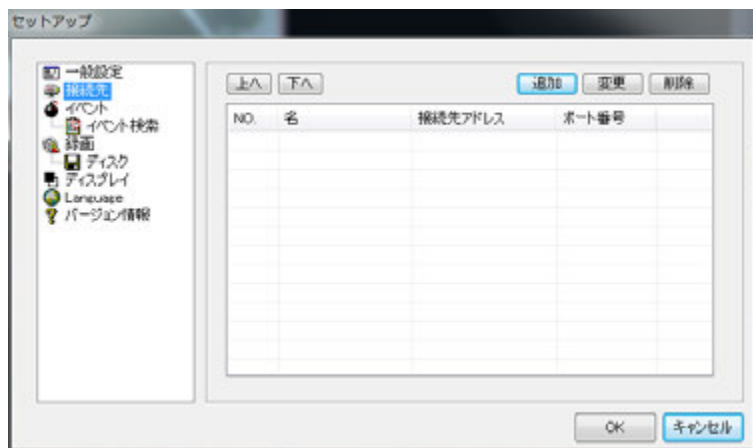
- ・  ボタンを選択するとUMS Clientの設定メニューが表示されます。
- ・ 設定変更を行った場合は、ソフトウェアの再起動を行って下さい。

1. 一般設定



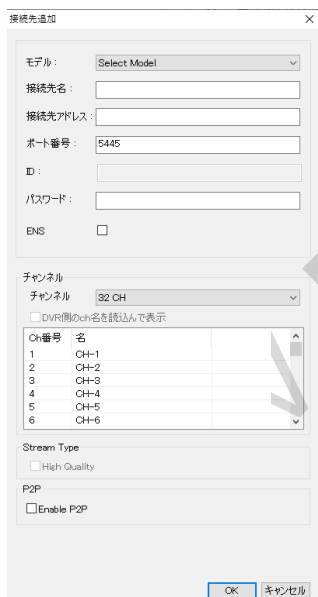
- ・ パスワード設定：選択するとUMS Clientの各機能を使用する際のパスワードを設定できます。パスワードボタンを押すとパスワードが設定できます。
- ・ 保存場所：UMS Clientで静止画及びバックアップを行った際の保存先を選択できます。
- ・ その他：選択すると起動後、選択された動作を行います。
 - ネットワーク状態：全チャンネルのフレーム数及び、ネットワーク通信量の表示
 - 自動再接続：接続が切れた場合に、自動的に再接続を行います。
 - Automatic Connection at startup：起動後、最後に接続したDVRへ自動的に接続します。

2. 接続先



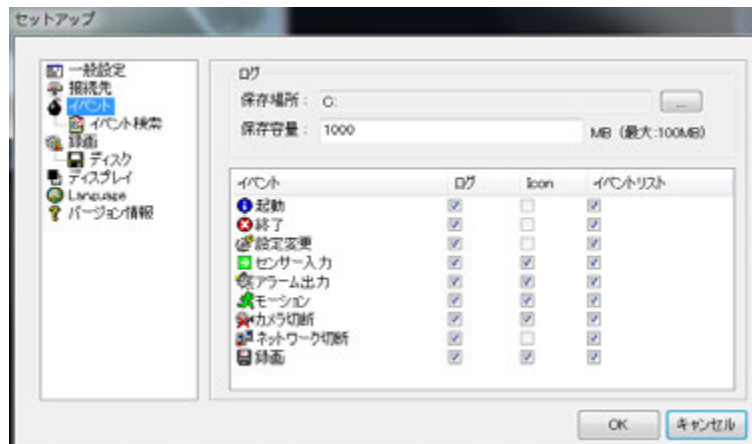
- ・ 接続するDVR情報を登録します。登録すると登録した情報がリスト保存されログイン画面で登録した情報をプルダウンリストから参照できます。
- ・ 追加：DVR情報を新規追加します。
- ・ 変更：選択したDVR情報を変更します。
- ・ 削除：選択したDVR情報を削除します。

2.1. 情報登録方法



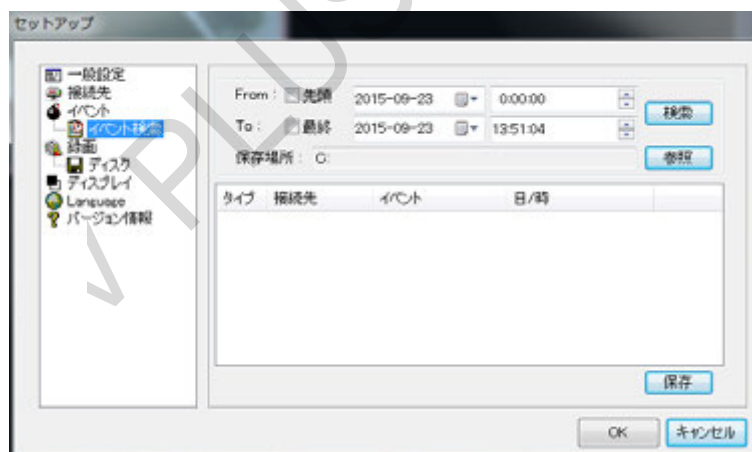
- ・ モデル：DVR / NVRを選択します。
- ・ 接続先名：リスト表示の際の識別用に名称を入力します。
- ・ 接続先アドレス：
DVRに設定したIPアドレスまたはDDNSアドレスを入力します。
- ・ ポート番号：DVRに設定したポート番号を入力します。
(初期値：5445)
- ・ ID：使用するユーザー名を入力します。
- ・ パスワード：ユーザー名に設定されているパスワードを入力します。
- ・ ENS(Enhanced Network Service)：チェックを入れることで高画質低ビットレート転送機能を使用します。
- ・ チャンネル：接続するDVRのチャンネル数を選択します。
「DVR側のch名を読み込んで表示」を選択するとDVRで設定したチャンネル名称を読み込みます。
選択を行わない場合、ウィンドウ上で名称の登録ができます。
- ・ Enable P2P：DVRとP2P接続を行う際にチェックします。
チェック後、ポート番号が「5445」から「0」に変わります。
P2P接続を行うには「接続先アドレス」にレコーダーのMACアドレス(000269から始まる12桁の英数字)を半角大文字で入力します。(:は不要です。)

3. イベント



- ・ ログ : UMS Clientのログを保存する場合に設定します。
保存場所 : ログデータの保存先を選択します。
保存容量 : ログデータの保存容量を選択します。(初期値では設定されていません。)
- ・ イベント : 選択したイベント発生時の動作を選択できます。
ログ : 選択すると選択したイベント発生時にログに保存します。
アイコン : 選択するとイベント発生時にビデオウィンドウ上にアイコンを表示します。
イベントリスト : 選択するとイベント発生時にイベントリストに保存します。

4. イベント検索



- ・ イベント項目でイベントリストを選択している場合、イベント検索を行います。
- ・ From : 検索開始日時を入力します。先頭を選択すると一番古い日時から検索します。
- ・ To : 検索終了日時を入力します。最終を選択すると最新のイベント発生日時までを検索します。

5. 録画



- ・録画条件：設定条件で録画を行います。(本体の録画設定が常時・モーション・センサー時のみ有効)
 - 常時：録画Onボタンを押すと常時録画を行います。
 - イベント時：録画Onボタンを押すとイベント発生時に録画を行います。
 - 自動録画：選択すると選択した録画条件で起動後、自動的に録画を行います。
- ・イベント時：録画条件で「イベント時」を選択時、設定できます。
 - モーション：モーション検知時に録画を行います。
 - アラーム：アラーム入力時に録画を行います。
 - 持続時間：イベント時の録画時間を設定します。

注意：録画条件はDVR本体で設定した録画モードに合わせてください。

6. ディスク



- ・ディスク容量：保存先のハードディスクと使用するハードディスク容量を設定します。
- ・ディスク情報：選択したハードディスクの総容量と残容量を表示します。
- ・ディスクの容量がいっぱいになった時は：設定した容量上限に達した際の動作を設定します。
 - 古いデータを上書き：一番古いデータから上書きし録画を継続します。
 - 録画を中止：録画を停止します。

7. ディスプレイ



- OSD : 選択すると現在表示している解像度を表示します。
- Display : マルチモニター時、映像表示が乱れる場合に選択します。

8. Language



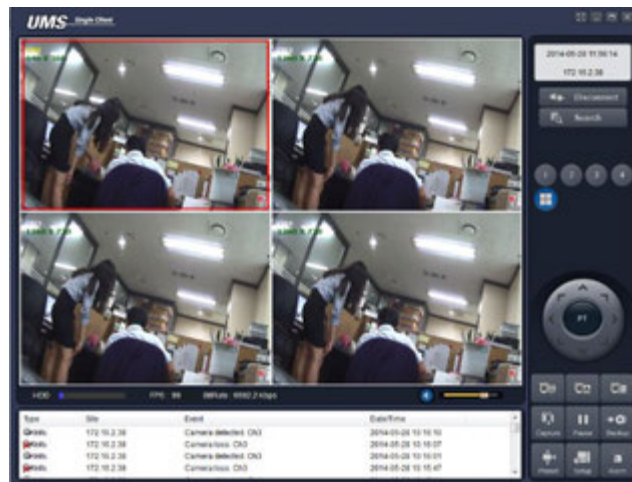
- USM Clientで使用する言語の選択を行います。設定後、ソフトを再起動すると反映されます。

9. バージョン情報



- USM Clientのソフトウェアバージョンを表示します。


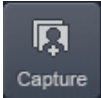
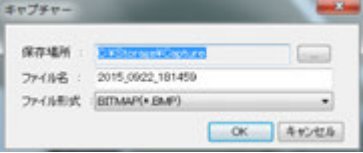
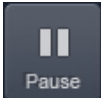


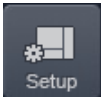


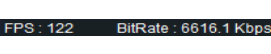


11-3. UMS Clientの基本操作



11-3-1. 操作ボタン

表. UMS Clientライブモードボタン詳細

ボタン	名称	機能
	日時ウインドウ	現在日付と時間を表示します。
	Connectボタン Disconnectボタン	Connectボタンを押すとログイン画面を表示します。 Disconnectボタンを押すと接続されているDVRと接続を終了します。
	Searchボタン	Searchボタンを押すと検索モードに切替わります。
	画面切換えボタン	選択した番号のチャンネルを全画面表示します。 全画面表示中に選択すると分割画面に切替えます。 ※ビデオウインドウ上のチャンネルをダブルクリックすると全画面表示と分割画面の切換えを行うことが可能です。
	PTZ 制御ボタン (左：PTモード時) (右：ZFモード時)	PTZカメラが接続されている場合、カメラの操作を行います。 PT表示時はカメラの向きを矢印の方向に変更します。 PT操作時に真中のボタンを押すとレンズ調整を操作するZFモードに切替わります。 ZFモード時に真中のボタンを押すとPTモードに切替わります。
	Scanボタン	選択するとPTZ制御ボタンをScanモードに切り替えます。 ■ボタンを押すとスキャンを開始します。 ■ボタンを押すとスキャンを終了します。
	ツアーボタン	選択するとPTZ制御ボタンをツアーモードに切り替えます。 ■ボタンを押すとスキャンを開始します。 ■ボタンを押すとスキャンを終了します。

	カメラOSDボタン	<p>選択するとPTZカメラの設定メニューを表示し、PTZボタンをメニュー選択モードに切り替えます。</p> <p>方向ボタン：矢印の方向にカーソルを移動します。</p> <p>Selectボタン：選択した項目を決定します。</p> <p>ESCボタン：前の画面に戻ります。</p>
	Captureボタン	<p>選択したチャンネルの静止画を保存します。</p>  <p>保存場所：保存先フォルダを選択できます。</p> <p>ファイル名：保存するファイルの名前を入力できます。</p> <p>ファイル形式：BITMAPまたはJPEGから選択します。</p>
	Pauseボタン	<p>選択すると全チャンネルの映像を一時停止します。</p> <p>再度選択すると解除します。</p>
	Backupボタン	<p>選択するとパソコン上で録画を行います。</p> <p>録画画質はポップアップメニューで設定した画質となります。</p> <p>録画データは録画検索モードから再生することが可能です。</p> <p>※1.録画を行うには設定メニューで予め設定が必要です。</p> <p>※2.録画検索モード時は録画されません。</p>
	プリセットボタン	<p>選択するとPTZ制御ボタンをプリセットモードに切替えます。</p> <p>方向ボタン：プリセット番号を選択します。(最大99)</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 選択した番号に現在のカメラの向きを登録します。 ■ 選択した番号に登録されている向きにカメラを移動します。
	SETUPボタン	<p>UMS Clientの設定ページを開きます。</p>
	アラームボタン	<p>選択するとDVRのアラーム出力に接続された機器へアラーム出力を行います。再度選択すると解除します。</p>
	HDD使用率	<p>搭載されているハードディスクの使用率を表示します。</p>
	送信量表示	<p>DVRから送信されている全体のフレーム数と全体ネットワーク量を表示します。</p>
	オーディオ	<p>音声のオンオフ及び、調整を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ ボタンを選択するとパソコンに接続されたマイクの音声をDVRに接続されたスピーカーより出力します。 ■ ボタンを選択すると音声出力のオンオフを切替えます。 ■ スライダーを動かすことで音量を調整できます。
	ログ画面	<p>UMS Client及び、DVRのログを表示します。</p>

11-3-2. ポップアップメニュー

- ・ビデオウィンドウ上でマウスの右ボタンをクリックするとポップアップメニューを表示します。

切断 : 選択するとDVRとの接続を終了します。

High Quality ▶ : 「全てのチャンネル」を選択すると全チャンネルを「選択したチャンネルのみ」を選択すると選択したチャンネルの解像度と画質を最高設定へ変更します。

Normal Quality ▶ : 「全てのチャンネル」を選択すると全チャンネルを「選択したチャンネルのみ」を選択すると選択したチャンネルの解像度と画質を標準設定へ変更します。

Iフレームのみ伝送 ▶ : 「全てのチャンネル」を選択すると全チャンネルを「選択したチャンネルのみ」を選択すると選択したチャンネルの表示をIフレームのみの表示へ変更します。

マイクON : 選択するとパソコンに接続されたマイク音声をDVRに接続されたスピーカーへ出力します。再度選択すると出力を停止します。

フルスクリーン : ビデオウィンドウをフルスクリーン表示します。
再度選択するか、キーボードのESCボタンを押すと終了します。

Aspect Ratio ▶ : 映像のアスペクト比を変更します。(FIT Screen、WIDE Screen)

プリント : 選択すると選択されたチャンネルの映像をプリントします。



メモ : 入力すると画像に合わせてプリントされます。

リロード : 画像を再読み込みします。

プリント : プリンターへ出力します。

注意 : 画質はポップアップメニューで設定した画質が反映されます。

セットアップ : 選択するとUMS Clientの設定メニューを表示します。

遠隔設定 : 選択するとWEB SETUP画面を開きます。(WEBポートの設定が必要です。)

IP Camera Setup : IPカメラの設定の際に使用します。(通常は使用しません。)

ロック : 選択すると管理者パスワード入力後、UMS Clientの操作をロックします。

再度選択すると管理者パスワード入力後、ロックが解除されます。

終了 : 選択するとUMS Clientを終了します。

11-3-3. デジタルPTZ


- ・全画面表示中ビデオウィンドウ上でマウスのスクロールを回すとデジタルズームを行います。

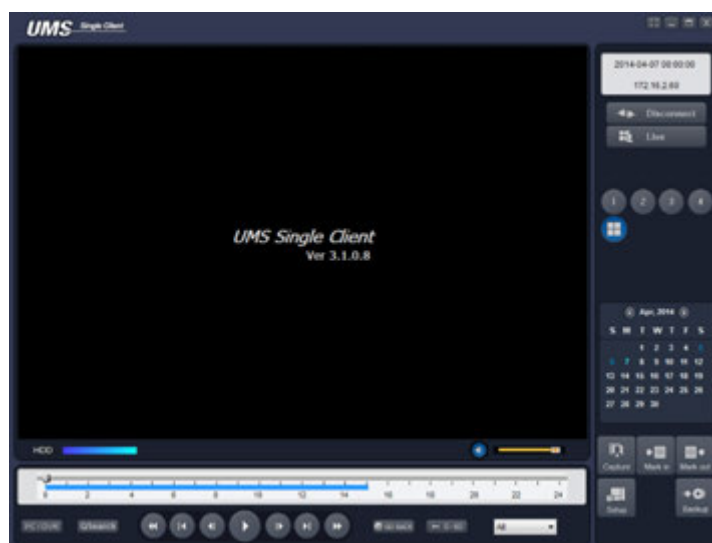


デジタルズームを行うと左下にズームを行っている範囲が表示されます。

デジタルズーム中にドラックしながらマウスを動かすと画面上表示箇所を動かす事が出来ます。

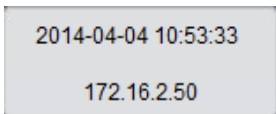
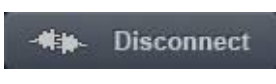
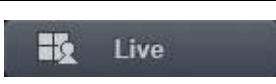
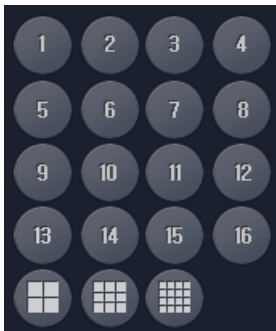
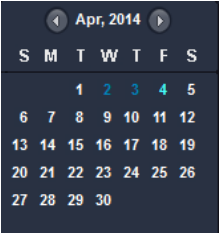
11-4. 録画検索モード操作方法

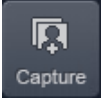
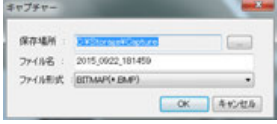

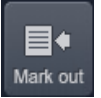



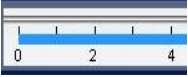

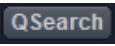

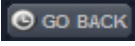
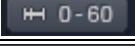

- ・ライブモード時に  Search ボタンを押すと下図の録画検索モードに切替わります。



11-4-1. 操作ボタン

表. USM Cilent 録画モード操作ボタン

メニュー	機能	説明
	日時ウインドウ	再生中の録画データの日時を表示します。
	Disconnectボタン	Disconnectボタンを押すと接続されているDVRとアクセスを終了します。
	Liveボタン	ライブモードに切替えます。
	画面切換えボタン	数字ボタンを選択すると、該当チャンネルを全画面表示します。 全画面表示中に選択すると分割画面に切替えます。
	カレンダー	カレンダー上から検索する日付を選択します。 録画データが保存されている場合、青色で表示されます。

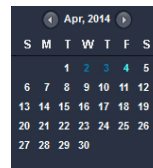
	Captureボタン	<p>選択したチャンネルの静止画を保存します。</p>  <p>保存場所：保存先フォルダを選択できます。 ファイル名：保存するファイルの名前を入力できます。 ファイル形式：BITMAPまたはJPEGから選択します。</p>
	Mark inボタン	<p>選択すると現在の時刻をバックアップの開始時刻に選択します。</p>
	Mark outボタン	<p>選択すると現在の時刻をバックアップの終了時刻に選択します。</p>
	SETUPボタン	<p>WEB SETUPページを開きます。</p>
	Remote Logボタン	<p>選択すると接続しているDVRのログの検索画面を表示します。</p>
	Backupボタン	<p>選択するとバックアップを行います。 バックアップボタン選択前にMark in/outボタンでバックアップの 選択範囲を行って下さい。</p>
	タイムバー	<p>0時から24時までの時間、分を選択できます。 録画されている時間は青色で表示されます。</p>
	再生コントロールボタン	<p>再生及び巻き戻し、早送り等を行います。</p>
	Quick Searchボタン	<p>サムネイル上から検索を行います。 選択するとビデオウィンドウ上に選択した日付の録画データを 1時間ごとの映像をサムネイル表示します。 1時間毎に表示されたサムネイルをダブルクリックすると 2分30秒ごとにサムネイル表示を行います。 表示されたサムネイルをダブルクリックすると再生を行います。</p>
	PC/DVR切換えボタン	<p>選択すると検索先をパソコンまたはDVRへ切り替えます。</p>
	GO BACKボタン	<p>選択すると時刻選択ウィンドウが表示されます。 入力後、OKボタンを押すと入力時刻のデータを再生します。</p>
	タイムバー表示切替え	<p>タイムバーの表示間隔を分表示に切替えます。</p>
	チャンネル選択	<p>タイムバー上に表示するチャンネルの選択を行います。</p>

11-5. 録画データ検索・再生・バックアップ

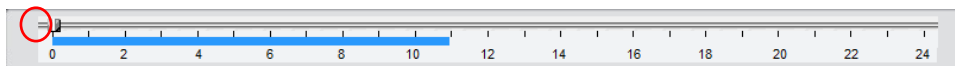
・録画検索モードでは接続したDVRの録画データの検索、再生、バックアップを行う事が出来ます。

11-5-1. 録画データの検索と再生方法

◆映像検索を行う日付をカレンダーから選択します。



◆日付を選択するとタイムバー上に録画されている時間が青色で表示されます。スライダーを使用し、再生を行う時刻に移動させます。(表示切替で分表示に切替えが行えます。)



◆時刻設定後、再生ボタンを押すと、指定された時刻の映像が再生されます。再生時は再生コントロールボタンで操作を行います。

表. 再生コントロールボタン

	巻戻しボタン	選択すると巻戻を行います。 巻戻し中に再度押すと、倍速が変更されます。 (x1/x2/x4/x8/x16/x32 x32は1、4画面表示中のみ)
	1分戻しボタン	選択すると現在の時刻から1分前に戻します。
	1フレーム戻しボタン	選択すると一時停止を行い、1フレーム戻します。
	再生ボタン	再生以外の操作時に押すと標準倍速再生を行います。 再生中は一時停止ボタンに切替わります。
	一時停止ボタン	
	1フレーム進みボタン	選択すると一時停止を行い、1フレーム進めます。
	1分進みボタン	選択すると現在の時刻から1分前に戻します。
	早送りボタン	選択すると早送りをを行います。 早送り中に再度押すと、倍速が変更されます。 (x2/x4/x8/x16/x32 x32は1、4画面表示中のみ) ※パソコン上の録画データ再生時はx16まで

11-5-2. ポップアップメニュー

- ・ビデオウィンドウ上でマウスの右ボタンをクリックするとポップアップメニューを表示します。

切断 : 選択するとDVRとの接続を終了します。

High Quality ▶ : 「全てのチャンネル」を選択すると全チャンネルを「選択したチャンネルのみ」を選択すると選択したチャンネルの解像度と画質を最高設定へ変更します。

Normal Quality ▶ : 「全てのチャンネル」を選択すると全チャンネルを「選択したチャンネルのみ」を選択すると選択したチャンネルの解像度と画質を標準設定へ変更します。

Iフレームのみ伝送 ▶ : 「全てのチャンネル」を選択すると全チャンネルを「選択したチャンネルのみ」を選択すると選択したチャンネルの表示をIフレームのみの表示へ変更します。

マイクON : 選択するとパソコンに接続されたマイク音声をDVRに接続されたスピーカーへ出力します。再度選択すると出力を停止します。

フルスクリーン : ビデオウィンドウをフルスクリーン表示します。
再度選択するか、キーボードのESCボタンを押すと終了します。

Aspect Ratio ▶ : 映像のアスペクト比を変更します。(FIT Screen、WIDE Screen)

プリント : 選択すると選択されたチャンネルの映像をプリントします。



メモ : 入力すると画像に合わせてプリントされます。

リロード : 画像を再読み込みします。

プリント : プリンターへ出力します。

注意 : 画質はポップアップメニューで設定した画質が反映されます。

セットアップ : 選択するとUMS Clientの設定メニューを表示します。

遠隔設定 : 選択するとWEB SETUP画面を開きます。(WEBポートの設定が必要です。)

IP Camera Setup : IPカメラの設定の際に使用します。(通常は使用しません。)

ロック : 選択すると管理者パスワード入力後、UMS Clientの操作をロックします。

再度選択すると管理者パスワード入力後、ロックが解除されます。

終了 : 選択するとUMS Clientを終了します。

11-5-3. デジタル PTZ

- ・全画面表示中ビデオウィンドウ上でマウスのスクロールを回すとデジタルズームを行います。



デジタルズームを行うと左下にズームを行っている範囲が表示されます。

デジタルズーム中にドラックしながらマウスを動かすと画面上表示箇所を動かす事が出来ます。

11-6. 録画データのバックアップ

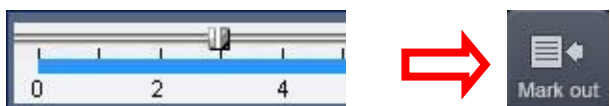
・DVRに保存された映像をパソコン上にバックアップすることができます。

◆バックアップを行う日付をカレンダーで選択します。

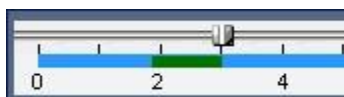
◆タイムバー上のスライダーを動かし、バックアップ開始時刻に合せMark inボタンを選択します。



◆再度スライダーを動かし、バックアップ終了時刻に合せMark outボタンを選択します。



◆Mark outボタンを押すと選択した範囲が緑色に変わります。

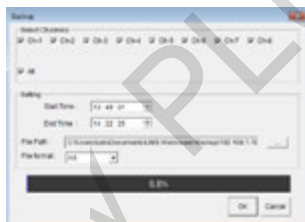


◆バックアップ範囲選択後Backupボタンを選択します。



◆Backupボタン選択後、Backupウィンドウが表示されます。

◆バックアップウィンドウ上で、バックアップを行うチャンネル及び詳細な時間、バックアップファイルの保存先を選択します。



●チャンネル選択：バックアップを行うチャンネルを選択します。

●開始点 / 終了点：バックアップする開始/終了時間を変更することができます。

●保存場所：バックアップファイルの保存先を選択できます。

●ファイル形式：バックアップするファイル形式を選択します。

AVI：Windows Media Player等のプレイヤーで再生が可能な形式です。

NSF：専用プレイヤー「HD PLAYER」で再生可能な形式です。

EXE：HD PLAYERと動画データを合わせた実行ファイル形式です。

◆入力後、OKボタンを押すとバックアップを開始します。

◆終了後、メッセージが表示されます。OKボタンを押して終了します。

11-7. Remote log

- Remote Logボタンを押すとDVRの各イベントログの検索が行えます。

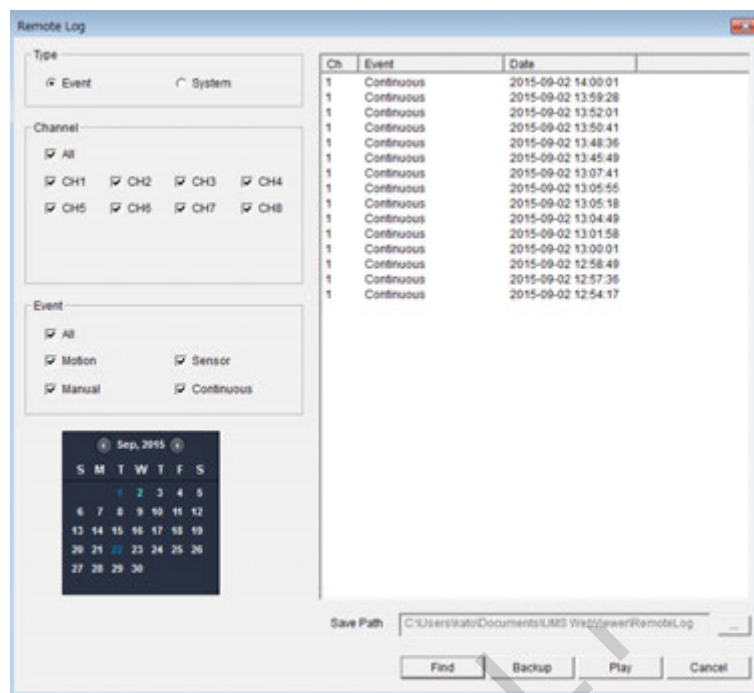


表. Remote Log機能詳細

	Type	検索するログタイプを各種イベントまたはシステムイベントから選択します。
	Channel	検索するチャンネルを選択します。
	Event	TypeでEventを選択した場合のみ選択します。 検索するイベントタイプを選択します。
	カレンダー	検索する日付をカレンダーより選択します。
	リストウインドウ	検索結果をリストウインドウに表示します。
	Save Path	ログファイルの保存先を変更できます。
	Findボタン	選択すると設定条件で検索を行います。
	Backupボタン	リストウインドウに表示されたログを指定した保存先へバックアップします。
	Playボタン	リストウインドウでイベントを選択すると 選択したイベントの録画データを再生します。
	Cancelボタン	Remote Logウインドウを終了します。

12. UMS Multi Clientの特徴

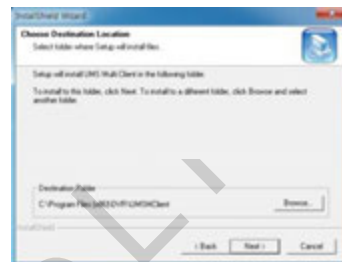
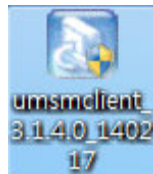
- ・最大16台までのDVRの表示
- ・最大256台までのカメラ映像の表示
- ・パソコン上への録画データバックアップ及び、スナップショットの保存
- ・PTZカメラ制御
- ・音声出力及び、ライブ音声、録音データの再生
- ・録画状態及び、アラーム状態の表示

12-1. UMS Multi Clientのインストールと起動

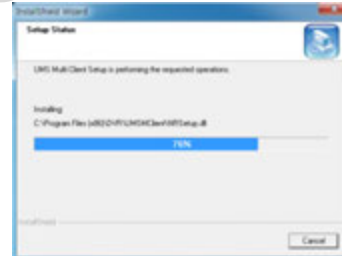
- ・UMS Multi Clientは付属のCDからインストールします。

12-1-1. UMS Multi Clientのインストール

1. 付属CDより "umsmclient_x.x.x.x_x.exe" ファイルを選択し、起動します。
2. ソフトウェアのインストール先フォルダを指定し、 "Next"ボタンを選択します。



3. インストールするプログラム名を確認し、 "Next"を選択します。
"Next"を選択するとインストールが開始されます。



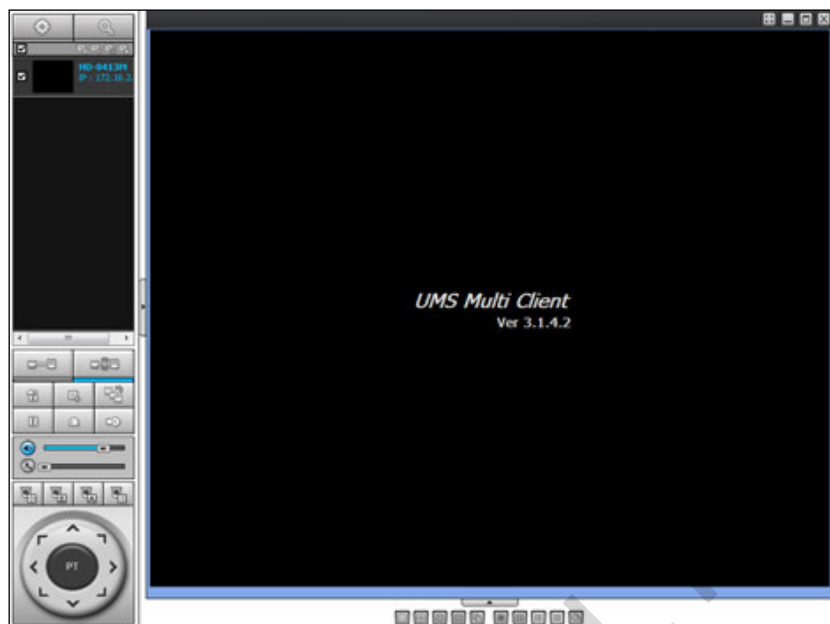
4. インストール完了後、デスクトップにショートカットアイコンが自動的に作成されます。

12-1-2. UMS Multi Clientの起動

・デスクトップに作成されたアイコン



を選択し、起動します。



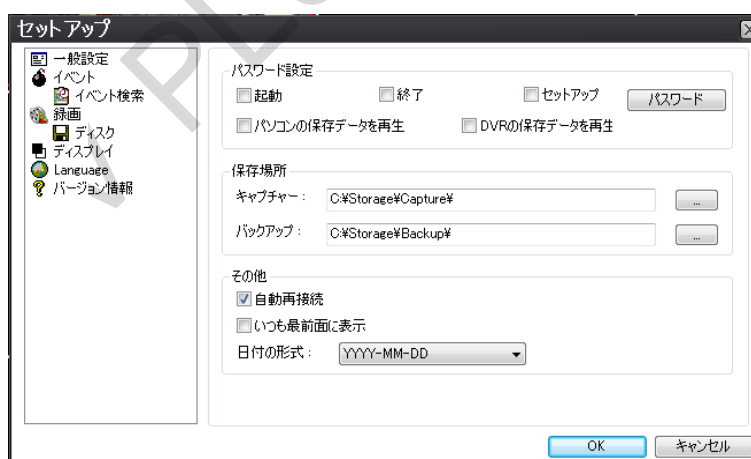
[UMS Multi Client 起動画面]

12-2. UMS Multi Clientの設定



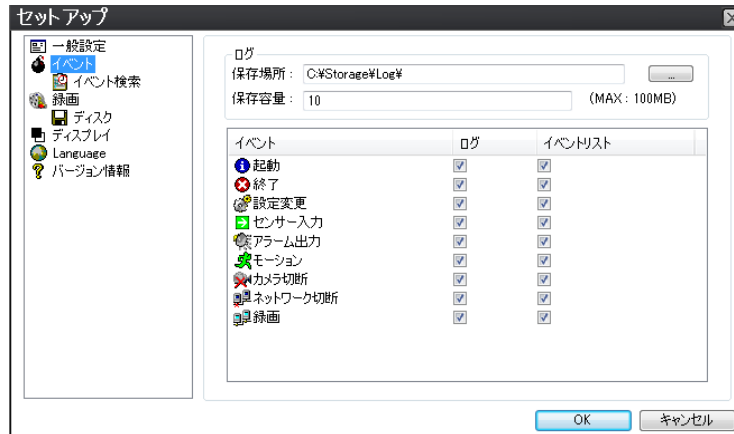
ボタンを選択するとUMS Multi Clientの設定メニューが表示されます。

1. 一般設定



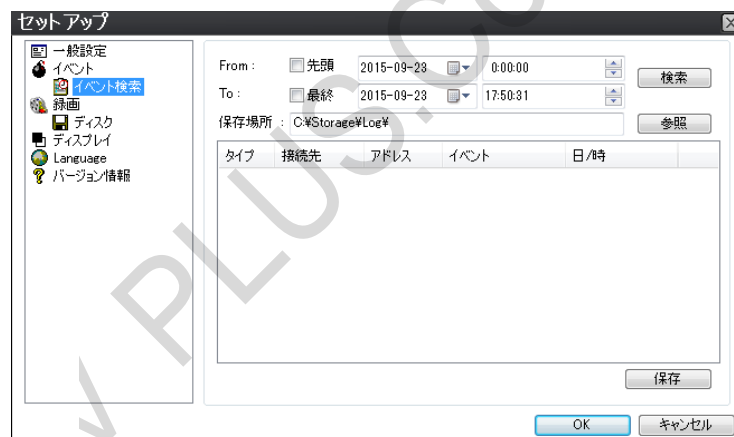
- ・パスワード設定：選択するとUMS Clientの各機能を使用する際のパスワードを設定できます。
パスワードボタンを押すとパスワードが設定できます。
- ・保存場所：UMS Clientで静止画及び録画データの保存先を選択できます。
- ・その他：選択すると起動後、選択された動作を行います。
自動再接続：接続が切れた場合に、自動的に再接続を行います。
いつも最前面に表示：選択すると常に最前面に表示を行います。

2. イベント



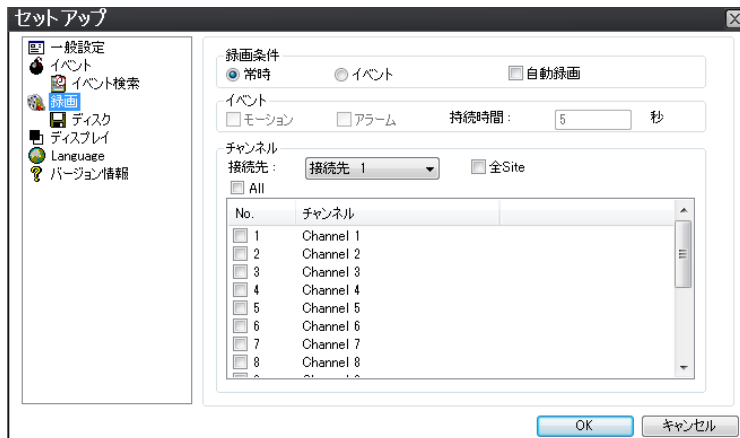
- ・ログ：UMS Clientのログを保存する場合に設定します。
保存場所：ログデータの保存先を選択します。
保存容量：ログデータの保存容量を選択します。(初期値では設定されていません。)
- ・イベント：選択したイベント発生時の動作を選択できます。
ログ：選択すると選択したイベント発生時にログに保存します。
イベントリスト：選択するとイベント発生時にイベントリストに保存します。

3. イベント検索



- ・イベント項目でイベントリストを選択している場合、イベント検索を行います。
- ・From：検索開始日時を入力します。
先頭を選択すると保存されている一番古い日時から検索します。
- ・To：検索終了日時を入力します。
最終を選択すると最新のイベント発生日時までを検索します。

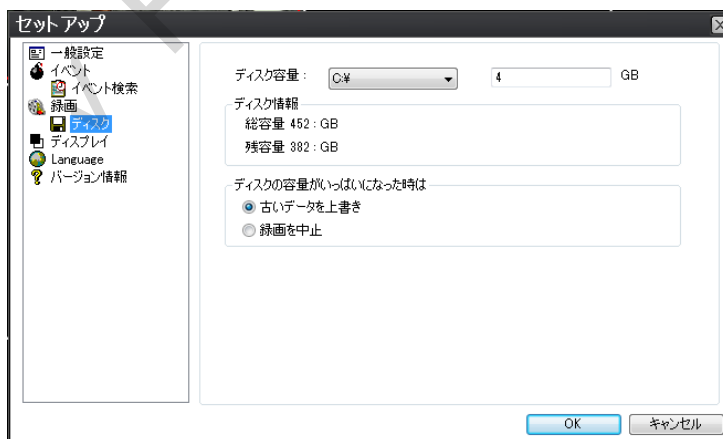
4. 録画



- ・録画条件：設定条件で録画を行います。(本体の録画設定が常時・モーション・センサー時のみ有効)
 - 常時：録画Onボタンを押すと常時録画を行います。
 - イベント：録画Onボタンを押すとイベント発生時に録画を行います。
 - 自動録画：選択すると選択した録画条件で起動後、自動的に録画を行います。
- ・イベント：録画条件で「イベント時」を選択時、設定できます。
 - モーション：モーション検知時に録画を行います。
 - アラーム：アラーム入力時に録画を行います。
 - 持続時間：イベント時の録画時間を設定します。
- ・チャンネル：UMS Multi Clientで録画するDVRとチャンネルを設定します。
 - 接続先：録画を行う接続先を選択します。
 - 「全Site」を選択すると全てのDVRを指定します。

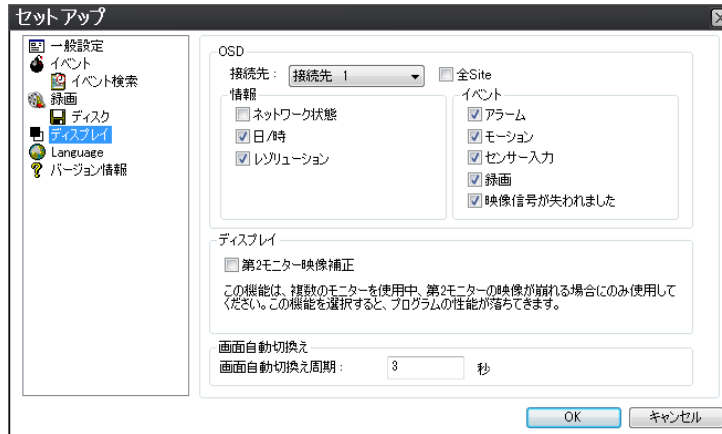
注意：録画条件はDVR本体で設定した録画モードに合わせてください。

5. ディスク



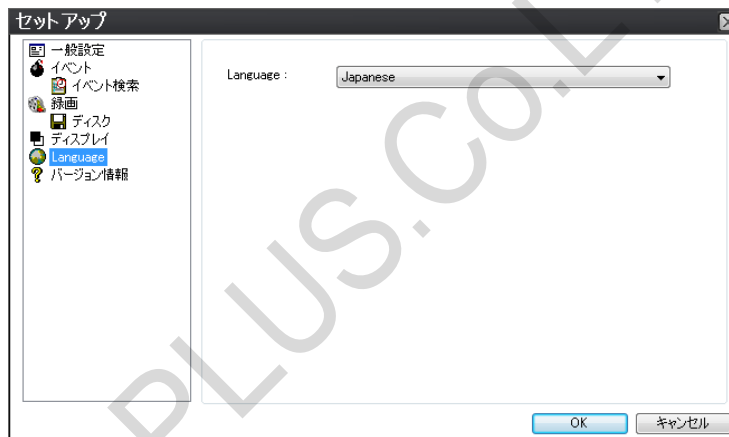
- ・ディスク容量：保存先のハードディスクと使用するハードディスク容量を設定します。
- ・ディスク情報：選択したハードディスクの総容量と残容量を表示します。
- ・ディスクの容量がいっぱいになった時は：設定した容量上限に達した際の動作を設定します。
 - 古いデータを上書き：一番古いデータから上書きし録画を継続します。
 - 録画を中止：録画を停止します。

6. ディスプレイ



- OSD : ビデオウィンドウ上に表示する情報を設定します。
接続先 : 選択した接続先の設定を行います。
全Site : 選択すると全ての接続先を選択します。
- 情報 : 選択した情報を表示します。 ※ネットワーク状態と日/時は同時に使用できません。
- イベント : 選択したイベント発生時にビデオウィンドウ上にアイコン表示を行います。
- ディスプレイ : マルチモニター時、映像表示が乱れる場合に選択します。
- 画面自動切換え : シーケンス表示の切替え時間を設定します。

7. Language



- UMS Multi Clientの表示言語を選択します。

8. バージョン情報



- UMS Multi Clientのバージョン情報を表示します。

12-3. UMS Multi Clientの基本操作

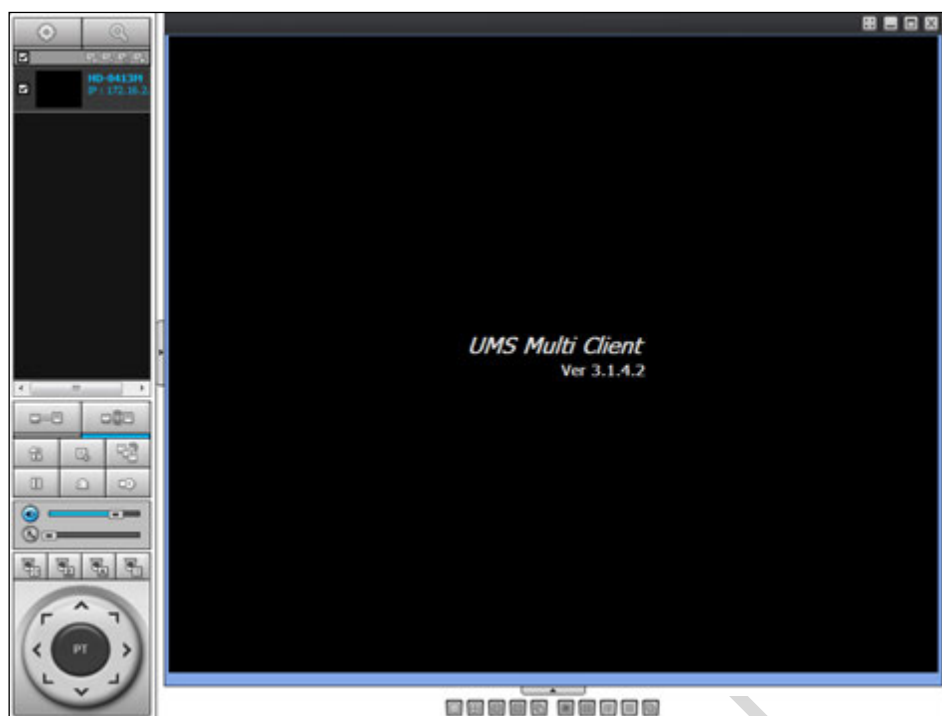


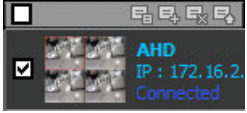







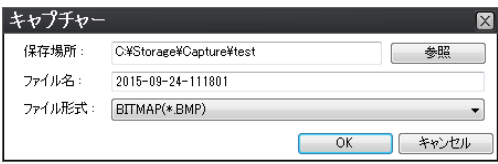





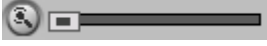











表. UMS Multi Client操作ボタン

メニュー	説明	
	ローカル検索ボタン	検索モードを起動し、パソコン上に録画したデータを検索します。
	遠隔検索ボタン	検索モードを起動し、選択したDVRの録画データを検索します。
	DVR情報の管理 /リストウインドウ	UMS Multi ClientにDVR情報の登録や修正、削除  ・ リストに表示するサムネイルを更新します。  ・ DVR情報登録ウインドウを表示します。  ・ 登録しているDVR情報を削除します。  ・ 登録しているDVR情報の修正を行います。 <input type="checkbox"/> ・ リスト上のすべてのDVRを選択または選択解除します。
	接続ボタン	選択したDVRへ接続します。
	切断ボタン	選択した接続されているDVRとの接続を終了します。
	設定ボタン	設定メニューを表示します。

	<p>キャプチャーボタン</p>	<p>選択したDVRの静止画を保存します。</p>  <p>保存場所：保存先フォルダを選択できます。 ファイル名：保存するファイルの名前を入力できます。 ファイル形式：BITMAPまたはJPEGから選択します。 注意：分割表示中は分割画面のまま保存されます。</p>
	<p>イベントリストボタン</p>	<p>UMS Multi Client起動後からのイベントを表示します。</p>
	<p>一時停止ボタン</p>	<p>選択しているDVRの映像を一時停止します。 再度選択すると解除します。</p>
	<p>アラーム出力ボタン</p>	<p>選択すると選択されているDVRのアラーム出力に接続された機器へアラーム出力を行います。再度選択すると解除します。</p>
	<p>録画ボタン</p>	<p>選択するとパソコン上で録画を行います。 録画画質はポップアップメニューで設定した画質となります。 録画したデータは録画検索モードから再生する事が可能です。 ※録画を行うには設定メニューで予め設定が必要です。</p>
	<p>スピーカー音量</p>	<p>出力するスピーカー音量を調節します。</p>
	<p>マイク音量</p>	<p>入力するマイク音量を調節します。</p>
	<p>PTZ操作ボタン</p>	<p>各アイコンを選択とPTZ制御ボタンが切替わり操作を行います。</p> <ul style="list-style-type: none">  ・プリセット登録やプリセット動作を行います。  ・スキャンの開始または停止を行います。  ・登録されているツアーの開始または停止を行います。  ・カメラのOSDメニューを表示し設定を行います。
	<p>PTZ制御ボタン</p>	<p>PTZカメラが接続されている場合、カメラの操作を行います。 PT表示時はカメラの向きを矢印の方向に変更します。 PT操作時に真中のボタンを押すとレンズ調整を操作するZFモードに切替わります。 ZFモード時に真中のボタンを押すとPTモードに切替わります。</p>
	<p>カメラ表示ボタン</p>	<p>選択したDVR内の画面分割またはシーケンスを行います。</p>
	<p>DVR表示ボタン</p>	<p>ビデオウィンドウの画面分割またはシーケンスを行います。</p>

12-3-1. DVR情報の登録方法

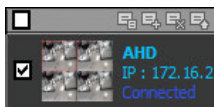
左側上端アイコン中 ボタンを選択するとサイト登録ウィンドウが現われます。




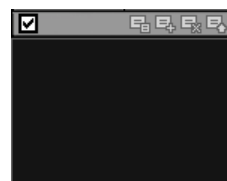
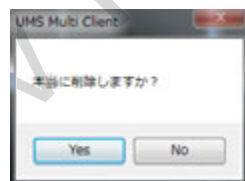
- ・モデル：DVR / NVRまたはN Series / HD DVRを選択します。
- ・接続先名：リスト表示の際の識別用に名称を入力します。
- ・接続先アドレス：DVRに設定したIPアドレスまたはDDNSアドレスを入力します。
- ・ポート番号：DVRに設定したポート番号を入力します。(初期値:5445)
- ・ID：使用するユーザー名を入力します。
- ・パスワード：ユーザー名に設定されているパスワードを入力します
- ・ENS(Enhanced Network Service)：チェックを入れることで高画質低ビットレート転送機能を使用します。
- ・P2P：DVRとP2P接続を行う際にチェックします。チェック後、ポート番号が「5445」から「0」に変わります。P2P接続を行うには「接続先アドレス」にレコーダーのMACアドレス(000269から始まる12桁の英数字)を半角大文字で入力します。(:は不要です。)
- ・HighQuality：チェックを入れることで接続時より高画質設定でレコーダーと接続を行います。
- ・情報入力後、OKボタンを押すとUMS Multi Clientのリスト上に表示されます。

12-3-2. DVR情報の削除方法


リスト上で削除を行うDVRをリスト上で選択します。



選択後 削除ボタンを選択すると登録情報を削除します。



12-3-3. DVR情報の修正とローカル検索

 ボタンを選択すると下図のネット検索ウィンドウが表示されます。



- ・接続先追加：接続先追加ウィンドウを表示します。
- ・接続先変更：選択した情報を修正します。
- ・接続先削除：選択した接続先を削除します。
- ・検索：ローカル上のDVRを検索し、リスト表示します。
- ・IP変更：使用しません。
- ・終了：ウィンドウを閉じます。

12-3-4. ポップアップメニュー

- ・ビデオウィンドウ上でマウスの右ボタンをクリックするとポップアップメニューを表示します。

切断 : 選択するとDVRとの接続を終了します。

High Quality ▶ : 「全てのチャンネル」を選択すると全チャンネルを「選択したチャンネルのみ」を選択すると選択したチャンネルの解像度と画質を最高設定へ変更します。

Normal Quality ▶ : 「全てのチャンネル」を選択すると全チャンネルを「選択したチャンネルのみ」を選択すると選択したチャンネルの解像度と画質を標準設定へ変更します。

1フレームのみ伝送 ▶ : 「全てのチャンネル」を選択すると全チャンネルを「選択したチャンネルのみ」を選択すると選択したチャンネルの表示を1フレームのみの表示へ変更します。

フルスクリーン : ビデオウィンドウをフルスクリーン表示します。

再度選択するか、キーボードのESCボタンを押すと終了します。

セットアップ : 選択するとUMS Clientの設定メニューを表示します。

遠隔設定 : 選択するとWEB SETUP画面を開きます。(WEBポートの設定が必要です。)

IP Camera Setup : IPカメラの設定の際に使用します。(通常は使用しません。)

サムネイル 非表示 : リストのサムネイルを非表示します。再度選択すると表示します。

Aspect Ratio ▶ : 映像のアスペクト比を変更します。(FIT Screen、WIDE Screen)

ロック : 選択すると管理者パスワード入力後、UMS Clientの操作をロックします。
再度選択すると管理者パスワード入力後、ロックが解除されます。

接続先情報 : 選択すると選択したDVRの情報を表示します。

接続先検索 : リスト内から接続先を検索します。

プリント : 選択すると選択されたチャンネルの映像をプリントします。



メモ : 入力すると画像に合わせてプリントされます。

リロード : 画像を再読み込みします。

プリント : プリンターへ出力します。

注意 : 画質はポップアップメニューで設定した画質と分割表示が反映されます。

終了 : 選択するとUMS Multi Clientを終了します。

12-3-5. デジタルPTZ

- ・全画面表示中ビデオウィンドウ上でマウスのスクロールを回すとデジタルズームを行います。



デジタルズームを行うと左下にズームを行っている範囲が表示されます。

デジタルズーム中にドラックしながらマウスを動かすと画面上表示箇所を動かす事が出来ます。

12-4. 録画検索モード操作方法





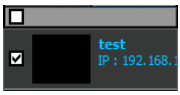



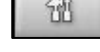
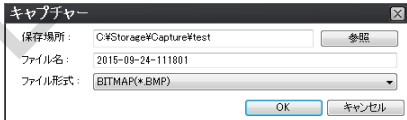




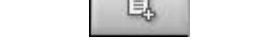
 または  ボタンを選択すると録画検索モードを起動します。
録画検索モードは選択したDVR1台またはパソコン上に録画したデータを検索再生します。



表.UMS Multi Client 録画検索モード操作ボタン

メニュー	説明	
	ローカル検索ボタン	パソコン上に録画したデータを検索します。
	遠隔検索ボタン	選択したDVRの録画データを検索します。
	リストウインドウ	検索するDVRをリストから検索します。
	接続ボタン	選択したDVRへ接続します。
	切断ボタン	選択した接続されているDVRとの接続を終了します。
	設定ボタン	設定メニューを表示します。
	キャプチャボタン	<p>選択したDVRの静止画を保存します。</p>  <p>保存場所：保存先フォルダを選択できます。 ファイル名：保存するファイルの名前を入力できます。 ファイル形式：BITMAPまたはJPEGから選択します。 注意：分割表示中は分割画面のまま保存されます。</p>
	イベントリストボタン	UMS Multi Client起動後からのイベントを表示します。
	開始点ボタン	選択すると現在の時刻をバックアップの開始時刻に選択します。
	終了点ボタン	選択すると現在の時刻をバックアップの終了時刻に選択します。
	バックアップボタン	<p>選択するとバックアップを行います。</p> <p>バックアップボタン選択前にMark in/outボタンでバックアップの選択範囲を行って下さい。</p>
	スピーカー音量	出力するスピーカー音量を調節します。

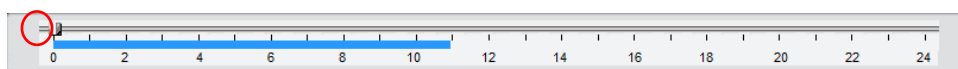
	カメラ表示ボタン	選択したボタンに対応した画面分割表示に切替えます。
	DVR表示ボタン	表示するDVRの表示数を選択します。 ※パソコン上の録画データの再生のみ
	チャンネルボタン	選択したチャンネルを全画面表示します。
	カレンダー	カレンダー上から検索する日付を選択します。 録画データが保存されている場合、青色で表示されます。
	チャンネル選択	タイムバーに表示するチャンネルを選択できます。
	タイムバー	0時から24時までの時間、分を選択できます。 録画されている時間は青色で表示されます。
	タイムバー表示切替え	選択するとタイムバーの表示間隔を24時間表示または60分表示に切替えます。
	Remote Logボタン	選択すると接続しているDVRのログ検索画面を表示します。
	再生コントロールボタン	再生及び巻き戻し、早送り等を行います。
	GO BACKボタン	選択すると時刻選択ウィンドウが表示されます。 入力後、OKボタンを押すと入力時刻のデータを再生します。
	Quick Search ボタン	サムネイル上から検索を行います。 選択するとビデオウィンドウ上に選択した日付の録画データを1時間ごとの映像をサムネイル表示します。 1時間毎に表示されたサムネイルをダブルクリックすると2分30秒ごとにサムネイル表示を行います。 表示されたサムネイルをダブルクリックすると再生を行います。

12-4-1. 録画データの検索・再生方法・バックアップ

- ◆映像検索を行う日付をカレンダーから選択します。











- ◆日付を選択するとタイムバー上に録画されている時間が青色で表示されます。スライダーを動かして、再生を行う時刻に移動させます。(表示切替で分表示に切替えが行えます。)



- ◆時刻設定後、再生ボタンを押すと、指定された時刻の映像が再生されます。再生時は再生コントロールボタンで操作を行います。

表. 再生コントロールボタン

	巻戻しボタン	選択すると巻戻を行います。 巻戻し中に再度押すと、倍速が変更されます。 (x1/x2/x4/x8/x16/x32 x32は1画面表示中のみ)
	1分戻しボタン	選択すると現在の時刻から1分前に戻します。
	1フレーム戻しボタン	選択すると一時停止を行い、1フレーム戻します。
 	再生ボタン 一時停止ボタン	再生以外の操作時に押すと標準倍速再生を行います。 再生中は一時停止ボタンに切替わります。
	1フレーム進みボタン	選択すると一時停止を行い、1フレーム進めます。
	1分進みボタン	選択すると現在の時刻から1分前に戻します。
	早送りボタン	選択すると早送りをを行います。 早送り中に再度押すと、倍速が変更されます。 (x2/x4/x8/x16/x32 x32は1画面表示中のみ) ※パソコン上の録画データ再生時はx16まで

12-4-2. 録画データの検索と再生方法

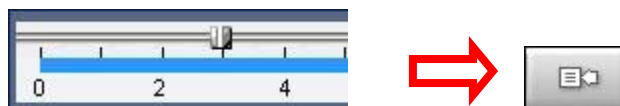
・DVRに保存された映像をパソコン上にバックアップすることができます。

◆バックアップを行う日付をカレンダーで選択します。

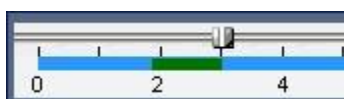
◆タイムバー上のスライダーを動かし、バックアップ開始時刻に合せMark inボタンを選択します。



◆再度スライダーを動かし、バックアップ終了時刻に合せMark outボタンを選択します。



◆Mark outボタンを押すと選択した範囲が緑色に変わります。



◆バックアップ範囲選択後Backupボタンを選択します。



◆Backupボタン選択後、Backupウィンドウが表示されます。

◆バックアップウィンドウ上で、バックアップを行うチャンネル及び詳細な時間、バックアップファイルの保存先を選択します。



- チャンネル選択：バックアップを行うチャンネルを選択します。
- 開始点 / 終了点：バックアップする開始/終了時間を変更することができます。
- 保存場所：バックアップファイルの保存先を選択できます。
- ファイル形式：バックアップするファイル形式を選択します。
 - AVI：Windows Media Player等のプレイヤーで再生が可能な形式です。
 - NSF：専用プレイヤー「HD PLAYER」で再生可能な形式です。
 - EXE：HD PLAYERと動画データを合わせた実行ファイル形式です。

◆情報入力後、OKボタンを押すとバックアップを開始します。

◆終了後メッセージが表示されます。OKボタンを押すと終了します。

12-4-3. ポップアップメニュー

- ・ビデオウインドウ上でマウスの右ボタンをクリックするとポップアップメニューを表示します。

切断 : 選択するとDVRとの接続を終了します。

High Quality ▶ : 「全てのチャンネル」を選択すると全チャンネルを「選択したチャンネルのみ」を選択すると選択したチャンネルの解像度と画質を最高設定へ変更します。

Normal Quality ▶ : 「全てのチャンネル」を選択すると全チャンネルを「選択したチャンネルのみ」を選択すると選択したチャンネルの解像度と画質を標準設定へ変更します。

1フレームのみ伝送 ▶ : 「全てのチャンネル」を選択すると全チャンネルを「選択したチャンネルのみ」を選択すると選択したチャンネルの表示を1フレームのみの表示へ変更します。

フルスクリーン : ビデオウインドウをフルスクリーン表示します。
再度選択するか、キーボードのESCボタンを押すと終了します。

セットアップ : 選択するとUMS Clientの設定メニューを表示します。

遠隔設定 : 選択するとWEB SETUP画面を開きます。(WEBポートの設定が必要です。)

IP Camera Setup : IPカメラの設定の際に使用します。(通常は使用しません。)

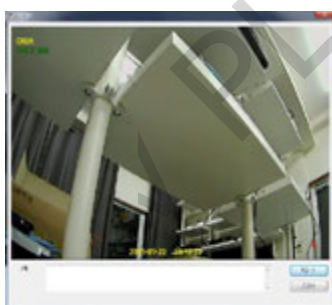
サムネイル 非表示 : リストのサムネイルを非表示します。再度選択すると表示します。

Aspect Ratio ▶ : 映像のアスペクト比を変更します。(FIT Screen、WIDE Screen)

ロック : 選択すると管理者パスワード入力後、USM Clientの操作をロックします。
再度選択すると管理者パスワード入力後、ロックが解除されます。

接続先検索 : リスト内から接続先を検索します。

プリント : 選択すると選択されたチャンネルの映像をプリントします。



メモ : 入力すると画像に合わせてプリントされます。

リロード : 画像を再読み込みします。

プリント : プリンターへ出力します。

注意 : 画質はポップアップメニューで設定した画質が反映されます。

終了 : 選択するとUMS Multi Clientを終了します。

12-4-4. デジタルPTZ

- ・全画面表示中ビデオウインドウ上でマウスのスクロールを回すとデジタルズームを行います。



デジタルズームを行うと左下にズームを行っている範囲が表示されます。

デジタルズーム中にドラックしながらマウスを動かすと画面上表示箇所を動かす事が出来ます。

12-5. Remote Log

Remote Log ボタンを押すと DVR の各イベントログの検索が行えます

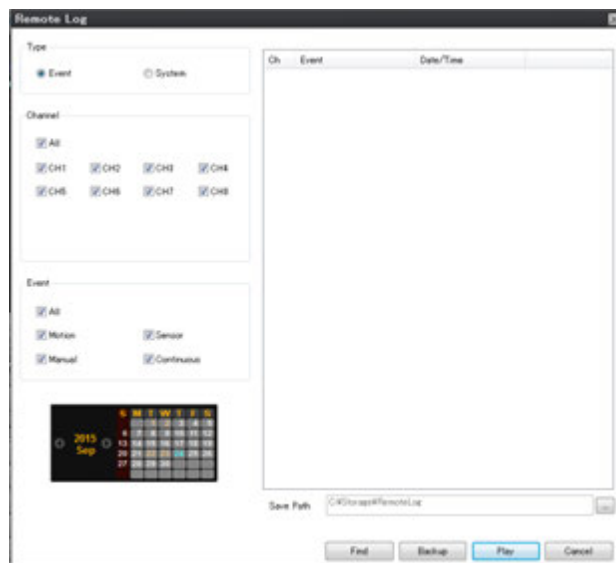
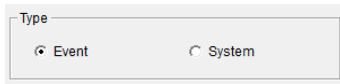
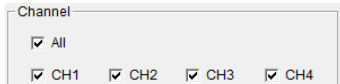
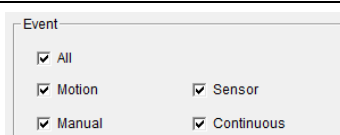

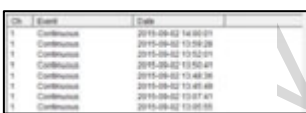
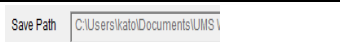
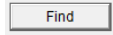
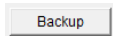

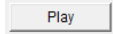


表. Remote Log機能詳細


	Type	検索するログタイプを各種イベントまたはシステムイベントから選択します。
	Channel	検索するチャンネルを選択します。
	Event	TypeでEventを選択した場合のみ選択します。 検索するイベントタイプを選択します。
	カレンダー	検索する日付をカレンダーより選択します。
	リストウィンドウ	検索結果をリストウィンドウに表示します。
	Save Path	ログファイルの保存先を変更できます。
	Findボタン	選択すると設定条件で検索を行います。
	Backupボタン	リストウィンドウに表示されたログを指定した保存先へバックアップします。
	Playボタン	リストウィンドウでイベントを選択すると 選択したイベントの録画データを再生します。
	Cancelボタン	Remote Logウィンドウを終了します。

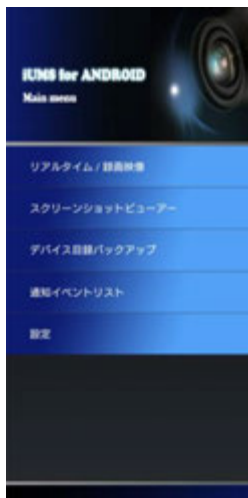
13. Android端末からの接続

1. Google Play ストアを開きます。
2. Google Play Store で "IUMS"を検索し、インストールを行います。

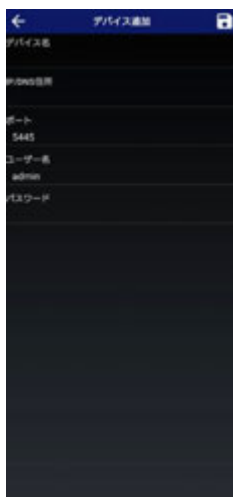



13-1. iUMSへの登録、ライブ接続方法

1. インストール後、iUMSを開きます。
2. Live View / Playbackをタップします。
3. タップ後、右上の  をタップし、表示されたメニューより「IP/DNS」を選択します。
QRコードで登録を行う場合には「P2P」を選択しQRコード読取画面を表示します。



4. 情報登録欄に登録するDVRの情報を入力します。
QRコードの場合、パスワード以外の項目は自動で入力されます。



- Device Name : リストに登録する名称を入力します。
- IP/DNS Address : DVRのIPアドレスまたはDDNSアドレスを入力します。
- Port : DVRのポート番号を入力します。(初期値:5445)
- User Name : 登録するユーザー名を入力します。
- Password : 登録するユーザー名のパスワードを入力します。
-  ボタン : 各項目入力後、タップすると登録情報をリストに登録します。
- Back : 前の画面に戻ります。

5. 情報を入力すると登録した登録情報がリスト登録されます。

リストより接続するDVR情報をタップすると接続方法の選択画面が表示されます。

「Start」ボタンを押すとライブ映像を4分割表示します。

選択したチャンネルをダブルタップすると選択したチャンネルを全画面表示に切替えます。

8chや16chモデルを使用している場合は画面をスワイプさせることで表示チャンネルが切替わります。(4chずつの表示となります。)

※「10 minutes later, exit」にチェックを入れると接続後、10分で自動的に切断します。



6. ライブ画面表示時に、画面下部の▲ボタンをタップするとPTZ操作パネルを表示します。

また、PTZ操作パネル真中にある  アイコンをタップすると静止画保存を行います。

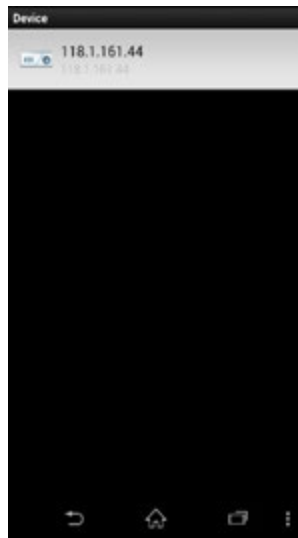


アイコン：選択するとAndroid端末からDVRに接続されたスピーカーへ音声を出力します。

※音声出力を行う場合にはネットワーク設定の音声ポート番号をルーター側で設定してください。

13-2. 録画検索及び再生方法

1. リストから録画再生を行うDVR情報を選択します。
2. 「Live View」をタップし、「Playback」へ変更し、「Start」ボタンをタップします。
「Start」ボタンをタップすると検索する日付の選択画面が表示され、
日付選択後、時間の選択画面が表示されます。Startボタンを押すと再生を開始します。
※「10 minutes later, exit」にチェックを入れると接続後、10分で自動的に切断します。
※High Definition connectionにチェックを入れると最大解像度で表示を行います。



映像表示後は4分割画面で表示します。

ダブルタップすると選択したチャンネルを全画面表示に切替えます。

8chや16chモデルを使用している場合は画面をスワイプさせることで表示チャンネルが切替わります。(4chずつの表示となります。)

再生中に画面下部の▲をタップすると再生コントロールパネルが表示されます。

また、Snapshotアイコンをタップすると静止画保存を行います。

Time Shiftingアイコンをタップすると日時の設定画面に切替わります。



14. iOS端末からの接続

1. iPhoneまたはiPadから App Storeを選択します。
2. App Storeで IUMSを検索し、インストールを行って下さい。

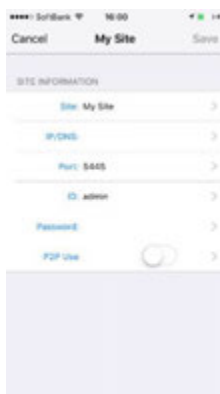


14-1. iUMSへの登録、ライブ接続方法

1. インストール後、iUMSを開きます。
2. 画面右上の+ボタンをタップし、情報入力欄を表示し、登録するDVR情報を入力します。
3. QRコードで登録を行う場合は「P2P Use」をONにすると「IP/DNS」欄の右側に



アイコンが表示されます。アイコンをタップすることでQRコード読取画面に移行します。QRコードを読取るとパスワード以外の項目が自動的に入力されます。



- Site : リストに登録する名称を入力します。
- IP/DNS : DVRのIPアドレスまたはDDNSアドレスを入力します。
- Port : DVRのポート番号を入力します。(初期値:5445)
- ID : 登録するユーザー名を入力します。
- Password : 登録するユーザー名のパスワードを入力します。
- P2P Use : QRコードで登録を行う場合はONへ変更します。
- Save : 各項目入力後ADDボタンを押すとリストに登録します。
- Cancel : 前の画面に戻ります。

4. 登録後、Device Listに登録したDVR情報をタップすると接続方法の選択画面が表示されます。「Live」を選択し、「Connect」ボタンを押すとライブ接続を行います。

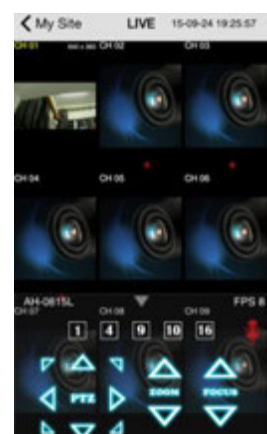
表示後は使用しているモデルのチャンネル数の分割表示で表示し、ダブルタップすると選択したチャンネルを全画面表示に切替えます。

ライブ画面表示時に、画面下部の▲ボタンをタップすると操作パネルを表示します。操作パネルの数字ボタンをタップするとタップした数字の分割表示に切替えます。

※1. 「10 minutes later, exit」をONにすると接続後、10分で自動的に切断します。

※2. High quality connectをONにすると最大解像度で表示を行います。

※3. P2P connect modeはQRコードで登録した場合のみ使用します「Direct」を選択します。





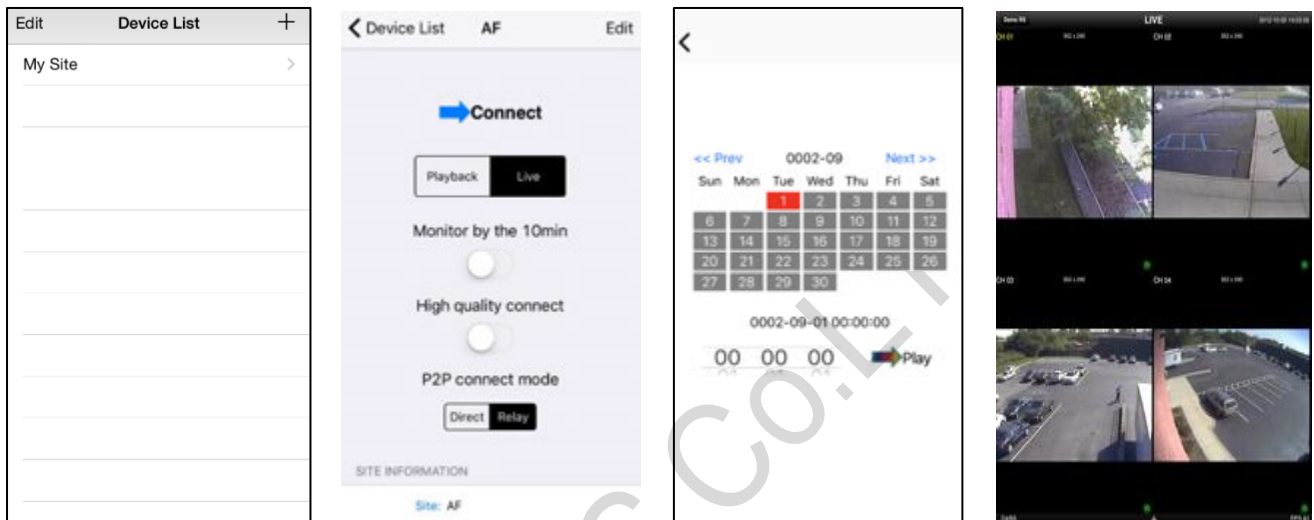
アイコン：選択するとAndroid端末からDVRに接続されたスピーカーへ音声を出力します。

※音声出力を行う場合にはネットワーク設定の音声ポート番号をルーター側で設定してください。

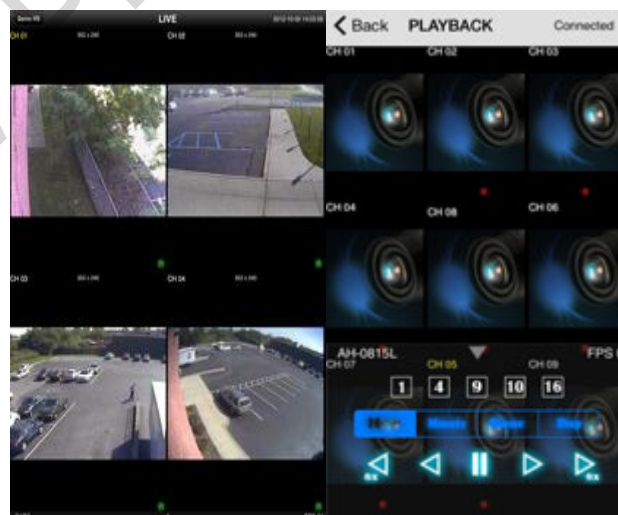
14-2. 録画検索及び再生方法

1. リストから録画再生を行うDVR情報を選択します。
2. 「Playback」をタップし、「Connect」ボタンをタップします。
「Connect」ボタンをタップすると検索する日付の選択画面が表示され、日時の選択画面が表示されます。日時選択後、「Play」ボタンを押すと再生を開始します。

※「10 minutes later, exit」にチェックを入れると接続後、10分で自動的に切断します



1. 映像表示後は4分割画面で表示します。
2. ダブルタップすると選択したチャンネルを全画面表示に切替えます。
3. 再生中に画面下部の▲をタップすると再生コントロールパネルが表示されます。



✓ PLUS.CO.LI

付録 / 保証書

型番	VAN-0415R / VAN-0815R / VAN-1615L
ユーザーID	admin
パスワード	
IPアドレス	
DDNS	.okddns.com
ポート番号	(初期値 : 5445)

保証書

品番	製造番号	
お客様	お名前 様	
	ご住所 〒	
	電話番号	
お買い上げ日 (和暦) 年 月 日	販売店名・住所・電話番号	
保証期間 (お買い上げ日から) 3年間		



本書はお買い上げの日から先、期間中故障が発生した場合、下記の保証規定内容で無料修理をお約束するものです。ご記入いただきました、個人情報の利用目的は弊社HPに記載しております。お客様の個人情報に関するお問い合わせは、お買い上げの販売店にご連絡ください。

株式会社 V PLUS

〒101-0051
東京都千代田区神田神保町1-32-1 やまかわビル3階
電話番号 03-5577-4292

保証規定

機器の仕様範囲内による正常なご使用で、保証期間中に故障した場合には無償交換または、無料修理を致します。保証期間中に故障が発生した場合には、商品に本書をそえて販売店へ修理をご依頼下さい。

●印欄にご記入のない場合は保証期間内でも有効とはなりませんので、必ず記入漏れがないかご確認ください。

本書は再発行致しませんので、大切に保管してください。修理を依頼されるときは、お買い上げの販売店にご連絡ください。

■保証期間内でも次の場合には有料修理となります。

- ・機器の仕様範囲を超えた使用条件や環境による故障及び損傷
- ・使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
- ・お買い上げ後の輸送、移動、落下等による故障及び損傷
- ・火災、天災地変(地震、風水害、落雷等)、塩害、ガス害、異常電圧による故障及び損傷

・本書にお買い上げ年月日、お客様ご氏名、ご住所、お電話番号、販売店名の記入のない場合、或いは字句が書換えられた場合
・各部の点検又は定期保守に要する費用

■修理後の保証について

修理完了品のご返却後、製品の元々の保証期間または、ご返却後6か月間のどちらか長い期間を修理ご返却後の保証期間とし、期間中に故障が発生した場合には無償にて再修理致します。

■ネットワークに関して※1

本製品以外の他社製品、ネットワーク環境によるネットワークトラブルに関しましては、メーカー、販売会社、販売店はいかなる責任も負いかねます。修理、設定は有料になる場合があります。

※1ネットワークカメラ及びデジタルレコーダーに関連する商品に限ります。

■逸失利益等の補償

・商品の使用、または故障等により使用出来なかった事により発生した逸失利益等について、メーカー、販売会社、販売店は一切の補償は致しません。

・動作停止期間、逸失利益、記録した映像・音声の消失や破損などの間接的損害について弊社ではいかなる責任も負いかねます。

■本書は日本国内においてのみ有効です。

この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理を約束するものです。

したがってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の処理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

✓ PLUS.CO.LI